（第二種）（縣種配達）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十年十月五日　臺灣日日新報　（土曜日）　第一萬二千七百五十七號　（一）

臺灣日日新報の夕刊
十月四日
夕刊定價一部二錢

發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

伊エ兩軍愈よ交戰す！

アドアの空襲奏效し
エ軍の死傷一萬七千
伊軍、無人の野を行く

【アヂス・アベバ三日發聯合】イタリー空軍の猛烈爆擊致四回は三日午後再びアドワ地方上空に襲來第二回目の爆擊を敢行した、損害は豫想外に大きくアドワ市に於いてのみ死傷無慮一萬七千に達したと傳へらる

【アヂス・アベバ三日發聯合】イタリー軍東方部隊は二日佛領ソマリランドに隣接するエリトリア國境地帶を突破し一齊に進擊を開始したが無人の野を行く如く驀進し續け既にムスアリ高原北方に入つた、雨季明けて熱帶の陽光燒くが如く伊軍將兵は多大の苦惱を嘗めてゐるがエ國軍は既に同地一帶から撤收してゐる爲伊軍の進擊は無比の快速振りを示してゐる、エ國軍は伊軍をアウザイゲンの奥深く誘致、起伏重疊たる山岳地帶に入ると共に遊擊奇襲戰法に依り一氣に殲滅する作戰で既に皇儲クッセン殿下が四萬の精鋭を率ゐて待機してゐるから伊、エ兩軍主力の衝突は東方戰線に於て展開されるものと豫想される　寫眞は馬上のム首相（右）と工國皇帝（左）

埃及軍動く

【アレキサンドリア三日發本社特電】傳へられる所によれば伊エ開戰に伴ふ危局の擴大に備へエヂプト軍はアレキサンドリアを始め外部よりの攻擊を受け易き都市へ移動を開始したと

一氣に首都爆擊か

【アヂス・アベバ三日發聯合】公然エチオピア領內に進軍を開始したイタリー軍は更に四日を期し東方面に南方全戰線に亙り一齊に進軍を開始し同時にイタリー空軍は一氣に首都アヂス・アベバに爆擊を加へる作戰と觀られる

事實上、國交斷絶
伊公使は引揚ぐ

【アヂス・アベバ三日發聯合】エチオピア政府は三日午後イタリー公使ヴィンチ伯に對し旅券を交付した、公使は四日當地を引揚げ國外に退去するものと觀られる、斯くて伊エ兩軍が事實上交戰狀態に入つたのと相前後し伊エ兩國の國交は愈々事實上斷絶する事となつた

開戰以來アドワの上空に現はれ猛烈な爆擊を開始した、エチオピア人に死傷者多數あり、附近上の損害も相當甚大に達した、爆擊は三日午前十時に至るも依然熄まず人心恟々たる有樣である

工國首都は靜穩

【アヂス・アベバ三日發電通】イタリー軍アドワ爆擊の報に拘らず當地は比較的靜穩で市民は動搖してゐない

全軍をデスイに集結
工國皇帝總動員令宣布

【アヂス・アベバ三日發聯合】エチオピア皇帝は遂に總動員令を下し愈々三日午前九時を期して全國民に對し總動員令を宣布した、同時に附近一帶の丘陵から烽火が打ち上げられエチオピア軍は完全に戰時狀態に入つた、動員令の公布と共に全國の十六歲以上六十歲迄の男子二百萬の全國軍に對し來る十月十二日迄にワルロ州の中心地デスイに集結するやう命令した　同地には皇儲アサハブ・クッセン殿下が中央軍四萬を率ゐて待機してゐるがエチオピア軍ではデスイの防衞に立籠つて東方オガデン州並に北方テグレ州から進軍するイタリー軍を押へる策戰と觀される

宣戰布告はせぬ

【ローマ三日發電通】ムッソリニ首相は正式に宣戰を布告せずしてエチオピアへ進擊する意向らしい

爆擊熄まず

【アヂス・アベバ三日發聯合】アドワ駐屯軍本部からエチオピア政府に達した公報に依ればイタリー空軍所屬の猛烈爆擊攻擊は三日

理事會は—五日開く

【ゼネバ三日發聯合】聯盟理事會は五日午前十時（日本時刻同日午

神はこの聖戰に加護し給はん
工國皇帝の悲壯な勅語

【アヂス・アベバ三日發聯合】エチオピア皇帝ハイレ・セラシー一世陛下は全國總動員令に際し全國民に對する悲壯なる勅語を渙發せられ我國は三千年連綿たる國運の存亡の危機を迎へた今や上下一致の精神を堅持して左の如く宣せられた

今やイタリーは先年の歷史を繰返して再びエチオピアの神聖なる國土を侵略せんとしエチオピアに取つて最も重大なる時機が到來した國民一人一人銃を把り國防のため國家の召集に急ぎ應ぜねばならぬ、兵士は總てその會長の下に馳せ參じ心を一にしてその命令に服し侵略者を反擊せねばならぬ、病弱のためこの聖戰に自ら參加し得ざるものはその祈禱を以て國家を助けねばならぬイタリーの侵略的態度に對して全世界の輿論は既に激しき非難を浴せてゐる、神は吾等と共に在り吾等の國土防衞の聖戰に加護を垂れ給ふであらう、起て！全國民よ皇帝のために國家のために

黑人軍精鋭五萬
ハラール地方に集結

【アヂス・アベバ三日發聯合】エチオピア軍の精鋭五萬は三日ハラール地方に集結を了した、東南戰線指揮ネシブー將軍指揮の下に東方より進擊するイタリー軍に當るものと觀られる

自衞上必要な手段に過ぎぬ
伊國代表部より
聯盟事務局へ覺書提出

【ゼネバ三日發電通】イタリー代表部は三日聯盟事務局に對しイタリー軍の行動を辯護する大要左の如き覺書を提出した

エチオピア軍の指揮者及び兵卒間に充滿せる攻擊的精神は過去屢々イタリーに對し執拗に戰鬪開始を要求し且つこれに成功した、右精神の最近の發露はエチオピア皇帝が九月二十八日聯盟に寄せたる總動員令發令を云々せる親書中に完全にこれを見出し得る、イタリー政府は九月四日聯盟に提出せる報告書において、エチオピアの攻擊的行動及び進擊的準備行爲が實在し、イタリーが過去十ケ年に亙つてその害を受け來つたことを立證する書類を提示する光榮を有したが、今や總動員令布告の結果この攻擊的行爲は新に一層重大且つ即時的なる危險を明白に包含する所の要素及び緊急性を帶びるに至つたのでイタリー政府は安全保障の基礎的理由に基き適當なる必要なる自主的行動を執るに至つたものである、現在の事態においてはイタリー政府はエリトリアの駐在軍統帥官に對し自衞上必要なる諸手段を臨機實施する權限を付與せざるを得ざる立場に置かれてゐることを自認するものである、右通告する光榮を有す

イタリー外務次官　スヴイッチ署名

（後五時）から緊急會議を開催、イタリー軍の軍事行動に對應する方策を協議するに決定した、宣戰布告こそなけれ伊、エ兩軍に戰爭狀態が存在する事は理事會各代表の一致した見解で愈々五日の會議に於いて侵略國イタリーに對し制裁案の發動を決定するものと觀られる、而して右制裁案の內容として英、佛兩代表部その他で最も有力視されてゐるのは規約第十六條第一項所定の經濟金融ボイコット案にして其の要領は左の如し

一、イタリー政府に對する武器の輸出禁止

二、ボイコット、長期、短期を問はずイタリー政府並にイタリー人に對し一切クレヂットを付與せず

三、イタリー品のボイコット

外地米對策
拓務省で著手
愼重な態度を持す

【東京二日發】拓務省では農林省の米作豫想に準據して外地における米穀對策を確立する必要あるため早くも諸般の準備に着手せるが朝鮮は前年の實收に對比して約六分六厘增の千七百八十萬石との豫想報告があり、また臺灣は平年作の八百萬石程度と推定なる旨打電あつたが、拓務省の內外地における明年度消費豫想數量は內地七千七百萬石、朝鮮八百萬石、臺灣四百萬石都合八千九百萬石としてゐる、一方收穫の實際を檢討するに本年度の如きは昭和三年來の產米過剩は全く解消され供給不足の時代を再現してゐる、然して持越米は政府約七百萬石、民間約三百萬乃至四百萬石として一千萬乃至一千百萬石とするも最高價格の維持と需給調節の完璧を期するために如何なる對策を講ずべきか愼重なる態度をもつて臨む必要ありとしてゐる、何右と聯絡し前議會の不成立案である米穀管理法案の審議は全然必要性を失ひたるものと見る向が多きも結局將來における過剩米到來、米穀需給特別會計の見地より再提出を見るものとされてゐる

經濟更生の特別施設
農相、藏相を訪ひ懇談

【東京四日發】山崎農相は三日午後三時藏相官邸に高橋藏相を訪問十一年度の農林省豫算問題に關し說明を遂げ山崎農相は來年度豫算中經濟更生特別施設に關する經費千五百萬圓に付き特に藏相の考慮方を求め藏相も該施設の趣旨に付いては賛意を表し考慮を約する所あつて四時半辭去した、右會見後藏相談　米穀特別會計の負擔が年々增大

經濟封鎖の鐵槌
伊の頭上に下す
聯盟理事會の方針決定を
イ、ラ英佛巨頭協議

【パリ三日發聯合】イーデン英無任所相は三日午後七時佛外務省にラヴアル首相を訪問五日午前十時三十分から再開される理事會の暫定方針につき愼重打合せを遂げたが、既にイタリー軍が全面的に進出を開始しエチオピア國土を侵犯した事實明瞭たる以上理事會としては [illegible] イタリー政府の頭上に經濟封鎖の鐵槌を加へ一切の通商上、金融上の關係を斷絶する事に方針を決定した、從つて英、佛兩代表は五日理事會に對し次の三項より成る具體案を提示する事となつた、但し刻下の情勢に鑑み一切の兵力的制裁には言及せざる事になつた

一、聯盟國は直に同時イタリーとの [illegible] 並に金融上、經濟上の關係を斷絶する

二、エチオピア政府に對しては武器の輸出禁止を解除し皇帝セラシエ一世に對し金融上必要な援助を與へる

三、聯盟國は一切の [illegible] イタリー品のボイコットし [illegible]

[illegible]

第一銀行頭取更迭

【東京四日發】第一銀行頭取石井健吾氏は近來健康勝れず過般辭意を表明してゐたが同行では三日午後三時より重役會を開催してこれを附議した結果同氏の辭任を正式決定し、更に後任には現副頭取明石照男氏が昇格することに決定した、猶副頭取は補充せず石井健吾氏は平取締役として殘る筈である

その日その日

○ 今更總動員令作成などと悠長な事もして居られず、聯盟も結局經濟封鎖に肚を決めるか

○ クレヂット停止、伊國品に對するボイコットは痛くない筈はないが、買收を爲する迄に伊軍の [illegible] が宜しくやつて了んおやたいかネ

○ 伊太利に皆て酒粕を醉めさせた英佛の他に、列國等しく [illegible] を誤つて醉つてゐ [illegible]

○ [illegible]

○ 鳥も通はぬ八丈ケ島どころか、落島までスーパー機がスーつと翔は既に問題外、要は上乘の成績で新になる試練にパスする事

○ コレから交通の安全第一を望むなら、飛行機にお乘りなさい——てナ時代になる

○ [illegible]

○ [illegible]

前田海軍少佐
內地に轉任

海軍武官室勤務の前田海軍少佐は今回軍令部出仕に海軍省出仕に轉じたので來る六日發の便船にて赴任するが臺北からは自動車で基隆へ直行する由尚後任者は今月中旬着任の筈であると

云ふことを話しあつたがこれは是非とも何等かの方法で改革を圖りたい、最近は臨の値段が大變良い樣だがあれも一時的な空景氣につられて根本對策を忘れてはならぬ、地方財政の救濟策に付いても內閣各調查局で研究してゐるが兎角各省が調查局案を利用しようとする傾きのあることは良くない、豫算閣議を開く時期は豫定より多少遲れる模樣だが大演習前はちよつとむづかしさうだ

米日爲替反撥

【ニューヨーク二日發聯合】本日の當地における米日爲替は五仙方反撥し二十八仙七七となつた

會事

▲金融會講演　四日正午の例會で有田勉三郎氏は南洋視察談を試みた

▲瑞穗會例會　五日午後七時半より教育會館二階にて

人事

▲松木臺灣電力社長　四日午前の急行にて日月潭へ、五日午後二時五十六分臺北の筈

▲有池武夫男（貴族院議員）　五日午前の急行にて南部へ

▲秋山孝之輔氏（日糖常務取締役）　五日午前の急行にて虎尾へ

▲龜地佑吉氏（日糖取締役）　五日午前の急行にて虎尾へ

▲安座上眞氏（國際通運臺北支店長）　三日內地より歸臺

▲大日方金太郎氏（明治製糖取締役）　四日來北（昇聘）

無絃琴

此の程ロンドンでチョコレート及び製菓の博覽會なるものがエムパイヤ・ホールで開催されたが、主催者は同市の製菓組合聯合會で、陳列されたものは各種菓子やチョコレート類のもので總額目を驚かせ [illegible] ちやんは勿論一般下戶黨の味覺を盛に唆つたといふ▲いま同組合內に掲示された統計に依れば同組合所屬チョコレート及び製菓業者の昨年の總賣上高は十四ペーセントと增加して約五億圓、その內未婚の男の四割は一週一回以上買ひ、結婚者の二割四分はこの習慣を續ける、又たチョコレートの需用者では職業婦人が一番多く、所謂モダーン・ガールが獨立經濟に立つ者が多いので此の方面への流行は目立つて多くなつた▲更に近代の流行たるハイキング進などにも殊にチョコレートに取りつくものが著しく多くなつたといふ、我が臺北でもかうした現象がありや否や聞きたいもの。

朗らかな人生

(162)

光明靜夫作
田中比左良畫

戀は曲者（六）

此處は日本橋の若竹館家の二階である。

「貴女に私御馳走してあげるのよ　その代り私の相談にのつてネ」

愛子さんは仲々賢い女である。相手の富美子さんにかう言つてからメニューを取上げた。

「貴女が、さう言ふだらうと思つてネ、私豫め覺悟をしてゐたのよ。」

「まあ！そんなのあるかしら。」

「あるわよ、大にあるわ。御馳走になつても、その條件次第でボイコットしちやふかも知れない。」

「まあ！酷いわ〳〵。そんなのつてないわ。でも私あく迄貴女を買收しちやふから。それにしても、貴女何を食べる？」

「私何んでも好いわ、資本家の食べるものなら。」

資本家の愛ちやんは胸をボンと叩いて、

「鯛、小鯵、赤貝、海鰻、さうね、何がいいかしら、いいわ。これをみんな持つてきて頂戴二人分ネ。」

給仕の女中さんに註文した。

「で貴女の大事な註文はなんなの？鯛、鰈、鰺ぢやないでせう。こひ？」

「ホホホ、さうかも知れないわ。でも戀といふやつかも知れないっ」

「戀つていふと……」

「戀の戀、片戀ひ。」

「ハハハ、洒落てんのネ。」

「してその相手の男つてどんな人。」

「まだ學生なの。」

「フム、よーく〳〵ある奴だ。して [illegible]」

「勿論、と學生よ」

「[illegible]」

「[illegible]」

「氣障ぢやない？」

「氣障ところか豪傑な位だわ」

「アーム、背の高さは？」

「高からず、低からず」

「男性的な所がある？」

「大にあるわ、だからこそ、バスの中で私を助けて呉れたんでせう」

「なアる程ネ、して缺點はない？」

「さうネ、勇敢を丸めることに興味を感じてゐる事だけを止めて呉れるといいかと思ふわ、それが玉に瑕よ。」

「大學生同士で、そんな惡戯こそこをやつてゐるのかも知れないわ、私の知つてゐる人にも、その癖があんのよ。」

まさか富美子さんにしても自分の夫がそれだとは言へなかつた。

「で貴女、彼氏を本當に愛してゐるの？」

愛子さんは突然のため急に返事が出來なかつた。暫らく俯向き考へてゐたが、決然、顏を上げて、いともサバ〳〵と言つた。

「愛してゐるの、戀をしてゐるのよ。」

「さう、貴女の氣持は分つたわ。で彼氏の方でも貴女に戀を戀してゐるらしいの？」

「ええ、さうらしいの。でも一遍だつて色つぽい事を言はないんですもの、私の方で根負けしちやつて、もう我慢が出來ないの。悔やしいけど私から [illegible]」

「よーし、おとのたの子は私お引受けるわ、私大に賛成！二人を立派に添はせるやうにウンと取りをかけるわ、ま、私の心が分つて？」

「有難う、私、[illegible] わ、くれぐれもお願ひしてよ」

[illegible] 愛子さんの [illegible] はジャズとなり、眼は [illegible] のために [illegible] 出した。

頭がボンヤリして
足腰が抜ける程ダルク
居眠りが出る時
是で根氣を強めると
身體が緊つて活氣がつく

今は非常に體力の消耗する時であるから、身體のシンが衰へ易く暑さがコタヘて、頭がボンヤリ根氣が乏しくなり、居眠りが出たり欠伸が出たり、息切れして身を動かすのも大儀になり、身體のヤリ場のない樣に足腰が倦くなり、それが爲夜分はゴロ〳〵して寢苦しく、遂に寢冷えで感冒を引いたり

腹を冷やして胃腸を傷つたり、睡眠不足で益々元氣がなくなり、ネジの弛んだ時計の樣な倦い身體になる、弛んだ時計なら、ネヂを締めればよいが、活力の弛んだ人間のダルイ身體は、どうすれば引緊まるか？平生貧血虛弱で夏まけ夏痩をし易い人でも、病後衰弱の人でも、滋養強壯劑とし

貴重なる深山仙酒の養命酒を愛飲すると、ボンヤリした頭も朗らかな元氣が出て、時計のネヂを締めた樣に活力が緊張し、胃腸の工合も活潑になり、何を喰べても美味しくコナレ、人の夏痩する時に、却て丈夫に肥り、暑さにも抵抗力が強くなり、農務にも疲勞倦怠を覺えず

夜分はグッスリ安眠して、何とも云へぬ健康氣分で潑溂として根氣強く活動する樣になつた、實に是は良いものだと感心して人に語り、聞いた人が實驗すると、聞きしに勝るよいものだと婦人界にまで一層の好評で益々有名であるから、一度は成程と眞實に御實驗を——

惱んだ胃腸衰弱と
不眠を忘れ迚も丈夫になる

八王子市外　川登太一

私は職業の關係で運動不足の爲、次第に胃腸が衰へ食事が進まず消化不良となり、夜分は不眠に惱み身體が倦く仕事に根氣なく、時々眩暈がして非常に苦しみ、遂に昨年八月一時休職して專ら療養に勉め色々の藥や強壯劑を求めて服用致しましたが、快方に向はず惱んで居りました處、フト紙上で養命酒を知り、早速半疑で求めて服用を續けますと、次第に食慾を增して元氣づき、夜分は安眠できる樣になり、眩暈も忘れ大變丈夫になりましたので、本年の四月から元の職に就く事が出來ました。私は此經驗から「病ひ惡る勿れ養命酒あり」と云ふ強い信念を持つ樣になりまして「世間の病弱者に眞劍せずに養命酒を試して御覽なさい」と自信を持つて御奬め致して居ります。（十年七月廿二日受付實名は御本人）

無代進呈

貴重なる深山仙酒にして斯くもよく效く養命酒の說明書と實驗談を無代で發送しますから、東京四谷區上通四丁目十二番地養命酒本舖出張所へ御請求あれ（ハガキで御申出しあれ）

滋養強壯劑として
◆疲勞倦怠の人
◆神經衰弱の人
◆胃腸衰弱の人
◆強腦強精の目的
◆不眠息切れの人
◆呼吸器虛弱の人
◆貧血冷込みの人
◆根氣薄弱の人
◆虛弱體質の人
◆產前產後の婦人
◆病後恢復期　等々

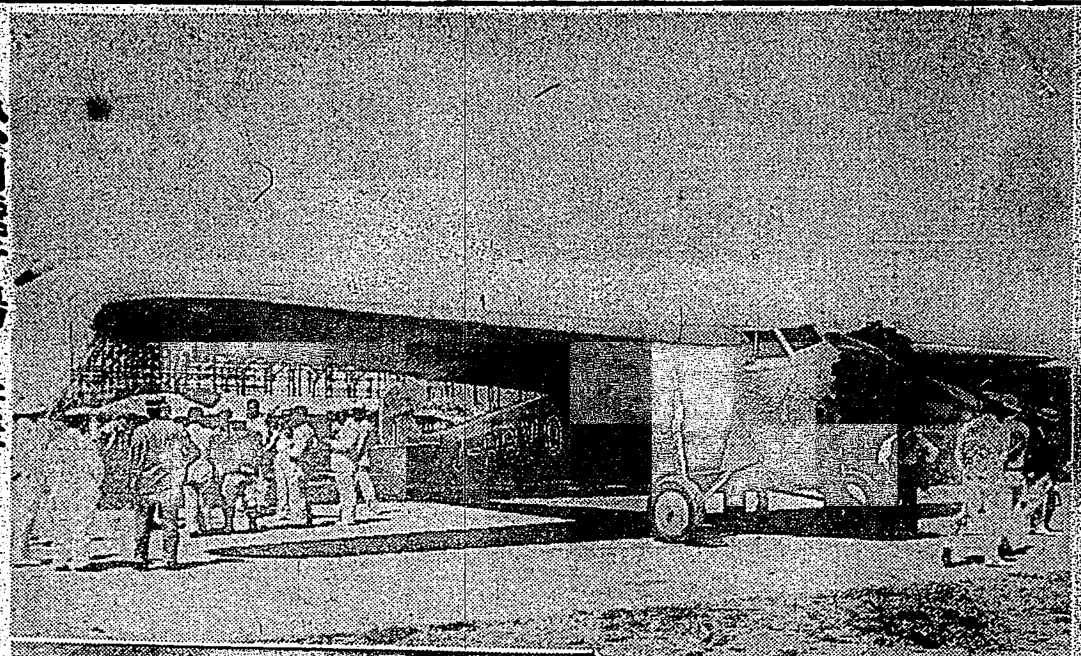
信州伊那の名產
臺澤家傳　養命酒　製法日米專賣特許
小瓶 壹圓七拾錢　大瓶 四圓五十錢
●全島の專賣局酒指定商店にあり。

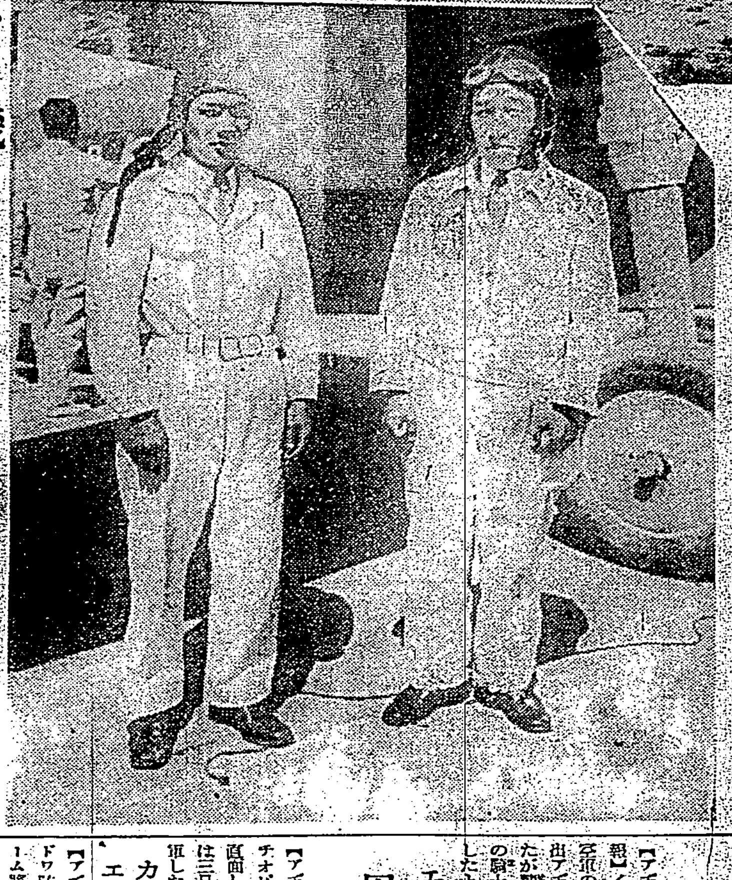
御注意
ニセモノあり專賣特許臺澤家養命酒の文字に特に御注意の上お求め下さい。

發賣元　臺灣總督府專賣局
製造元　信州上伊那郡南向村大草　養命酒本舖天龍館
出張所　東京市四谷區上通四丁目十二番地　養命酒本舖出張所

雄姿を碧空に輝かし
スーパー機臺北に著く
豫定よりも四十二分早目に
觀衆の拍手を浴びつ

日本航空輸送會社が臺灣博覽會協贊飛行を行ふと共に將來これを臺北飛行場に常置すべく二日午前八時加賀家助氏操縱、鈴木晋助氏同乘にて福岡を出發し、臺北へと空中輸送を實施したるスーパーユニバーサル機（六人乘旅客機）は二日午後一時五十五分に那覇着、同所にて聯絡飛行を行つて一泊し、四日エンヂンの**調子**を整へて午前六時五十五分那覇飛行場離陸、一路臺北へのコースに就いた、此の日臺北地方は稀に見る日本晴れ、南東五米の風が飛行場の吹流しを水平に靡かせる絶好の飛行日和である、松山庄臺北飛行場では早朝より中南博覽會事務總長、堀田交通局總長、野口國防義會支部長、藤田遞信部長、軍司令部より高橋氏等、山本經理兩部長、遞信部の庭谷、佐倉の兩氏の外國防義會航空部員日本空輸社員等多數詰めかけて早くも**歡迎**の諸準備を完了し、機の飛來を今や遲しと待つ內、早くも午前十時廿二分觀音山に棚引く雲を破つて待望のスーパー機は其雄姿を現はしたやがて臺北上空を飛び、飛行場上空を通過した後は臺北神社上空より方向を轉換し着陸の姿勢を整へて午前十時二十八分飛行場北隅に西方より逆風を利して見事に着陸し直ちに機首を格納庫前に向けて**滑走**し、雷雷の如き拍手を贈る觀衆の前にてエンヂンを止め、此處に千六百キロ空中輸送の大任を無事に果した、福岡を出發して臺北飛行場着陸迄の所要飛行時間九時間十七分、臺北着は豫定の午前十一時十分よりも早きこと四十二分であつた





松山飛行場に安著したスーパー機　下は搭乘の加賀操縱士(右)と鈴木機關士(左)

杯を擧げて
安著を祝す
―機は愛國格納庫に―

面やけした飛行服姿を機外に現はした加賀、鈴木兩氏を取圍んで拍手の嵐、握手の雨、寫眞班の總攻擊、新聞記者の襲擊の光景が暫時續いて後博覽會協贊會より今日の殊勳者兩氏に贈られる花束は堀田朝子さんの手により渡され、兩氏の勞を犒ひ安著を祝する赤酒の杯が擧げられ、加賀操縱士より堀田總長へ出發以來の報告あつて後安田氏は博覽會協贊會長代理として飛行博覽會に對する日本空輸の特別の盡力を謝すれば後藤臺北支所長起つてこれに答へ、約三十分間歡談至る和やかな談笑を續け、直に到着機は愛國格納庫に納められた

不安のない
愉快な飛行
兩氏交々語る

長途の空路に疲勞の色も見せず加賀操縱士、鈴木機關士は交々語る

何は兎もあれ無事大任を果したことを嬉しく思ひます、福岡を出てから臺北迄の全コースは全く天候に惠まれて何等の不安もない愉快な飛行が出來たことは幸でした、本朝六時五十五分那覇を出發して八時二十五分宮古島を通過し、それから約五分で石垣島を見、更に十五分で與那國島を眺め、間もなく機の左側に臺灣大山の稜線を仰ぎつつ經て中央山脈を越えました、南東九米乃至六米の逆風で約一千米の高度を保ちつつ二百キロのスピードを出したので豫定よりも早く著くことが出來ました博覽會に際しては大に活躍の爲め飛んで見たいと思ひます

原社長からの
メッセージ

加賀飛行士は日本航空輸送會社社長原邦造氏より平塚博覽會長並に松木協贊會長へのメッセージを携行し之を協贊會安田氏に呈した

新竹市最初の
區長會議

【新竹電話】新竹市では八日午後一時より市公會堂に於て最初の區長會議を開催し町會選擧對策、神社祭典等に付き打合せを行ふと

伊太利空軍の暴狀
赤十字病院を爆擊
エチオピア皇帝が言明

【アヂス・アベバ三日發聯合】エチオピア皇帝は三日午後宮廷に記者を引見し沈痛な御面持ちで伊空軍の暴狀を指摘し次の如く言明された

只今チグレ州知事マレガスア將軍から余の手許に到達した電報に依れば、イタリー空軍所屬爆擊機は三日朝來アドワに爆擊を加へたが、最初の爆彈はアドワに於ける赤十字、野戰病院に命中、爲に看護婦數名は慘死を遂げ後は重傷を負うた

赤十字病院は國際法上中立地位を保障され、赤十字旗に對する軍事行動は國際法の嚴重禁止する所であるが、エチオピア皇帝の言明する如くイタリー空軍が赤十字病院を爆擊したとすれば重大な國際法侵犯行爲として全世界輿論の非難は免れぬと解さる

アウサ平原にて
兩軍主力衝突か

【アヂス・アベバ三日發電通】當地交戰情報に依ればアウサ平原に於いて伊エ兩軍間に激戰展開中であると右は確報ではないがエチオピアは唯一の鐵道たるジブブ、アヂス・アベバ鐵道の遮斷されることを極度に警戒し有力なる部隊をアウサ平原地方に集結してゐるから同地方を中心として兩軍主力の衝突は起り得るものだと見られてゐる

エ國騎士部隊に
伊軍は惱まさる

【アヂス・アベバ三日發聯合至急】イタリー軍騎士部隊は有力な空軍の掩護下に半險たる峻路を進出アチグラートからアドワに向つたが精鋭無比を誇るエチオピア軍の騎士部隊に惱まされ早くも敗退したと傳へらる

中である

エ國七千の
囚人出征
大赦行はる

【アヂス・アベバ三日發聯合】エチオピア皇帝は祖國存亡の危機に直面して大赦を斷行、囚人七千人は三日朝釋放され、卽日前線に進軍した

カバタ將軍麾下の
エ軍アドワへ急行

【アヂス・アベバ三日發電通】アドワ防禦軍の指揮官ラス・セイヨーム將軍の麾下たるカベダ將軍はアドワ防禦軍援護の目的を以てデッシエ附近よりアドワへ向け急行

天井裏に
危險な忘物
ダイナマイトや雷管など

【基隆電話】此の程基隆合同運送會社基隆出張所宿直部屋の引越修理中同部屋天井裏にダイナマイト七個雷管七個及び導火線が發見され驚いて屆け出たので目下基隆署刑事係で極秘裡に出處取調べ中であるが曾つて同社の工事中何者かが隱匿したのをその儘忘れたのではないかといはれてゐる

古屋、井川兩氏を
起訴せぬ事に決定
商銀問題之で一段落

商銀恐喝の嫌疑で九月十八日強制收容され同二十七日身柄を釋放された、古屋、井川兩辯護士の關係する所謂商銀事件は引續き檢察局に於て愼重合議の結果、本月四日頃遂に起訴せざる事に決定した旨兩氏に通告された模樣である、兩辯護士の收監により巷間には種々デマが亂れ飛び重大事件の如く噂されたが、右は全く商銀事件に限定されて居たもので、兩氏の檢擧に到つたのは（一）商銀株に總會一ケ月前に同行株を買つた事（二）株主總會に於て總會の法律的無效を強調した事（三）總會無效の訴訟を提起し取下げた事（四）大橋氏訴訟謝金五千圓、生野氏八千圓を商銀より受取つた事（五）該謝金受取證に商銀側より作成された但書（商銀並に關係會社に對し、敵對がましき行爲を爲さざる事、無效の訴訟を提起しない事）に署名捺印した事（六）收監により辭任した生野氏に對する謝金が果して法律的に支拂ふ可きものであるか否か

等の諸點が、恐喝の嫌疑を充分にしたものと推測されるが、檢察當局の連日に亙る取調べにより、古屋、井川の兩氏とも生野氏が刑務所に入所後の家庭に同情した餘り該謝金は全部大橋、生野兩氏に渡して本人等は一文も私しなかつた事生野氏の謝金は法律的に見て非難の點あるも道義的に見て考慮の餘地ある事、田氏が商銀より依賴されて和解を持込んだ事等の諸點が檢察當局の心證を良くし、該事件は法律的に非常なデリケートな事件であるが、當局合議の結果遂に起訴せざる事に決定を見た、商銀との關係は忠告により小宮辯護士が仲介の勞を取て生野氏の謝金の內二千圓を返還し島內にセンセーションを起した商銀事件も茲に終結した、尙兩辯護士の檢擧は他に重大な意味ある如くデマが飛び各方面に飛火する如く傳へられたがその事なく終結したことは公正なる處置とされてゐる

受惱號問題で
總督に進言書

大日本生產黨臺灣本部事務局ではチエノウ號問題に關して同黨本部の運動の延長として四日朝事務局の磯部、橫尾、淸水、片野、佐川の四氏は中川總督を訪問して進言書を提出し時餘に亙つて會談したが同黨では更に安保辯護士に對して再勸告書を發した由

博覽會當込み
のインチキ師
來臺して取調べを受く

【基隆電話】基隆水上署刑事係では三日基隆入港の千歲丸で來臺した三等船客中よりうら若い一內地人女を連行取調べを行つてゐたが右は蕃界で博覽會のあることを聞き女給になつて一稼ぎしようとして渡臺やつて來たもので係員から警告しながら釋放した、尙その他にも博覽會當込みのインチキ師二、三名が取調べを受けた

増田知事の初巡視

【新竹電話】増田新竹州知事の州下初度巡視は種々の事情で大湖、中壢、桃園、大溪の四郡が殘されてゐたが左の如く行ふ事になつた

五日大湖郡　七日中壢郡　桃園郡（大溪泊）八日大溪郡

ゆうかり句會　十月例會を五月十五日午後七時より臺北市本町帝國生命保險支部にて開催、兼題　營李雜詠（五句）

どちらが勝つか？
―伊、エ戰の豫見―
テンペルリー英陸軍少將の批評

エチオピアの雨期も愈々あけた伊太利軍は三日早曉を期して愈々エチオピア進擊を企て早くも空襲に依りエ國人多數の死傷者を出し兩國は最早事實上の交戰狀態に入つた、『伊エ戰は』之に付て英國の國際聯盟側主席代表であり戰術家としても令名高きテンペルリー少將は、專門的なしかも興趣深き筆致を以て、伊太利がエチオピアに於いて採るべき策戰を次の如く批判してゐる

× ×

エチオピア國境の伊太利軍の配備狀態より、伊太利のエチオピア進出方向を豫想するなら次の二つの場合より外にあり得ない事が明瞭に觀取される、その一は伊太利領ソマリーランドより、他の二は伊領エリトリアよりである

× ×

先づ第一の伊領ソマリーランドよりの攻擊の第一段の主目的は英領ソマリーランドに近き部分のヂヂガ、アヂス・アベバ鐵道の奪取でありハラールの占領にある、卽ちワルワルより此の鐵道までの最短距離三百哩を自動車によつて將兵需品を輸送進攻せしめ、謂はば行きがけの駄賃的にハラールを占領、此處を根據地としてアヂス・アベバ鐵道に依て首都を攻擊せんとするを然し一見容易に見えるこの方面の伊太利策戰は、恐らく最も強硬なエチオピアの抵抗に逢ふ事を覺悟しなければならない、何故なら現皇帝はハラール州の元知事であり、この地方一帶は皇帝への忠誠の念、眞に切なるものがあるだけに反伊太利熱は熾烈であり、且皇帝としてもこの方面より伊軍の進出あるを察して、エチオピア軍の精鋭をして既に堅固な防禦陣地を布かしめてゐるからである、黑人の混合軍團と白人一個師團を擁する總指揮のグランチアニ將軍は、この策戰の容易ならざるを悟りワルワルより自動車行軍によらずしてセベリ河の峽谷を經つてハラールを衝かんとしてゐる樣だなぜなら軍隊が奧地へ進むにつれて、食糧特に水の供給が次第に困難となるからである、加之ワルワルよりハラールに至るオガデン地方の土人達は伊太利に極度の反感を抱いてゐるので必ずや奇襲を用ゐて伊太利の行軍を阻むであらう

× ×

次に他のもう一つのエチオピアへの進路、伊領エリトリアよりであるが、地理的に伊太利本國に近く且つ現在伊太利軍の編成が白人二個師團、黑人二個師團、黑シャツ二個師團である點より見て、やはり攻擊軍の本隊はエリトリアより入るものと見なければならない、これは一八九六年のアドアの戰雪辱の意味から云つても、亦伊太利として是が非でも勝ち拔かなければならない所であるとも云へる然しエリトリアから攻め入るとしても、一歩エリトリアを越えてエチオピアに入れば矢張り問題は食糧と道路であるが山岳戰に長く多の經驗を有し、山間の道路を作る事に於て特殊な技能を有する伊太利軍は、既にアドアに至る國境方面に新な數本の道路を新設した、遠征軍隊の糧食の方は、フランスの一箇師團に、武器彈藥に〔illegible〕て一日百噸の食糧を必要とすると云はれてゐるのを思へば、エリトリアの伊太利遠征軍六箇師團を恐く奧地へ果して進め得るであらうか、六箇師團の中四箇師團をエチオピア國境內に送り込んで戰線に配置せしめ得たら、伊太利としては全く大成功といはれなければならない

× ×

エリトリアよりエチオピアへの進入軍にとつて最初の難關は國境を走るマレブ河の大峽谷である、恰も伊太利軍の進路に對し直角に大自然の城塞をなしアチグラットからアドワを經てアクスムに迄この峽谷が續いてゐる、しかもこの天險によるエチオピア軍は殆んどその主力を擧げてかつてのアドワの會戰にて伊太利を敗退せしめた時に自負し、伊太利軍何ものぞとの敵愾心はいやが上にも旺盛である、故に伊、エ兩軍はこの線に於て未曾有の大激戰を演ずるであらうが近代的武器と訓練とを有する伊太利軍には結局エチオピア軍に痛烈な打擊を與へないでは置かない、此の第一關門でエチオピア軍に致命的打擊を與へるものは何と云つても伊太利の空軍である、エリトリア方面の陸軍に屬する飛行隊の外に恐らく伊領エリトリアのアッサブから空軍別動隊が國境を飛來し、アドワを陷れてマグダラに迫る本隊を側面的に空軍より掩護しよう、この方面に出動しうる伊空軍はアッサブを本據として二百乃至三百である

× ×

更に此のアドアよりマグダラへ向ふ本隊と協力して、別にスーダンと伊領エリトリア境より伊軍の一隊は進擊を開始しよう、これは云ふ迄もなくゴンダルとツアナ湖の占領を目的としてゐる、然し乍ら戰略的に於けるナイルの人工的水源池であり從つて英勢力下の埃及棉作經濟の死活を制するこのツアナ湖を、もしイタリーが軍事的に占領するやうな事が起るなら、それから生ずる國際間の紛爭は恐らく以上のものがあらう

ここに於てエチオピア國境附近に於ける最初の戰鬪に勝利を得た伊太利軍は、いかなる第二の行動をとるであらうか、エチオピア北部に於ては、戰鬪行動を爲し得るのは九月末より四月迄である、だとへ國境附近で伊軍は勝利を得たとしても、それからのエチオピア奧地は大軍を動かすに極めて不利な高原であり、重疊たる山岳地帶である、エチオピアにして何か特殊の要因によつて戰鬪意識を失はしめられない限り、明年四月迄に伊太利が國境より遙か深く分け入ることは困難である

× ×

ソマリーランドからもエリトリアからも、國境より首都アヂス・アベバには直線コースで四百哩ある、伊太利軍は首都に未だ遠き何處かの地點に於いて又再び雨期を迎へねばならなくなる、空襲によつて遲かれ早かれ、首都アヂス・アベバはイタリーの手中に歸るとしても、殖民地首都の〔illegible〕なら國境で戰端開かれればアヂス・アベバの住民は直ちに各地方へ避難し、伊空軍の首都爆擊も何等目標を發見し得ないであらう、而してもし首都にして敵の手中に歸するも、各地方が依然強硬に反伊的抗爭をつづけ得る意の奇襲戰法を以て抵抗すれば伊太利は大いに惱まされ首都空襲の如き無意味に終るであらう

× ×

もしそれ廣大な、人口稀なエチオピア全土を攻略せんとするなら、それこそ伊太利は數年の長き時日を要さねばならない

× ×

ここで翻つて伊太利の經濟的方面を觀察して見よう、現在のところ伊太利國內の民衆も、出征兵士も東阿への遠征と云ふこのことだけで熱狂的な氣分に浮かされてゐる、それが開戰早々伊太利軍の大勝ともなれば一時は全くお祭り騷ぎに違ひない、然し最初に一寸勝つた所で、それから後の持久戰で風土病、負傷者、ホームシック患者の續出に〔illegible〕とつて、最初の熱狂的興奮も〔illegible〕ファシストの〔illegible〕張に怨嗟の聲が放たれないと誰が保證し得よう、その上、さうでなくてさへ困難な伊太利財政が軍事費の重壓に堪へられなくなる時、如何に鐵の如き意思を有するムッソリーニと雖も國民の聲に耳を傾けないでは居られないだらう

× ×

要するに伊太利軍は開戰直後にエチオピア軍に痛擊を與へるは必定であるが、むしろ眞のエチオピア攻略はそれ以後に殘されるのである、初期の戰鬪直後何等かの名目を立てて伊太利軍が凱旋するの機會を失ふならば、事態は急激に伊太利にとつて不利となるものと見なければならない、最惡の場合には、引くに引かれず數年に亙る持久戰となり、その間に國民をして滿足せしめる程の戰勝の報を齎すことも出來ず、戰地に於ける風土病、奇襲戰法に惱まされて死傷者意外に續出し、本國內にあつては財政の根本的破綻によつて遂に名狀すべからざる混亂と騷擾が惹起するであらう

あすの天氣

一區（北部）北の疾風時々雨
二區（中部）北の疾風晴
三區（東部）北の和風時々後雨
四區（南部）北の和風晴後雨

概況（四日）七六四粍の高氣壓は揚子江流域にあり東に移動し七四四粍の颱風は北緯一五度東經一二四度卽ちマニラの東三〇〇粁の海上にあり西北西に進む模樣本島の天氣は概ね快晴北海は北東の和風臺灣海上は穩であります

各地溫度（十月四日午前十時）

恆春	二九・五	臺中	三〇・〇
臺東	三〇	臺北	三二
高雄	三二	基隆	三一
臺南	三三	那覇	二八
澎湖	二六	鹿兒島	二六
阿里山	一一	長崎	二四
花蓮港	二九	石垣島	二九

本日發賣

明治一代女の唄　新橋喜代三

明治一代女　柳なびけど　東海林太郎

島の流れ　しやんぼん玉の唄　高田浩吉

お目出度那須の半次　風揚げ唄　小林重四郎

日米對抗水上競技實況　八百米リレー放送　松內則三

ポリドールレコード

最新內服藥　淋疾

京都帝國大學化學研究所創製　特許專賣　メキオール

〔illegible〕

發賣元　東京市〔illegible〕小川忠作商店

代理店　臺北市榮町　廣生堂藥舖　臺中市錦町　丸三大藥房　臺南市〔illegible〕

鼻カタル、リウマチ　疼痛によくきく　プラターム

會葬御禮　中川周次　親戚一同

會葬御禮　高橋豐藏　親戚一同

大用犬　軍獵犬　（仔犬　成犬）

神戸市灘區〔illegible〕　田丸獵犬訓練所

りん病　世界一療法

酒も自轉車も勿論止めずして自分でヒミツ裡に安全に再發せぬ根治し得られキキメ早し說明書無代進呈ハガキで申込あれ

發賣元　新竹〔illegible〕

代理店　臺北市西門町　大光堂　臺南市〔illegible〕　川村商店

快味百%！秘中の秘品目錄　寫眞書　〔illegible〕

京都上京小山板倉町　自然社

今秋の大ヒット!!

ほんに貴方はつみな方　唄　美ち奴

テイチク專屬入社第一回發表

佐藤惣之助作詩　古賀政男作曲

あゝ戀無情　美ち奴　木村〔illegible〕

古賀政男作品行進

のぞかれた花嫁　杉狂兒

波止場がらす　ディック・ミネ

さむらひ鴉　楠木繁夫

テイチクレコード

理研エクシン　あせも　たゞれ　かゆみ

〔illegible〕

理研化學研究所

國防受難の活歴史

元寇 (51)

藤井眞澄作
齋藤五百枝畫

辻神樂師（六）

「ところが、行者殿、それは出來ませぬのぢや」

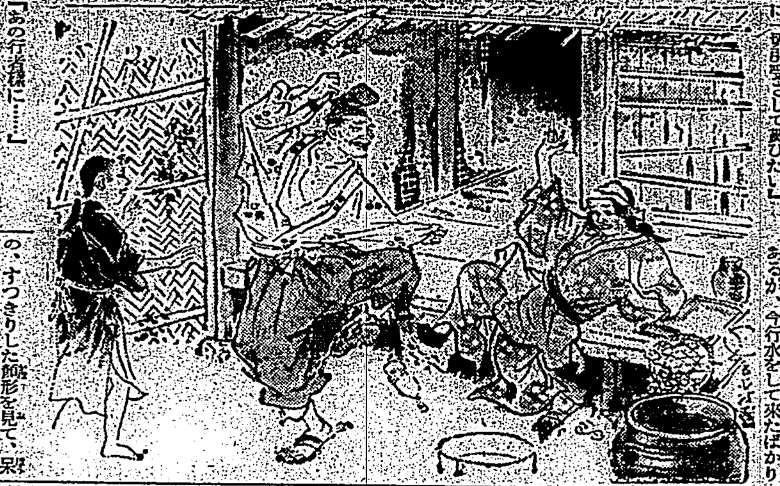
「なに出來ぬと……」

「この猿彦も、その五條の橋を新しう工夫しましてな、虎彦を牛若丸にし、手前が弁慶になつてやりましたところ、それや〳〵どえらい人氣でしたがな、たうとう止められてしまひました」

「なぜ止められた」

「最前もちよつと申した通り、源氏にちなんだものは、遠慮せい……といふやつぢや。鞍馬山でも一ノ谷でも、皆んないけません。はア……。つまりこれが、手前一家の困るのはじまりといふ譯」

「さうか、わかりました。ところで主殿、さつきの話な、このわしに一切引受さして貰ひたい」



「あの行者様に……」

「さよう。それでな、少々心當りの處へ行きたいと思ふが、辻神樂師の衣裳をかして下さらぬか。それに虎彦殿も一所に來てくれるといいが——」

「はい〳〵。辻神樂の衣裳は、手前が苦心發明したる命よりも大事な物ゆゑ、これはまだ一度も土倉入りしてはゐませぬ。は、はアアテ、ごされ〳〵。虎彦も、早う來やれ〳〵」

行者が、一切を引受けてくれるといふので、爽さに犯されと稱した頭も急にふは〳〵と輕うなつて猿彦は、片目開きの踊りををどり乍ら、家の方へと躍つて行く。

「あはれ。あな面白う。あなたのし。あなさやけ。あなさやけ……」

前へ行く主人の狂ちみた陽氣にくらべて、行者は陰氣に默りこんで後から續いた。

「ヤア〳〵、山の神、早うお神樂の扉を出した〳〵……」

女房のお澤は、主人のふざけた聲を聞くと、これはきつと良い話があつたのに相違ない……と感じて、思はず裏口の方へ行きかけた。

と、そこへ猿彦が踊りこんで來たので、

「あつ」

と、兩向ふからはちあはせをして、かたく〳〵と、臺所道具の上へ倒れてしまつた。

猿彦は、女房の倒れたのも、神樂舞の一節同様、

「あはれ。あな面白ろ、あな樂し、あなさやけ……」

と板の間へ、踊りあがつて行く。

お澤は、やうやつと起き上がつた。

と、そこへ行者が、ヌッとはいつて來たのである。

「まア……」

お澤は、またびつくりしてしまつた。

行者は今までずつと、薄暗い臺所の中で、蓑をかぶつて牛か馬のやうに、汚らしく眠こんでゐたので、ろく〳〵顔も見なかつたのであるが、今行水をして來たばかりの、すつきりした顔形を見て、呆然としてしまつたのである。おやぢでさへ、ふるひつきさうになつた美青年である。婦人が惚くのは無理もない。

間もなく、行者は、夫婦の者に辻神樂師の衣裳を着せて貰つた。その袖はぺら〳〵と長く、その袴ははた〳〵と短かつた。頭には、弁慶のお面をつけ、頭には深い編笠をかぶり、「商足に使ふ一本の撞木杖を選び出し、ひつさげた。

虎彦は牛若丸のお面をつけた。その腰には腰鼓、手には一本の横笛を持つた。

本當に辻神樂をやるつもりはないから、その他の諸道具は持たなかつたのである。

用意のととなうた二人は、裏口から腰をくぐつて、その向ふの細道へそーつと出た。そして、左京の方へと、足を急がせた。

この美青年の行者——それは五條京極寄屋武士の主將、京第一太刀打早業の達人……と謳はれた、あの加賀誠太郎種次の、なれのはてなのである。

㊋㊌㊍㊎（時事漫筆）

テレヴィジョンは亭主の頭痛の種

新井太郎

「風の吹く年は桶屋が繁昌する」と云ふ噺がある

風が吹くと埃がたつ、埃がたつと眼を病む人が多くなる、盲目が殖える、盲目が殖えると、從つて三味線を弾いて街を流す人が多くなる、すると三味線屋が繁昌する三味線屋が繁昌すると猫が減る、猫が減ると鼠が殖える、鼠が殖えると桶の齧り方が激しくなつて桶屋が繁昌する、だから「風の吹く年は桶屋が繁昌する」のださうである

—×—

「テレヴィジョンが盛になると亭主が頭痛に悩む」と言ふのである

風と桶屋の噺の様に、一寸呑み込めない、この不可解な警句を發したのは、今年の春だつたか、去年の春だつたかの、タイムス週報の時評であつた

昨今、日本でもテレヴィジョンの完成が近づいたと度々新聞紙上に傳へられてゐる「テレヴィジョンは亭主の頭痛の種」になる代物とすれば、英國の亭主ばかりではなく、日本の亭主たちにとつても問題である

知つてか、知らないでか、日本の男性たちは、野球や拳闘や芝居の放送されてゐる機器の前で

『畜生つ！早くテレヴィジョンにならないものかなア！』

と怒鳴つてゐる、タイムス週報の時評を讀んで見ると、これは決して英國の亭主の悩みばかりではない

—×—

つまり

「テレヴィジョンの完成普及は流行の家庭侵入を意味する」

と言ふのである

在來、一般家庭の女性と流行との接觸は、郵送して來るア・ラ・モードのカタログ、新聞雑誌の寫眞位のものであつて、これは一ケ月に數回のものであり、亭主は出勤の出かけに破いて捨てもよく、誘惑を禁止してもよく、且つ大して有力のものではなかつた、その上に社交とか、外出とか言ふことは「女は家に居ればよいのである！」と言ふ一喝によつて家庭の女性が流行の第一線に近づくことはせい〴〵一ケ月に二回か三回なのが普通であつた、映畫とか、劇場とか、寄合とか言ふものに親しめる人々は特殊な人々で、一般にはこの流行との接觸は問題にしなくともよかつたのである

所が、テレヴィジョンが現在のラヂオの様に完成され普及すると流行の第一線は、どし〳〵家庭へ侵入して來て、寂しく夫の留守を守る妻の眼の前に、そのきらびやかな姿を現せるのである

これは百貨店あたりの宣傳放送をどし〳〵やつてゐる米國は特に甚だしいわけである、と言つて日本の亭主だけ平氣で居るわけにはゆかない、市縣放送にしろ、スタヂオからの放送にしろ、出演者が觀えるのである、美しい流行歌手なり、賣出しの女優なりの姿が、衣裳が、髪が、帯が、靴が、指環が家に引込んでゐる家庭の女性の前に現はれるのである、劇場からの中繼放送でもあれば、劇場の廊下のあの流行示威行進が見られるであらう

—×—

東京の銀座通の流行は、一瞬にして、札幌の家庭にも、臺北の家庭にも侵入するのである、臺南に住む或る女性が、その月はじめて東京に現はれた最新型の帽子を、最新柄の帯を、その夜の午後八時に旦那様にねだる、と言ふことが可能なのである

そしてその流行の侵入は、夜も晝もである、趣味嗜好心堅固な女性でない限り、この流行の誘惑には克てまい、まして、遙々巴里からリュシエンヌ・ボワイエ嬢の粋な小唄が聴こえて來る今日、若しこれがテレヴィジョンであつたら、リュシエンヌ・ボワイエ嬢のその夜のドレスは、日ならずして銀座街頭に現はれる筈である

旦那様が粋な巴里の小唄に恍惚としてゐる中に、奥様はその巴里の最新のドレスと靴を、如何にして旦那様にせびるか、如何にして旦那様に買はせるか、と言ふことに肝膽を碎く、と言ふ、恐るべき世の中になるのである

この種のテレヴィジョンの恐慌が、夢そらごとでない、テレヴィジョンの完成と普及につれて當然、事實となつて現はるべきことである

と言つて、タイムス週報の時評は英國でケント公妃殿下が、テレヴィジョンで、ヴィクトリヤ街から水前町の帽子をお選びになつたことを書いてゐた

そして、テレヴィジョンによる流行の家庭侵入は、今までの如何なる方法より有力で執拗で、効果があり、防止する方法は無いだらう

と言つてゐる

テレヴィジョンは奥様をさかんにケシかけて旦那様にせびらせるだらうと言ふのである

風の多い年は桶屋さんになれればよい、テレヴィジョンになつたら頭痛の特効藥を賣出すに限るかも知れない

琉球民謡と古典舞踊の夕

十月四日から榮座で公開

[illegible]の閑食を迎へて、種々の興行物も活氣を呈して來たが、此度琉球郷土藝術として有名な琉球民謡及珍奇な古典舞踊が、本場の舞妓五名、師匠五名等によつて來る十月四日より七日迄毎夕六時半から榮座で公開されることになつた。伴奏としては郷土色豊かな蛇味線及山田流琴等を彈ずる由である

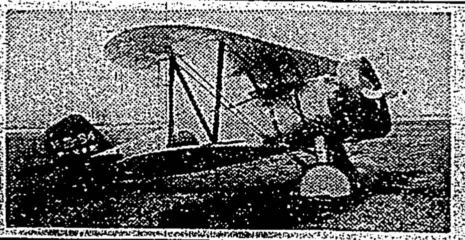
ちなみに此の琉球獨特の古典舞踊及民謡は過去の東京平和博に公開して好評を博して以來久しく杜絶してゐたもので、今回が第二回目の公開であると

海軍機報國

兒童號の獻納

齋藤チューブで

大日本飛行少年團主催ライオン齒磨本舗小林商店後援の下に、燃料チューブ劑の空殻を全國小學生諸君の手で蒐集し、之れを以て非常時日本空の守の海軍機報國兒童號を獻納せんとする計畫は、昨秋發表以來、東京は元より全國の各地小學校より絶大の共鳴を得兒童諸君も一層非常時の認識を深め、爾來一年所期の目的達成に誠に涙ぐましい努力が續けられて來たが、愈々その努力が實を結び陸上機兩機報國兒童號第一號が目出度く完成し、さき頃羽田の東京飛行場にてこれが獻納式が盛大に舉行されたが、海軍よりは大角海相を首め各關係官及獻納者側の各關係者等、場を埋めて參列し經過報告、修祓、降神、獻饌命名、祝詞の奏上、玉串奉奠、神饌、昇神等の儀式が厳に執行された

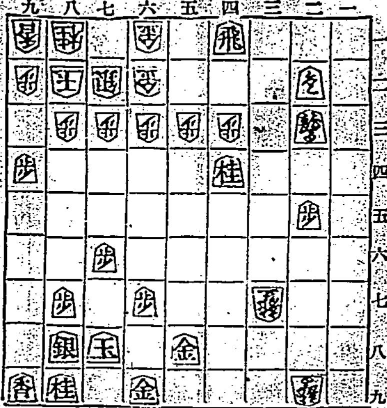


名家敗退將棋（其七）

（山北氏一回勝一回目）

左香落　六段　△山北孫三郎
　　　　四段　▲市川一郎

△山北氏（持駒）銀桂歩



▲市川氏（持駒）銀歩歩歩歩歩歩
（圖は四三歩迄の局面）

▲五二歩△四四歩▲五一歩成△四六桂▲六一と△同銀▲六八金ヨル△五六桂▲五二歩△六八桂成▲同金

▲市川四段曰く　五二歩は非常に惜しかつたが桂を助ける様として四三飛成と引いては相當に大きい手遅れとなる

△山北六段曰く　四六桂は二つの桂を活用する以外に佳い手はない、七一金と寄れば五四歩、同歩、五三歩でいけない様でした

▲市川四段曰く　六一とは先に金が得られるので絶對の攻めでありませう、駒徳の力は何時でも最後まで發揮きます

▲市川四段曰く　五二歩は七七銀六八桂成、同銀と辛抱すると四七馬と引かれて却つて殺が加はりさうで五一とと成れば紛い様でもよい味です

◇大崎八段講評　市川君の五二歩は桂を犠牲にしても五一歩成が先に利くのでよい手であつた、山北君の四六桂は相當に考慮してゐるは七一金と寄る手との比較であらうが紙碁にもある様五四歩で問題にならぬ、二つの桂を活用して金を得る所によい含みが生じる、市川君の五二歩は一先づ五一金と利かす[illegible]

泉鏡花の「稽古扇」

五日より芳乃館公開

泉鏡花獨特の江戸情緒を盛つた「稽古扇」の映畫化で、脚色は瀬戸英一、撮影者は陶山密、監督は野淵昶、可憐なヒロインを演ずるのは伏見信子、主人公をめぐる二人の男には立花寛と田中春男が扮し、激情なマダムには伏見直江が扮して、なやましい下町の雰圍氣をうつし出してゐる。鏡花でのみのコクのある新興の特作——「五日より芳乃館で」「濡れた千兩箱」と同時公開

△ものがたり△

江戸時代から續いて居る日本橋濱町の糸屋丸いの娘お慶は小さい時から何の苦勞も知らず育てられた娘だつた。お慶には親に知らぬ戀人があつた、それは同じ踊り友達である、柏木洋品店の息子信夫だつた。然し其の朗らかな二人の戀も、パ・ジャポンのマダム玉江の出現によつてこはされなければならなかつた。玉江は信夫を戀してゐた。そして信夫にお慶と云ふ戀人のある事を知つた玉枝は、激しい嫉妬にかられて、何とかしてこの二人の中をさかうとしてゐた。

その頃お慶の幼友達で、五年前に家出し　今では稲荷で船器の紋次と呼ばれる與太者になつて居たお綱の一人息子の紋次が飄然と歸つて來た。そしてフトお慶の姿を見て戀してしまつた。而し老舗を誇つてゐた丸いの店も、時代の潮に抗しきれず、破産した。失望のどん底に陥つたお慶は、昨日迄のお慶ではなかつた。健氣にも稽古扇を文庫に納めて、一家のため働く決心をした。斯うした氣持のお慶を、紋次は[illegible]稽古に連れ出し迫らんとした必死のお慶に丸い一家の悲嘆と[illegible]年時代の呼名を呼んで彼の心に訴へた。すべてを知つた紋次は、潔然お慶の味方となり、信夫と結婚させる事になり、丸い一家を救はんとしたが、玉江は承知しなかつた。

怒つた紋次は遂に玉江を殺した。更けた夜官憲に追はれた紋次は最後の別れをなすべくお慶を訪れ、彼女を思ふ切々たる言葉を殘して暗の大川に消えた。

紋次の思ひ通りお慶と信夫は正式に結婚する事になつたが、お慶の氣持は前と變つてゐた。自分を想ひ乍らも自分故に身を犠牲にして逃げをねがつて現れた紋次の事を思ふと、結婚する氣にはなれなかつた。それから月がたつて、藝妓姿になつて現はれたお慶は改め小ふじの名が遊客の口の端を賑はしたとか

錢形平次捕物帖

濡れた千兩箱

野村胡堂得意の時代探偵もの錢形平次物語の一篇濡れた千兩箱を映畫化したもので、紛失した三つの千兩箱をめぐつて善玉惡玉いりみだれ、眞犯人はなか〳〵わからぬが、遂に平次得意の投錢により一味を倒し、惡玉を救ひ出すと云ふ胸のすくやうな物語である。平次には小金井勝、これと捕物を競ふ萬七には東良之助が扮して活躍してゐる。[illegible]

臺日案内

書籍
新刊 常用語辭典 定價一圓 郵税八銭 臺北市榮町一丁目 新高堂書店
月刊 特價 販賣部 新本 臺北市本町貳 文化教育會 畔見書店

料理屋
壽司 生そば 辨金京町店 電四四參九番
壽司 梅駒 臺北市西門町 片倉通り（電話參四六〇番）
壽司 生そば 楠田屋 太平町參 電壹貳五六

内地土産
名物 芭蕉煎餅 下江商店 御成町一ノ一六 電話九貳六番

寫眞
檢査済 本場 麻豆文旦 臺北榮町桐田商會 電一六五六
オリエンタル 印畫紙 乾板と 臺北市榮町 西尾商會
新鋭 カメラ 入荷 續々 特賣 臺北市榮町貳 フタバ寫眞機部

製靴商
運動靴はヒコウ靴 全島に販賣 製造元臺北ヒコウ商會

世帯道具
極東ムシカマド 大和町二ノ八 臺灣配給所

樂器
中古ピアノオルガン買入 臺北老松町二ノ三 電貳四九參 山下

時計眼鏡
メガネは金光堂へ 兒玉町派出所前 電話九五八番
金銀古地金高價買受 臺北京町 前天土時計店 呼出電壹〇九四

雜件
姓名學 運命鑑定 臺北大正町九條奥 東京五聖閣門人 金永聖欽
特許 商標 弁理士 岸喜鑑 事務所 樺口町參ノ拾 電壹貳八七
徳用 コークス 前村商會 臺北末廣町五 電話四參六八番

運命判斷 東京木村相學門人 臺北大正町五條通り 高山相院
商品券 債券 電話 賣買 金融 臺北郵便局前 電六貳九 大森證券
白蟻驅除 臺北市新起町三丁目 電參〇參八 臺灣白蟻驅除作業所 河西
熱帶魚、小鳥、軍用犬 幸町二丁目 [illegible]山商店
學校 裝飾 面金と額椽は 京町二丁目 學校美術社 電四一四〇番
流質何でも有る店 臺北新起町二 電四二八三 [illegible]

漁業用・商人用
カタログ値段表進呈
神戸須磨區松野通一 合資會社 [illegible]

婦人病、皮膚病、動脈硬化、神經痛、ぢ、冷え症
特許 登録 六一〇ハップ
特約店 藥店ニアリ
家庭湯治藥 一浴ッキク
一日タッタ五錢で一家健康
（新聞名記入見本御申込次第）
名古屋市 武田合名會社

景品五十万圓提供
イマヅ芳香油
便所臭氣止に理想的
イマヅ蠅取粉は液体殺虫剤とはキメ、段違ひ
蠅は勿論、どんな家庭害虫でもわけなく全滅し
悪疫をよせつけず
家庭害虫驅除と悪疫豫防に
イマヅ蠅取粉を
イマヅ芳香油を！
南京虫用（赤函）イマヅ蠅取粉別にあり
專賣特許 イマヅ蠅取粉 人畜無害
今津化學研究所

大景品
1 銘八掘座布團（五枚）　三、七五〇名様
2 三越特製絹張晴雨兼用女洋傘（一本）　六、二五〇名様
3 三越特選割烹着（一枚）　三七、五〇〇名様
4 食卓容器附味の素（一函）　一〇〇、〇〇〇名様
5 毛糸提物修理袋（一個）　二五〇、〇〇〇名様
好評の新發賣品 イマヅ防虫香（一函） 應募者全部へ進呈
（詳細規定は添品に記）

第三回抽籤‥‥‥
締切・十一月廿日
發表・十二月上旬

農作物害虫驅除剤の王
イマヅ殺虫剤
大阪市・大仁本町三
發賣元 今津化學研究所

あなたに永遠の美肌をお約束する—
泡が美を生む
牛乳石鹸
No. 334　共進舍石鹸株式會社

理想的酵母剤
バンドマン
三三〇錠入 一円
消化促進に
食慾増進に
榮養補給に
精力増大に
老衰豫防に
島内有名藥店に在り
一〇〇〇錠入及粉末バンドマンもあります
臺北帝大醫學部附屬醫院 中澤博士指導
ドクトル 吉田病院長實驗推奬
製造元・帝國製糖株式會社

中國官憲不法頻起
厦門臺僑受其壓迫
奧地開業醫且被殺害

汕頭發生邦人壓迫事件之際。而厦門復有同樣中國官憲之横暴。日益激化。殊以注目。據二日便船歸臺之消息者所談。乃厦門自前頃領事更迭之前後。中國官憲。對臺僑態度。日形露骨。如此一週間。發生不法事件。經有數件。如厦門奧地之安溪方面。開業中臺僑公醫。突被中央軍狙擊。家財破壞或被掠奪。且身被執。遂至殺害。又往安溪之二臺僑茶商。中國官憲以爲無稅品。沒收貨物被拘。奧地通信不備。詳細無由知悉。頗[illegible]。以外亦有數件。一面厦門市內。大同路之僑商林鎭泉許行。武裝探偵隊。不求領事館立會。爲不法搜擊。一店員同行至公安局。又埠頭一臺僑與水上警察隊員。爲細故被毆狼藉。高雄勝田某所有發動機船。自香港空船歸途。帆向厦門。求飲料水。時適夜間。假泊于港外。被監視船發見。而誤認爲海賊船。將行逃避。遂至發砲。命其停船。乘組員被拘留。嗣經領事館交涉。乘組員釋放。而船體雖無載貨。以爲密輸船被沒收。如是頻發之不法事件。實因中國官憲横暴使然。非僅一地方局部的問題。實帶重大性也云々。

臺博第二會場
滿洲館
裝飾五萬圓

滿鐵。關東廳及滿洲國三者合同。出品於臺灣博覽會。滿洲館設館。其場所乃在第一會場之北白川宮殿下御遺跡地紀念碑傍。敷地二百七十坪。建物乃純洋式之宏壯建築。配以洋裝女看守十八名。本館內出品乃大連埠頭模型。豆粕製造工場。撫順炭之露天掘模型。紹介各方面滿洲事情。此等出品物。皆能動者。便於觀衆理解。出品物及館內裝飾。支出五萬圓。又設滿洲休憩所。對招待者。饗以近年滿鐵獎勵之林檎其他園藝果實。陳列裝飾。既費五萬圓。當業者自數日前。卽增匠人六十名。極力準備。至八日全部可成。九日招待關係者先見。十日確應開會式也。

嘉義市臺博
特設館
十日晝夜開場

臺灣博覽會嘉義特設館。投工費五千圓。建于公園兒童遊園地內。裝飾大活

新高。阿里山。嘉義市附近景色。一目可以瞭然。及設觀光參考室。並陳列嘉義地方產業狀態之特產品。土產品紹介室。入場料。與兒童遊園地共通。一人三錢。按十日起晝夜開場云。

乘船不便
列車時刻改正

內臺定期船。冬季出帆時刻改正。自六日高千穗丸實施。而船會社。以此次改正之汽車時間。于船車連絡最終之午後四時抵基隆列車。甚懷危懼。蓋于四時半出帆。此間僅三十分。而陸橋通行。普通十分。遲者要十五分。則所剩乘船時間。爲十分。或十五分間。若身不帶行李。便得乘船。然要作製提出官衙之船客名簿。其他種種手續。先于四時赴不及。而船又不能遲發。結局自有不能乘船者。臺北方面之人。于三時十分列車抵基隆。其他至緩要于三時三十五分。急行而來。自不至混雜乘船。如在四時駛到列車。則無斷言爲赴不及。然博覽會期中。由內地來者。都以四時汽車有連絡。一時驟至。若不能乘船。則會社。不知如何受其非難。而乘客亦甚阻碍。故就此船車連絡之最終便。務設法緩和之云。

臺博中對鄕村觀客
藉擴聲機整理交通
親切指示以防止事故

臺博南方館。屬于純臺灣式者。屆時定博本島人觀客好評。而大稻埕。亦當見大雜沓。爲是臺北々署。豫料鄕村觀客。必大衆而來。對于此等交通觀念幼稚之群衆。將何交通整理。實爲難中之難。經種々考究結果。由大稻埕[illegible]出會。及大稻埕音樂聯合會寄附。于博覽會開期中。在太平町二丁目派出所樓上。裝置擴聲機。由此配線。而對南方館前。太平町五六丁目十字路。同二丁目派出所。同一丁目派出所。御成町派出所。下奎府町派出所等八處。設備擴聲機。對步行者。促行左側。及道路横行時。須步行于横斷道路線內等。對一般呼訴。以親切注意。整然指示。力期防止事故。並于此際。對一般殊如鄕村出入者。務使交通思想普及。擬于一兩日中。裝備增副機及擴聲機。自六日交通安全週間中。爲豫備訓練。又于博覽會開期中。對太平町大路通。禁止牛馬車通行。務期步行者安全云。

農相訪藏相懇談
經濟更生特別施設經費
藏相亦表贊意

東京四日電。山崎農相。三日午後三時。藏相官邸訪高橋藏相。懇談十一年度農林省豫算問題。蓋以來年度豫算中。經濟更生特別施設所關。需費千五百萬圓。特求藏相考慮。藏相亦表贊意。約爲考慮。四時半辭去。會見後藏相有語如左。

米穀特別會計負擔。年々增大。自國家財政之見地。必要根本整理。所謂爲其。必用何法改革。最近繭價甚佳。然係一時之景氣。根本對策不可忘。地方財政救濟策。內閣各調査局方爲研究。各省欲利用調査局策。良非妙策。豫算閣議開時似比豫定多少延遲。大演習前難矣云々。

加巴拉將軍之兵
急赴亞路哇

亞府三日電。亞路哇防禦軍指揮官世推將軍幕下。加巴拉將軍。以防禦軍掩護之目的。由列西附近。急行亞路哇云。

晚季蓬萊米
早十日出

二期蓬萊米。比前年早十日。去二日已見臺南州下番子田新米初出。然僅一車。見本米於三日。寄到臺北。想係間作。色澤不佳。不受移出檢查。將於島內消費。

下期各糖社
配當觀測

下半期各製糖會社株主配當。區々不一。鹽水港製糖。九月營業決算時。決定三分。昭和六分。此二社照舊。帝國製糖。十月截止時八分。昔內定照舊。大日本製糖。十月截止。初料增配二分。然大體一割照舊。來期乃按增配二分。又臺灣製糖。明治製糖兩社。雖豫定今期紀念配當二分。普通配當一成。乃內定普通配當增配二分爲一成二分。紀念配當約五分。而臺灣。明治兩社。紀念配當及普通配當。步調一致。如無重大故障。今期兩社配當。當無懸殊也。

米穀需給難期圓滑
米價高貴或再繼續
由收穫豫想而推測之

東京三日本社特電。稍寧一回豫想收穫額六千五十六萬石。以此爲基礎。推算來米穀年度之需給。

需要	
前年所剩	一千萬石
本年豫想	六千五十六萬石
移入豫想	一千四百萬石
計	八千四百五十六萬石
供給	
消費豫想	七千三百萬石
輸移出豫想	九十萬石
計	七千三百九十萬石

對除端境殘存一千六十六萬石。卽由第一回豫想推之。需給狀況大體與本年同。欲知民間米需給狀態。須考慮政府米。卽政府米。本年端境期。約存六百萬石。且新米穀年度初盛出期。前者爲買入而賣却政府米一百萬石。必須買入年度初政府米。難免膨脹。此以往。民間米之需給情況。不得圓滑。政府於端境期接近時。政府米定必大量賣却。米穀事情。追與本年相似。但此推算。係照第一回豫想。其實收必再減少。實際需給情況。必更困難。政府需給調節。必更苦心。需給狀況如是。米價至來米穀年度。當繼續高貴。或現出高米價時代也。

神祕國兵八百名
調査戰鬪地域
懇米外交官等
理事會考慮

壽府三日電。意軍亞路哇攻擊一始。某有力理事國代表。此際唱求華府政府。調査意軍進軍戰鬪地域。卽急派外交官。或陸軍武官。乘飛行機而往。理事會。合爲考慮。

米國當滿洲事變之際。既有陸軍委員。對調査團參加前例。此時理事會。速求華府政府。爲意國軍侵入。並戰鬪調査。遣外交官。或陸軍武官。往求同意云。

神祕國都民
比較靜穩

亞府三日電。意軍亞路哇轟擊之報。雖傳當地。比較靜穩。市民無所動搖云。

意國公使
三日退去

亞府三日電。意國公使。假訂三日退去當地。於是意神兩國國交。完全停止云。

兒女其他非戰鬪員
亦多死傷人家破壞
神祕國王親電訴聯盟

壽府三日電。神祕國王親電聯盟。訴意軍暴狀。中有意國空軍。爆擊亞路哇及亞爾度拉特。婦女子其他一般非戰鬪人員。死傷無數。人家亦多破壞。毀及於亞雅泰州方面等云。

花蓮觀光協會
開磋商會
決定諸行事

花蓮港觀光協會。去三日午後一時。在廳會議室。開委員會。報告從來決議事項。由各係施設進步狀況。卽太魯閣休憩所改築。巴太相臨時郵便局出張所。臺博出品物卽賣店。臺北市案內所。電飾塔。太魯閣茶屋休憩所改築。大斷崖四阿改築等。皆照豫定完成。大磯商臺博期間中。花蓮港街催物。及施設計畫。終決定于花岡山入口。驛前。郵便局前驛前。各建綠門。市內揭記念臺博旗。及開見本廚裝飾競技會。右議至三時半散會。

爲機關銃齊射
盡行戰死

亞府三日電。據南部前線情報。意軍地上部隊。既由國境線。侵入神祕國領內七北羅。抵抗之神祕國兵八百名。爲機關銃一齊射擊。而至戰死。

兩軍激戰
東北部南部

神祕國政府公表。意神兩國軍。在神祕國東北部亞雅美激戰中。政府未發詳報。據南部報道。在阿部在哇々北方。與意軍之戰散兵線展開云。

神祕國對意
猶未宣戰

亞府三日電。三日朝。意軍侵入神祕國北方。神祕國政府。至三日午後零時三十分。猶未對意。布告宣戰云。

緊急理事會
決定五日招集

壽府三日電。國際聯盟理事會議長西班牙勳代表。接意軍進擊神祕國領內之報。及國王親電。決定緊急理事會。五日午前招集。將情發表云。

謝大使一行
歸竹消息

旋之謝大使一行二十名。二日午後二時十八分。錦是夜齊宿於市內樹林頭淨業院。三日午前九時五十分。乘自動車。偕劉市助役。莱祕書官。勝田囑託。越村翻譯官等。同赴新竹神社參拜。次詣新竹城隍廟。竹蓮寺等。十一時四十五分。到新竹州。訪問增田知事。於州廳前。一同撮影記念。旋至市役所。訪青木市尹。十一時五十分。歸淨業院。

六七日彰化媽祖祭
市商工協提唱盛大舉行

彰化媽祖祭典。爲本月六七兩日。本年會値始政四十週年。卽由市商工協會提倡。敷旬來。與各商團協力一致。決定盛大舉行。去三日午後七時。更由商工協會長。末請各係長係員等。在市役所。開磋商會。結局參加陣頭。有鼓商團藝閣八臺。華僑團弄龍。外藝閣四十五臺。南北管音樂團。音樂隊廣告旗等。不計其數。另有電火城四處。演戲四臺。及打揚彰化煙火六十座。內地式煙火四十個等。屆期定呈一番熱鬧云。

臺南市初回
區長會議

臺南市第一回區長會議。於去三日下午二時起。開於市會議室。市內四十二區長。出席者四十名。先由古澤市尹敍禮開會。次就區委員選擇問題附議。區長等擬百戶置委員一名。其人物卽由區長推薦。市尹從而囑託之。議後與會町委員。引繼事務。是日市出席者。古澤市尹外。有金子衛生。寺島勸業。高樹財務各課長。市提出之希望事項七。卽街路照明灯所開。傳染病發生周知徹底事。大淸潔法施行。務防注射。納稅單配佈。納稅期日通知與督勵。生產調査等。俱區長應行辦理諸事云。

意軍投爆彈
發見七十八箇

壽府三日電。神祕國政府致聯盟電。亞路哇。及其附近。意軍飛行機投下爆彈。發見七十八個云。

意國民支持繆首相
料三四月勝利收局
別無波及歐洲大陸之虞

羅馬三日電。意國繆首相發布總動員令。一般國民無論支持。此次東阿戰爭。全無波及歐洲大陸之虞。國民士氣。頗見軒昂。共信此三、四月內。決定勝利。雨期再開前。戰局可以告終云。

意軍命令
越境而進

羅馬三日電。意國政府。關於意軍進擊亞路哇。三日正午。[illegible]命駐紮利特利亞意軍總司令官。占據前進地點之部隊。越我陣地前線。開始行動云。

嘉義飛行機場
入札準備

嘉義飛行機場工事。入札準備。三日午前八時。軍部有崎谷一等主計正。外四名來嘉。嘉義郡梅澤督務課長。率諸包辦者。同赴工場實地踏査。並聽取軍部說明工事狀況。而入札場所。欲在臺北營繕局。期日未定。興工期豫定本月下旬。聞將工場內用人工。擬以募集飛行機場區域內移轉之失業農夫云。

大甲夜間急行停車
街民喜極準備祝賀
先由役場電謝鐵道當局

大甲郡大甲街。商業日盛。人口逐年增加。第一次市區改正全部完備。店舖建築美觀。稱爲臺中州下第二位。當地生產世界馳名大甲帽子。年產額金七八百萬圓。亦爲臺灣大宗生產。此回臺灣新聞社主催臺灣名產物人氣投票。七種目之中。占最高點三十四五萬票。受特等優勝賞。昭和四年時。大甲驛急行夜行。皆有停車該驛。至昭和五年來。鐵道部當局。不知何故。廢止急行夜行停車。改停車於淸水驛。當地人士感車弁西走。乘車之不便。雖組織期成同盟會。向各要路。陳情急夜行停車於大甲驛。至於昭和九年。爲一部分時間改正。有急行停車。雖有識人士。終難遂目的。連開幾次街民大會。議決選舉陳情員。作成陳情書。向當局陳情。然終無效。本年臺博之開。及山線不能運轉。欲圖乘客利便計。不得不改正時間。幸大甲驛自一日起。皆有急行夜行之停車。街人士喜極。卽由街當局。打出謝電於鐵道部交通局。並擬近日中。開祝賀會。倂與有藝閣。及各商店廣告旗行列。演戲。煙火等。現各準備中云。

意軍飛行機
爆擊赤十字病院
神祕國報告聯盟

壽府三日電。神祕國政府。致電報告聯盟。四臺意國飛行機。三日午前十時。爆擊神祕軍赤十字病院云々。

繆首相之意
不宣戰進擊

羅馬三日電。意國繆首相之意。不正式宣戰。進擊神祕國云。

兩軍死傷
千七百人

倫敦三日電。亞路哇戰鬪。據亞府來電。兩軍死傷千七百餘名云。

李種玉先生
八十記念品

鄕年爲臺北師範學校及國語學校漢文教師李種玉先生。本年適逢八秩高齡。門弟子謀爲觴祝。謙辭不肯。乃由周碧。劉克明。魏淸德三氏。出爲發起。欲由出身者。醵金贈呈記念品。每口定五十錢以上。籍申報恩及祝賀微意。期日限至十一月二十五日。贊成者可直接送金于臺北第一師範劉克明氏之處云。

御遺跡記念碑
舉行例祭

既報員林郡元永靖庄長陳捷聚氏。去年於自宅前花園。建設北白川宮能久親王殿下御遺跡記念碑。以殿下御滯在之十月二日。每年舉例祭。去三日上午十時。仍在同碑前。豐澤郡守。秋山警察課長。臺中憲兵分遣隊長古市特務曹長。中瀨中佐。富田警部。秋永長吉氏。木村臺中。聖德會牧師。郡下各街庄長。公學校長。其他官民百餘名。暨數百名公學校生徒列席。舉行例祭。頗見盛況。是日有演唱梨園。極呈盛況。

龍潭庄貸切
自動車
按六日開業式

大溪郡龍潭庄。自產業五個年計畫以後。庄當局。關于產業道路之擴張。本年春。既告一落段。該庄爲近中壢大溪關西平鎭。各地交通之中心點。且產出紅茶。又且桃園大圳水源地。亦灌漑該庄。其近附則紅茶製造工場。製糖會社。帝國及逢茨農園。產業商況。漸次發達。往來者衆。然而該庄至今之交通機關。只有臺灣軌道會社所有之乘合自動車。者番庄中有志者張明喜氏。鍾及庄民從來之要望。特向當局。提出貸切自動車營業許可。日前既由州當局照諾。茲乘臺灣博覽會前。擬于六日。在自宅舉行開業式。

北斗郡街庄
制度講習日程

臺中州自治協會支部主催。北斗郡下各街庄。制度趣旨巡迴講演。依左記日程。午後一時起。約三時間。由同協會派出理事幹事及囑託（州囑）擔任講演。北斗街十月五日。田尾庄六日。埤頭庄七日。二林庄五日。沙山庄六日。大城庄七日。竹塘庄八日。溪州庄九日。

新竹競馬會
評議員會
磋商接待方法

新竹競馬大會。去三日午前九時。在州警務部長室。開評議員會。就招待者及會員接待。一般觀覽者接待方法等。愼重協議。決定對受招待者。及會員。在新竹驛前。設受付處。用自動車。送往競馬場。又場內接待。使市內花柳界總動員接待。而圖一般觀覽者之便利。由驛至競馬場。運轉自動車。每切四十錢。乘合車十錢云。

麻豆街民
祝新制施行

曾文郡麻豆街人民。因今回改正地方制度實施。爲表祝意。以去四日朝九時。該街官民。集於麻豆公學校。開祝賀會。並出各生徒。在街中提灯行列。而本月一日。全鐵道時間改正。急行車亦於番子田驛停車。斯不特麻豆街民大受其惠。卽如大內。官田。六甲。下營各庄。亦大感便利。乃於制度改正祝賀會後。十一時起。在麻豆公會堂。開急行列車停車祝賀會。麻豆街及關係四庄人民。均參加云。

彰化市協
舉解散式

彰化市協議會員解散式。去三日午後三時。集全員于彰化神社前。由小山市尹。柴山助役外各係長同道。參拜後。記念撮影。一同再集公會堂。舉解散式。並表彰狀記念品贈呈。小山市尹爲座長。開始座談會。就市區改正促進。彰化之基本財產造成。（按某方面浮覆地三百甲）爲中心建議。結果滿場一致贊成。一任市尹。五時臨車如溫泉場。受市尹饗以晚餐。盡歡至七時散會。

臺博開時
海山自動車
增發回數

海山自動車株式會社々長林淸富氏。者番爲圖臺博及板橋鄕土館觀客之便。經對當局請許與臺北市營車連絡。于臺北板橋間。行六十八往復。每九分發車。三峽板橋間。三十一往復。每二十分發車。訂來十日起。至臺博最終期止。目下購買新式自動車數臺。並採用優良運轉手。以期交通安全云。

員林街內
密娼太多
郡警察講對策

員林地方商工業。其他各界。景氣日佳。殊花柳界爲然。厥數彌增。現下閱全街內。營神女之生涯者。達六、七十間。人數約二百名。郡當局。有鑑及此。現由富田警部。講究防檢之撲滅。及取締對策中云。

臺南警署
毒殺野犬

臺南警察署。以臺博開會在卽。爲驅除市內野犬。定來月七日起三日間。與市當局協力。施行野犬撲殺。今回爲全市的。凡飼養家。於該期間中。須將所飼犬。閉之家中。或懸牌標明。圍以項圈。庶不致誤。

南投體育會
小公兒童
開競技會

南投郡體育會。訂來十月十七日午前八時半。在南投公園運動場。開第六回郡下小公學校兒童競技會。該種類如左。一、優勝競技。二、一般競技。三、直線競走。四、團體競技。五、聲明截止期限至十月六日。

檢舉密醫二人

彰化市大竹人林其昌。業道士。年四十四。與該地李路。年四十九者共謀。自昭和八年。向附近村民。行醫投藥。被害者。有番社口一五二番地。林朝年六十五。外數十名。被索去數百金。者番被署豬股部長刑事探知。卽檢舉拘留。嚴行取調中云。

金器由人借款
騙出變賣

北港郡中田。黃兩刑事。月一日過午。在北港市場內。拘一舉動有嫌疑者。卽東石郡六腳庄蘇厝寮人蘇永筌。去郡衙取調。結局判明蘇于本年四月三十日。以金製中心花一枝。匙仔針一枝。向同庄人陳王氏險。借金二十五圓。迨六月二十八日。卽向險謂前所提供擔保金器。今欲變賣償還。險信以爲眞。卽時將擔保金器交付。蘇接後。隨賣于北港蘇結義金仔店。然其借款。更不還險云。

金山

祝賀改制

改正地方制度。于去十月一日起施行。金山庄役場。訂四日。在金山庄公會堂。開祝賀會。會費每人三十錢也。

運動會期

金山公學校。定來十七日午前八時起。在金山公園。開秋季運動會。

龍潭

祝自治制

大溪郡龍潭庄當局。去一日關于自治制施行記念。招集官紳百餘名。在庄役場。開祝賀會。

國語指導

龍潭庄。關于地方制度改正。對有權者中。不解國語者百餘名。欲爲指導訓練。將開速成講習會。該會期日如左。七日午前在三坑子公學校。同日午後在龍潭公學校。八日午前在三治水。同日午後在銅鑼圈公學校。

彰化

映畫宣傳

彰化市當局。鑑于新制度主旨。有徹底宣傳之要。茲得自治協會後援。去四日午後七時。在公園內廣庭。上映活寫。是夜天氣和暖。市民往觀者千餘名。九時半畢會。

役員磋商

彰化振業信用組合。事務所狹隘。兼以前回地震關係。感覺不便及危險。曩投下工費萬餘金。在左隣新築。者番告竣。訂五日午後三時。在事務所內。開役員會。附議延滯者之整理。及記念品配付等。畢招待官民多數。順開新築落成祝宴等云。

堆肥講習

彰化市當局。月三日起。五日間。分區域。開堆肥製造講習會。

北港

慶祝實施

北港街爲慶祝改正地方制度實施。去一日午前七時。揭國旗。煙火三發。各戶均揭國旗。五日午前九時起。集街區總代官商長元協議會員。于役場會議室。開座談會。正午在公會堂開祝會。希望多數參加。

淸潔日程

北港郡。訂依左記日程。對郡下施行秋季大淸潔法。自六日至十一日。北港。新街。好收。新港。下崙。飛沙各派出所管內。自六日至十二日。客子厝。鹿寮。元長。四湖。牛挑灣。土間厝。水林。蔦松。口湖。新港。三條崙各派出所管內。

人事

▲北斗郡二林分室刑事巡査中川貞雄氏。自東勢郡轉入本郡。不上半載。對於事務。極其勤勉。不幸於去九月二十七日。以急性肺炎。在官舍[illegible]逝。遺下弱妻幼子。定來十月七日。午後一時。在二林分室構內。依佛式舉行警察葬云。

商況（四日）

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米 [illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戸爲替前場

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪淸算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　[illegible]野[illegible]若
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社
廣告料　普通一行　八十錢　特別一行　一圓二十錢　記事込　一圓五十錢

光明思想で會社工場を管理せよ

生長の家　谷口雅春著

生命の實相

最新刊單行本

光明の思想

四六判四百卅頁・二圓

毎回『生命の實相』を讀みて悟りし結果、難治の諸病が癒えたりとの實際の禮狀を發表せるが、中には『本を讀んで病氣が治るのが眞實なら生長の家が騒ぎ出してから、どれだけ日本人の罹病率が減じたか統計を示せよ』と云ふ批評家もある。病者の全數の增減不明を根據として、個々人の實際治つてゐる事實をも認めないで攻擊批評するとならば『醫學が騒ぎ出してから、どれだけ日本人の罹病率が減じたか、それによつて醫學の價値を問はう』と云ふやうな滑稽なことにもなるだらう。個々人が治つたならば、全數に於て病者の數が減らなくとも、治つた人數だけは、治らぬ時よりも病者數がそれだけ減つてゐるのは明らかなことである。**日本の全人口から明らかに廿人の近視眼が治れば、廿人の近視眼が減つたのだ。**病氣の原因には文化の發達するに從ひ色々の要素が加はるので醫術や生命の實相の悟りが、一方に於て病者を激減せしめつゝあつても、病者の全數には增減を見ないこともあり得る。この場合、若し醫術又は心の悟りが病者を減少せしめなかつたら、增加と減少とが平衡を失つて、病者の全數は由々しき數に增加したであらうとは想像するに難くない。生長の家が日本全國に大きく呼びかけてからまだ九ケ月であるし、また日本全國の病者全數減少の統計を示すには日本の全人口を或る期間、他の影響要因たる病的思想の入らないやうに、生長の家の光明思想で國家管理しなければならないから、日本全人口での統計は今これを示すことは出來ないが、一工場、一會社とかでその人事係が『生命の實相』を讀み、その會社、工場の人員全體を生長の家の光明思想で管理するならば、大體の如く病者の延人員は約三分ノ一に激減する。一ケ月だけでは偶然かも知れぬが、左表は、高崎市飯塚西金井一〇五八碓氷社高崎製絲工場の人事課主任川浦四郎氏が『生命の實相』を讀んで以來、その光明思想にて全女工を五ケ月にわたり管理し、光明思想の入らざりし昨年度の病者數と、本年二月以降光明思想によつて同工場が管理されて以來の同一季節に於ける病者數とを比較せる統計である。（同東京日本堂にて營業部長仕村彦次郎氏が『生命の實相』を讀んで以來、その光明思想の影響を受け、社員の病者數は甚だしく減少してゐると云ふ）

	昭和九年度 病者延人員	昭和九年度 一日平均病者數	昭和十年度 病者延人員	昭和十年度 一日平均病者數
二月	五二七、一	一九、六	六一、六	二、三七
三月	二八四、五	九、六	四三、四	一、七一
四月	二四五、一	八、四五	七一、四	二、四六
五月	三一四、七	一〇、八五	六一、三	二、一一
六月	休			
七月	四五二、九	二四、六四	一六〇、五	五、五三
合計	一八二四、三人		三八八、二人	

高崎市碓氷社製絲工場人事課主任　川浦四郎氏調

生命の實相　單行普及版

既刊全六種　各冊共二圓　（各四六判四百十頁）

- 本當の教育
- 生命の奔流
- 生命の神祕
- 新生活への出發
- いのちのゆには
- 地湧の淨土

生命の實相　縮刷豪華版

總革表紙　定價二圓　送料十二錢

今迄は全集十冊のみを一般に頒布してゐたが、本社は今度生長の家出版部の全版權を讓受けたので、在來有志の人々のみの手に渡れる豪華革表紙『生命の實相』聖典第一冊「生命の實相」一千卅頁を各支部より（書店にはなし）發賣する事になつた。本書一冊にて『生命の實相』全冊の要領を蒐め、病苦全快、難病回復等多奇蹟的功德を顯現せるもの。早速支部又は本部へ。支部所在地は照會本部へ御照會下さい。

無代

生命の實相見本を兼ね、一讀生長の家の思想を諒解せしめ病念を解消せしむる「生長の家」（月刊八十八頁）普及版無代進呈す。新聞名記入ハガキにて下記へ。

近眼は治る　特輯号

生命の教育　十月号三十錢

谷口雅春先生監輯　二大月刊雜誌

生命の藝術　十月號二十錢

近時、近眼の學童を累增しつゝあることは、驚くべき數を示し、教育者間に重大問題として要望され出した。『生長の家』では近眼の根本原因は、近く眼の前にある皮相の現象にのみ捉はれて、深く自己の本體なる實相を觀ることを知らぬ心の具象化と喝破して、六號活字の細字の『生命の實相』を熟讀せしめつゝも、深く實相なる自己に透入する眞智を得せしめて、無數の人の全治が實現された。三度四度といふ强度の近眼も眞理を悟つて癒つた實例。何の物質的矯正法を用ひず老眼、亂視、斜視、色盲等續々治つてゐる。自己の眼を愛護し、子弟の眼を愛護せんとする者は是非一讀せよ。眞理、實用及び住所姓名入の體驗錄滿載。

東京市赤坂區[illegible]　振替東京五五五一九番
光明思想普及會本部
電話青山（36）三六八一・三八二一番

★印のさけ罐詰

最上の鮭
卓越せる風味

御買求めの節は星印と御指命を乞ふ

東京・日本橋・茅場町
藤野罐詰所

品質に御注意

ナショナル乾電池

松下電器

十月一日 實業之日本 特別倍大號

オール對策 これで行かう

新出世策・これで行かう

- ◎希望達成の道（實業之日本社長 増田義一）
- ◎心の磨き方（中央大學教授 小林一郎）
- ◎先づ獨立心（三井合名理事 米山梅吉）
- ◎サラリーマン出世要諦（三井合名理事 金子堅次郎）
- ◎現代出世の近道（谷孫六）
- ◎私の感心した社員（[illegible]）

川島新陸相の出世錄
政界夜話 床次の死後
私が始めて重役になつた時（その時・年齡・會社 六十名士回答）

- ◎新生活安定策これで行かう（貯金の出來る家計簿や一番有利な預金法發表）
- ◎新貯蓄利殖策これで行かう（此際安全有利な一千圓利殖プランや貯金戰術）
- ◎新商賣繁昌策これで行かう（これからの商店經營法を各專門家が多數執筆）
- ◎新金儲けプランこれで行かう（無資本でスグ出來るプランや資本倍加法など）
- ◎新農村繁榮策これで行かう（農村の生きる道を語り次男三男の問題を解決）
- ◎新征病保健策これで行かう（ラヂオ體操の江木理一氏や平沼博士の健康法）

—長壽高齡者の健康法（名士十五氏）—肺病克服體驗記（三篇）

「創業の苦心を語る」座談會

血みどろな創業の苦鬪實話（出席者）日本製紙社長石川正作氏・東京地下鐵專務早川德次氏・東京セロフアン專務伊野賀吉氏・[illegible]・日産自動車常務山本惣治氏・永井セルロイド專務[illegible]氏・P・C・L社長植村泰二氏・森永製菓社長松崎半三郎氏・南洋興發社長松江春次氏・オリエンタル社長[illegible]氏

◎大會社勤續レコードホルダーにサラリーマン道を聽く（五氏）

三十代で十萬圓拵へた男

（小使から大食堂主に　別莊十年で儲けた人　インフレに乘つた人）

大儲け實話集

- ◎現代富豪は何で儲けたか（明治大正昭和大金儲け總捲り）
- ◎思ひつき一つで當てた人々（名案に感心させられる七人七業）
- ◎五圓の資本から卅萬圓を作つた今川燒成功實話

學費要らずで就職難のない官公費學校總まくり（卅一校を詳細紹介）

- ◎三井王國に池田の制覇成るか
- ◎株式飛躍時代來るか（勝田貞次）
- ◎歐洲不安と重工業株の再吟味

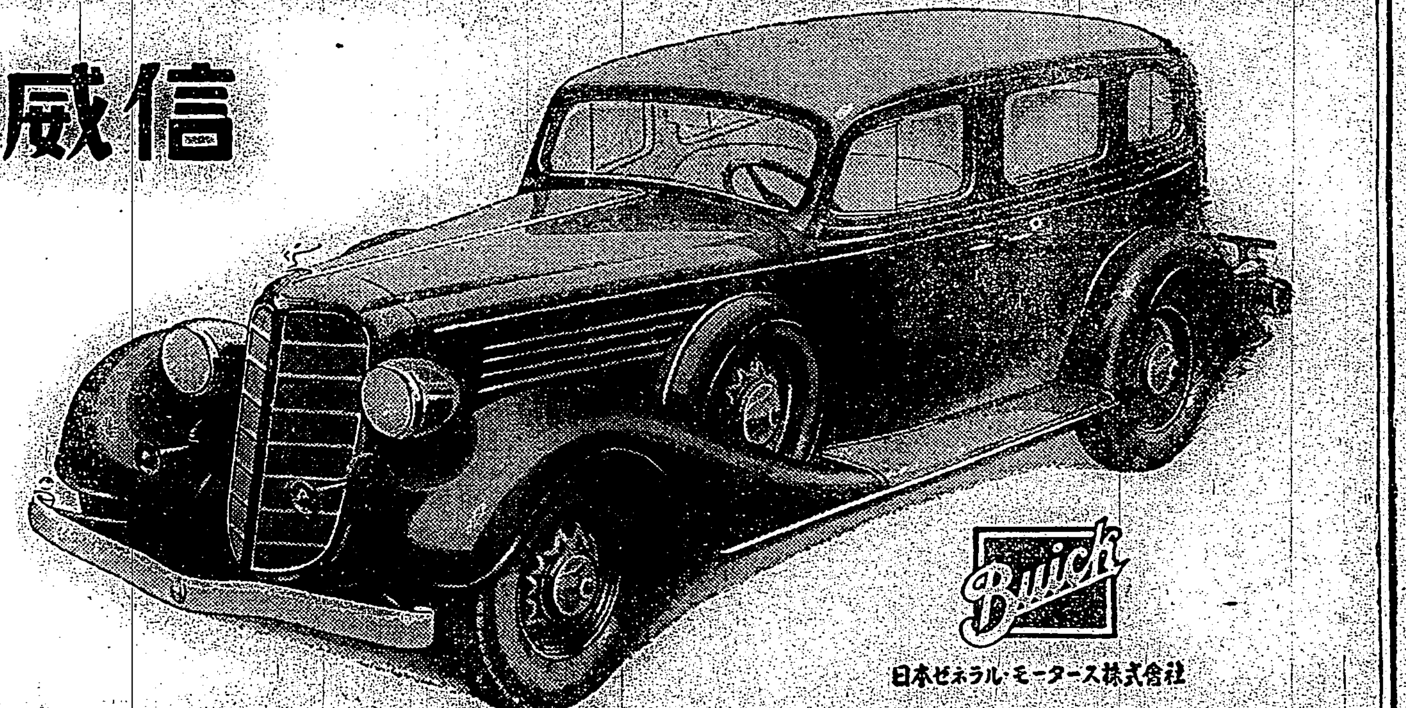
エチオピアをめぐる國際情勢（芦田均）
人氣者のパトロン物語
オール職業收入しらべ
各省出世スピード比べ

特別附錄　日本財閥富豪事業系統一覽表

此外有益記事滿載　本號に限り六十錢（送料四錢）
東京京橋區[illegible]　實業之日本社（振替東京[illegible]）

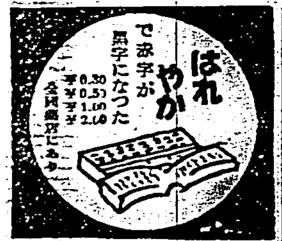
自然に備はるビウイクの威信

ビウイクを見て先づ心を打つものは、壯麗雄大な風格とどつしりとした安全感であります。そして誰方にも此の車なら大丈夫といふ信頼を抱かせます。之れはビウイクの内にある完璧の諸機構と三十餘年間不變の厚き御信用によつて自然に現はれて出るビウイク獨自の威信であります。御自家用、官廳會社の御用車として御好評を蒙つて居りますのも實に此の傳統的な信賴性にあると信じます。



巴自動車商會
臺北市大和町二丁目　電話586番

日本ゼネラル・モータース株式會社



はれやか

で赤字が黒字になつた
¥0.30　¥0.50　¥1.00　¥2.00
全國藥店にあり

星と御指名
印刷所へ

歯痛と頭痛には 回効散

キヤメの與ひが評判の回効散は神經痛にも大變良くきくと言つてドコの藥店でも近頃愛用しい賣れ行です。

論より證據一度おためし下さい

本舖　東京大阪　森田製藥所（全國の藥店にあり）

食中毒にダイモール（常備必携）

東京日本橋區本町二丁目（電話日本橋[illegible]）
株式會社鳥居商店

鋼鐵製

山口の自轉車

全國[illegible]部[illegible]防水式

體裁より實用です！
恰好より品質です！
この要求にぴつたり合つた
雨も埃も恐れぬ防水式
自轉車こそ——
現代の標準車なのです

マルワイ經濟車
プレス号
マルワイ号

各地代理店にあり

カタログ進呈

東京日本橋小傳馬町　山口自轉車工場販賣部

鈴江特許法律事務所

東京市小石川區江戸川町壹　電話小石川（85）四〇六八
臺灣の各位には御便宜を圖ります
所主　東京市囑託・辨理士　鈴江近太郎
[illegible]

第一期營業報告

貸借對照表　昭和十年五月卅一日現在

借方　資產ノ部
未拂込資本金　[illegible]
營業用不動產　[illegible]
一般貸付金　[illegible]
小口貸付金　[illegible]
器具　[illegible]
預ケ金　[illegible]
未收金　[illegible]
臺灣預託株式會社　[illegible]
出張所勘定　[illegible]
代理店勘定　[illegible]
創立費　[illegible]
現金　[illegible]
當期損失金　[illegible]
合計　[illegible]

貸方　負債ノ部
資本金　[illegible]
假受金　[illegible]
借入金　[illegible]
未拂金　[illegible]
合計　[illegible]

臺灣產業資源株式會社

●有限責任[illegible]購買組合（更正公告）[illegible]
右昭和拾年拾月參日登記
臺北地方法院[illegible]

●有限責任淡水信用組合（變更）[illegible]
右昭和拾年拾月參日登記
臺北地方法院淡水出張所

大阪商船出帆

●基隆出帆
神戸・門司行　高千穗丸　[illegible]
[illegible]

近海郵船

[illegible]

辰馬汽船出帆

[illegible]

大連汽船基隆出帆

大連行　山東丸　十月七日　[illegible]
[illegible]

伊、エ兩國の開戰
侵略國に對する方策は如何

一

伊、エ紛爭に對する國際聯盟の平和的處理に關する工作は凡そ半歲を空費して何等の效果を奏せざるまま、東阿にかける戰雲いよいよ熟し、伊太利軍はエリトリヤより國境線を突破しエチオピア軍之を邀へて起ち茲に兩國の火蓋は早くも切られ、兩國間に宣戰の布告なきも今や全く戰時狀態に陷つた。即ち二日の伊軍の越境以來アドワ方面に於て既に數次の會戰が行はれた模樣で、既に二十數萬の遠征軍を東阿に送れる伊國は二日更にファシスト黨員に全國總動員令を下し、三日にはエチオピアも之に應じて全國總動員令を下すに至り、目下の形勢に於て戰禍は迅速に擴大するものと觀られ、又伊、エ兩國の戰鬪開始の結果、英、佛を中心とする聯盟對伊國の關係も急轉直下、重大化するに至つた。

二

今日の事態は勿論、聯盟筋に於ても必ずしも豫見せられぬ事では無かつたのであり、エ帝國に於ても今日あるべきを豫期して悲壯なる決意を固めてあつた事は周知の事實である。しかしながら聯盟機構による和協工作に一縷の望みが掛けられて居つたのであるから、いざ戰鬪狀態に入つて見ると伊國の植民政策が今更ながら強硬極まるものであつた事が首肯せられるわけである。戰鬪開始の今日に於ても伊國政府は遠征軍の進軍に就いて東阿植民地の安全保障を期する自衛的手段なりと說いてゐるが、それは植民政策の爲めの侵略的行動に外ならぬ事は聯盟筋に於ても認められてゐるところである。されば今回の伊軍の行動は單にアドワの雪辱戰程度に留まるべきものとは思はれず、大戰後の植民地分割に當り、苦杯を嘗めさせられた屈辱を晴らすべく、伊國に對する聯盟の制肘が效果的なものがなければ、侵略的戰鬪の激化が豫測せられる。

三

固より阿弗利加に於ける唯一の獨立國として傳統的勇武を誇るエ帝國の防衞陣は祖國死守を期してゐるのみならず、地形風土の關係上、伊軍の征服戰が無人の野を行くが如き事は考へられないが、その昔アドワに於てエ國軍が大勝を博したときとは全く情勢を異にし、近代的兵器を擁し、特に空軍の威力を誇る伊軍の壓倒的優勢は動かぬところである。されば伊國軍の跳梁を防止するものは第三國乃至聯盟の力に俟つの外は無い、國際信義を全く無視し、聯盟國の環視の下に、獨立國の領土を蹂躪せんとする伊軍の行動を阻止し得るものは今日に至つては實力に訴へるの外には無い。

四

問題は聯盟の行動をリードすべき立場にある英國並びに佛國の動向にある。悠々として聯盟規約十五條に基き勸告を爲せたる聯盟當局も戰鬪開始の報に接して急遽五日緊急理事會を開き、いよいよ伊太利政府の爲め效果的な方策を議決する模樣であるが、此の際聯盟として採るべき方策は經濟封鎖に依るの外は無いであらう、伊國に對する武器の禁輸及び伊國に對するクレヂットの停止、伊國品に對するボイコットの實行かその內容として考へられるが、此の間接的手段の效果如何は論議の餘地がある。

五

戰備全く成れる伊軍にとつて武器の禁輸は大した問題では無い、クレヂットの停止、ボイコットの斷行はそれが國際的に大規模になされるときは財政狀態の窮迫せる伊太利にとつて相當痛手たるべき性質のものに相違ないが、此の經濟封鎖に世界各國が一致して參加するにあらざれば效果は少い、且又伊國は軍の行動を敏速活潑にし不得策な長期の戰爭は避けるのが當然であるから、戰爭が長期にわたり、その範圍がそれ以外に擴大するか否かに依つて經濟封鎖の效果も左右せられるのである、從つて、此の間接的手段は到底武力に依る制肘の比ではない、而して最も強硬な英國にしても海軍の動きは相當注目すべきものがあるがエ國の獨立を擁護せんが爲めに又聯盟の威信の爲めに自ら其の渦中に投じ、戰爭擴大を敢て求むるものなりや否やは頗る疑問である、又斯くてエ國が列國の同情を買つてゐるに拘らず、事實上孤立無援に陷るときは伊國の野望は容易に遂かに遂せられ、戰禍の苦しき事が痛感されなければならぬ、列國環視の下に公然と大々的侵略戰が展開せられるに當り、エ國軍が何處まで頑張るか、戰爭が何時まで永びくかが、さしあたり最も注目されるが、一面に於て世界に於ける軍擴的形勢の擴大が此の戰爭の副產物化せん事を見逃す事が出來ないのである。

今度は伊軍砲兵隊が猛烈な砲擊を開始
マレブ河以南山地は砲彈の雨
エ軍奇襲隊も止むなく後退

【アヂス・アベバ四日發聯合至急報】北軍總司令マンガスア將軍から三日深更エチオピア國政府に到達した公電に依れば伊太利軍はアドワ北方地帶に陣地を構築、野砲、山砲の砲列を敷いて猛烈な砲擊を開始し砲彈殷々たる有樣である

【アヂス・アベバ三日發電通】チグレ州知事よりエチオピア皇帝へ三日深更到達せる報告に依ればイタリー軍は三日早曉の空爆に續いて地上部隊の進出を企てつつあるものと認められ、アドワ北方國境附近に前進して砲列を敷けるイタリー砲兵隊は三日斷續的に長時間に亙る砲擊を行ひマレブ河流域以南一帶の山地を震駭させて夥しい砲彈の雨を降らせたと、その結果右地域に潛伏せるエチオピアの奇襲隊は悉く後退を餘儀なくさせられた模樣である

エ軍は敗れて後退
兩軍主力の大決戰近づく

【アヂス・アベバ四日發聯合至急報】エチオピア北軍總司令官マンガスア將軍よりの報告によれば伊軍前進部隊は四日午前アドワ北方に到達エ軍との間に猛烈な戰鬪が開始された

【アヂス・アベバ四日發聯合】アドワ地方の激戰でエチオピア軍は遂に敗れ第二防禦陣地に向つて退却中であるが、兩軍主力の對戰は時に目前に迫りアドワの大決戰は展開されんとしてゐる

伊軍がアドワを占領
エ軍の戰死者二千、負傷多數

【アヂス・アベバ四日發聯合至急報】當地に達した情報によれば伊太利軍前進部隊は遂にアドワを占領したと

【アヂス・アベバ四日發聯合至急報】四日朝來オガデン州ワアルワアル北方の激戰に於てエチオピア軍は多大の損害を受け戰死者二千、負傷者無數、エチオピア軍は敵軍に對し頑強に抵抗中

女子供の見境なく伊空軍が爆彈投下
アドワは阿鼻叫喚の巷と化す

【アヂス・アベバ四日發聯合】イタリー軍の進擊目標となつたアドワは今や空陸相呼應するイタリー軍の猛攻擊に重大危機に遭遇、市民は戰々兢々として瞬時も安らかなるを得ぬ有樣と傳へられる、アドワ附近は高射砲の設備もなく防空施設皆無の狀態なので勇猛を誇る黑人軍も拱手傍觀してイタリー空軍の跳梁を傍觀するより外なき狀態である、殊に三日午前伊太利空軍の爆擊機が大學上空に飛來、爆彈投下を敢行した結果附近警備のエチオピア軍は死傷算なく死者累々たる有樣であつたと傳へられてゐる

陣地に

殊に男子孫は悉く出征郊外の陣地に就務してゐる爲伊太利空軍が低空に舞ひ下り女子供の見境なく非戰鬪分子に爆彈を見舞つた際の如きは市中全く阿鼻叫喚の巷と化し戰場にある夫や父を求めて泣き叫ぶ婦女子の有樣は殊に悲慘の極みであつたと言はる

アドワ占領程度で軍事行動を休止か
◇…軍事消息通の觀測

【東京四日發】伊エ軍事行動の將來の見透しに就き軍部消息通方面は大體左の如く觀測して居る

イタリー軍が徹底的な對エ國行動に出でエ國の軍事的勢力を一掃するまでやるだけの決意があるかどうかは極めて疑問で、恐らくイタリー軍はアドワの占領程度で軍事行動の發展を一時休止し、情勢を靜觀するのではないかと觀られる、エ國側は軍事的抗爭を以つてしては到底伊太利の敵ではないから外交的折衝に依り聯盟や英國を引入れ、その干涉に依つて紛爭を有利に解決せんと努力するであらう、英國としては伊太利の東阿に於ける軍事的乃至經濟的勢力の扶植を好まず輿ふ可くんば伊太利の斯かる企圖を挫折せしめんことを望んでゐるが、併し實力を發動して迄伊太利を抑壓する態度に出る如きは絕對にあるまい、要するに伊太利の軍事行動は或る程度の地域的占領の完了に依つて一先づ休止されるであらう

アガミ戰線の戰況

【アヂス・アベバ四日發電通】三日朝來伊エ兩軍間に激戰中のアガミ戰線よりの報告によれば三日伊軍の猛烈なる攻擊にも拘らず戰況は未だ勝負何れとも決せず右に關しエチオピア政府筋では左の如く發表した

アガミにおける交戰の詳報は未だ入手してゐないが同地には比較的少數のエ軍が配備されてゐるに過ぎず從つてエ國民中に多數の死傷者を出したとは思はれぬ然し同地警備のエ國兵は甚だ勇猛果敢に伊軍の攻擊を迎へ陣地を死守し伊軍の第二回攻擊を豫想して用意萬端怠りなく整つてゐると傳する

イ領植民地辯務官
事實上の宣戰布告

【キナイ・ウ（伊領ソマ[illegible]）[illegible]】[illegible]

[illegible]

ソマリランドの伊軍も進軍を開始
早くもエ軍と小競合

【アヂス・アベバ三日發聯合】ムッソリニ伊首相の進軍命令一下と共に伊領ソマリランド地方に待機して居たグラチアーニ將軍麾下のイタリー軍七萬は室々進軍を開始し既に三日ワアルワアル北方地點でエチオピア軍との間に小競合を演じたと傳へられる

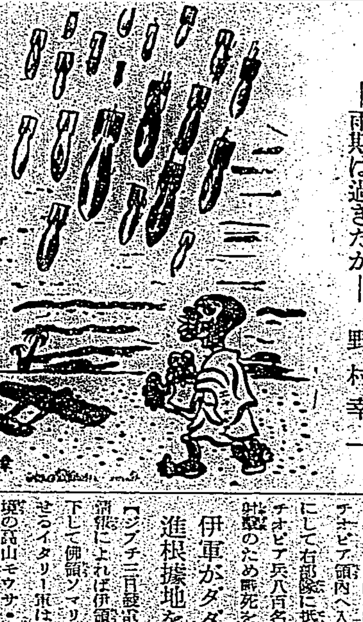
タリー政府當局は四日直ちに聯盟に對しイタリー軍の進擊は決して侵略的意圖に出たものにあらず、單に伊エ間に紛爭を生じたる地域に對し自衛の必要上進擊を開始したにすぎぬ旨打電し來た

エ國首都に高射砲設置

【アヂス・アベバ三日發聯合】エチオピア政府ではイタリー空軍が近く首都爆擊を敢行する事を豫想し、三日朝來、首都其他要衝の地帶一帶に高射砲を設置、嚴戒して居る

エチオピア兵八百名戰死

【アヂス・アベバ三日發電通】宿營前線よりの情報によればイタリー軍地上部隊は既に國境線よりエチオピア領內へ入込むこと七キロにして右部隊に抵抗を企てたるエチオピア兵八百名は機關銃の一齊射擊のため戰死を遂げたと



その後に降るもの
―雨期は過ぎたが―
野村幸一

伊軍がダダトに前進根據地を造る

【ジブチ三日發電通】フランス側消息によれば伊領エリトリアを南下して佛領ソマリランド國境に達せるイタリー軍は佛、伊、エ三國境の高山モウサ・アリのエ國よりの西北部に位するダダト部落に入り此處に前進根據地を設けた、之は伊軍がヂブチ、アヂスアベバ鐵道地帶を含むアウザイゲンへ向つて更に十五哩前進したことを意味するものである

メタウロ師團遠征の途へ

【ローマ三日發電通】イタリー政府は東阿の戰鬪開始に伴ひ三日夜にカシーナに本部を有するメタウロ師團の將兵一萬五千名に對し動員命令を下し其內の若干部隊は即夜汽船ビアンカマノ號で東阿遠征の途に就いた

エ國外相が聯盟に提訴
伊の軍事行動に付

【アヂス・アベバ四日發電通】イタリー軍が三日以來北部國境地帶アドワを空襲し多數エチオピア人の死傷者を出した折柄エチオピアヘルイ外相は三日イタリー政府がイタリーの軍事行動開始を辯護する聲明を聯盟に提出したるに對し之に反駁して左の如く聯盟に提訴した

イタリー政府は三日の對聯盟聲明においてエチオピア側の攻擊的態度を非難してゐるが、之は全然事實を枉げるものと言ふべく、イタリー側こそ過去一ヶ月に亙り對エチオピア侵略を計畫し着々その準備を整へ來り早や自發公然罪なき婦女子を殺戮するに至つたものである

伊政府も聯盟に打電

【ゼネバ四日發電通】四日エチオピアのヘルイ外相が聯盟に對しイタリーの暴狀を訴へたるに對しイ

我國の態度を全世界に闡明
外相、在外使臣へ訓電
嚴正中立

【東京四日發】伊エ兩國の開戰に對する日本帝國の態度は今や全世界の關心の焦點に立つてゐるが、廣田外相は伊、エ紛爭の初頭より堅持し來つた不偏不黨、嚴正中立の根本態度を此の際更に闡明し列國に確認せしめる必要を認めたので四日早朝在外各大、公使に訓電を發して帝國政府の眞意を傳達した、而して訓電の骨子は左の如きものと解される

一、伊エ開戰は世界平和の見地より極めて遺憾な事であるが、幸ひに聯盟の和協工作に依り、一日も早く平和の回復を切望する

一、帝國政府は問題の推移を注視しつつ、嚴正中立、不偏の態度を堅持するものであり、聯盟の和協行爲に誠意な期待を懸けてゐる

一、聯盟規約第十六條の發動については專ら聯盟自力の工作を見極めんとするものであり、聯盟に對する協力、非協力の論を架空の前提の下に論議を進める事はこの際特に戒心を要す

一、帝國政府は飽迄不即不離、自由な態度の確保に努める

英國が日本の意向を打診
對伊經濟封鎖につき

【東京四日發】駐日英國大使クライヴ氏は四日午後二時外務省に重光次官を訪問し伊エ問題に關し先づクライヴ大使より聯盟において對伊經濟封鎖斷行を決定した場合日本は如何なる態度を執るかと帝國政府の意向を打診したものの如くである、之に對し重光次官は英國政府は如何なる態度を執るかと反問したがクライヴ大使は本國政府より何等情報に接してゐないと明言を避けたので重光次官も英國及び聯盟の態度が未確定なる以上日本としては何等發言し得ないと回答を避け、次で支那問題に就き懇談を遂げ會見を終つた

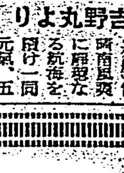
定例閣議

【東京四日發】四日の定例閣議は午前十時三十二分から首相官邸に開會、岡田首相以下大角、兒玉兩相を除く全閣僚出席、廣田外相より伊エ開戰の情報に就きエチオピアはイタリーの領土侵犯に對し憤慨して居りイタリーはエチオピアが自國の駐屯軍を攻擊して來たと主張してゐる、大體の模樣は事實上戰爭狀態に入り戰鬪行爲を開始してゐるものの如くだ、之等に關し五日聯盟理事會を開き事實審理を爲す豫定であるが現在の兩國紛爭に關し我國よりは觀戰武官は行つてゐないと報告し次で山崎農相より全國米

政友第一位
府縣會選舉

【東京四日發】今回の府縣會議員の選舉は既報政民兩派の勝利[illegible]のうちに一府二十七縣[illegible]

政友會	五四五名
民政黨	五四〇名
國民同盟	一二名
無產各派	二八名
中立	一二四名
其他	一八名
合計	一一四八名



吉野丸より

（來航）伏見商風夾に自重なる航海を續け一同元氣、五日午後一時[illegible]、中華北地方法院判官、宮部東大地質技師、大橋少佐、ワグネル・ドイツ總領事、武田長兵衞商店武田取役、三宅技師長、住田物產株式會社住田社長、小林彌成陸軍中將、鐵道工業飯田取役、野村商事野村社長、島內各課高校新任、高雄縣其他內地より乘客三十二名等外多數乘船（四日著無電）

拓相代理とし杉田課長渡臺

【東京四日發】拓務省殖產局長杉田芳郎氏は來る十日の臺灣博覽會開會式に拓相代理として出席するため四日午前十時半東京驛發五日下關出帆の瑞穗丸で渡臺する

矢島農林局長（鮮朝）九日來臺

朝鮮總督府矢島農林局長は宇垣總督の代理として臺灣博覽會開會式及米穀大會に出席の爲九日入港の便船で來臺する旨總督府に入電があつた

河原田氏が協調會常務理事に就任

【東京四日發】協調會の常務理事大島辰次郎氏は健康上辭任を申出たので後任として元臺灣總督府總務長官、內務次官たりし河原田稼吉氏が四日就任した

伊、エ戰鬪開始で倫敦市場賣物殺到
國債は各國物共軟調

【ロンドン三日發本社特電】伊軍の行動開始の報にロンドン株式取引所は寄付早々賣物殺到して低落し、イギリス政府公債は一九三二分の一ポイント方落ちアト少しく見直したが力なく午後二時の大引は軟弱であつた、鋼鐵自動車煙草諸株に就ては大量の利喰賣が行はれた外國債はイタリー物を筆頭に弱く日本オーストリア南アメリカ諸國債等何れも軟調だ

日滿兩國藏相が意見を交換
きのふ藏相官邸で

【東京四日發】日滿兩國大藏大臣の記念すべき會見は四日午後三時より藏相官邸に開催され、滿洲國側孫其昌財政部大臣、星野財政部總務司長外一行、大藏省側高橋藏相、矢吹、津島兩次官、賀屋、青木各局長列席、滿洲國際制度、附屬地課稅問題、對滿投資問題等に付き座談的に意見の交換を爲して後お茶の會に入り孫大臣は日本の大藏大臣は知友多忙だから體を大切にして欲しいと高橋藏相を勞ひ藏相も亦各省の豫算を皆削つてゐるので自分も苦しい財政を強いられるが近は好な煙草を廢めた位である等と冗談混りに日滿兩國の親睦を深め同四時過ぎ會見を終つた、同一行は同夜高橋藏相主催の紅葉館における招宴に臨み歡を盡した

三相協議

【東京四日發】高橋、廣田、川島三相は四日閣議散會後首相官邸に居殘り懸案の南ソ國境委員會問題に就き協議した、同三相は目下關係各省間に打合中の對支政策に就いて意見を交換したが同方針は昨年十二月の根本方針を再確認すると云ふものであつて足るので廣田外相としては閣議に上程せず關係大臣間の申合せ程度に止めしめ引續き首相、藏相と協議する筈、作成の豫想に就き協議し十一時三十五分散會

人事

▲武智直近氏（東洋紡績副社長）十六日來臺の由

▲伊藤文吉男（日本鑛業社長）十八日來臺の由

▲林將治氏（臺灣電力土木部長）五日月曜より歸社

▲堀場秀雄氏（日糖支社長務理長）四日午前の急行にて歸社

▲桑來道氏（同工務課長）[illegible]

▲戶田務課長　澎湖廳下の街庄長會議、學校長會議に臨席の爲め四日午後十時半臺北驛發八月後歸北の豫定

▲岡田敬太郎氏（神戶市役所商工課長）三日來臺（朝陽號）

▲杉山恭輔氏（兵庫縣貿易協會常務理事）三日來臺（朝陽號）

▲折田軍彦氏（京都市第一工業製品販賣係長）三日來臺（朝陽號）

購買公告
一、亞鉛引鐵線壹七參八九
詳細ハ拾月拾日午前拾壹時競爭入札執行
拾月五日府報參照
臺灣總督府內務局

毎週土曜日一割引
牛肉　參拾五錢
テー
毎日奉仕肉百匁付
臺北京町（郵便局前）
鳥伊
電一六四九・一六四九

富士ミルク
富士クリーム
共通大特賣開始
期間　昭和十年九月ヨリ同十一年二月末日迄
發表　昭和十一年三月
各組毎ニ抽籤補助券一枚封入・五枚ヲ以テ本抽籤券一枚ニ代ヘ郵送ス
景品

壹等	金參拾圓也	商品券	各組一本
貳等	金拾圓也	同	同五本
參等	金五圓也	同	同貳拾本
四等	金壹圓也	同	同殘全部

グリコ牛乳製造元
株式會社守山商會
臺北大正町三丁目
臺灣荷扱所

病人食物乳[illegible]ニ最適
[illegible]一ル二

銘酒
褒紋
忠勇
飲ンデ
色しろく
香りよく
味のよい
三拍子揃つた
納入元　桑田商店

來る六日より五日間
冬物新柄大賣出し
特價品豐富に提供
最も御召心地よき
本場結城紬
豐田結城紬
陳列會
尚記念博第二會場京都館にて
弊店出品
著附人形を
是非御高覽の程！
十月一日より十一月二十八日までの
記念博賣出し期間中は
御買上高壹圓毎に
大當り壹萬圓の
抽籤券を差上げます
臺北市本町
福田吳服店
電二五四・一〇二四

行動を注目さる 英の渡支經濟使節
支那は漸次日本の眞意を理解せんとしつゝある

（下）上海本社特置員 山田儀四郎

[illegible]に誤解な[illegible]ち過ぎた說としては「英國は否英國のみならず歐洲各國は來らんとする歐洲戰の爲め支那より總引揚げをなすであらう、日本は其の際に乘じて火事泥式に其の抱懷するアジアモンロー主義を振り翳し、例の日滿支の經濟ブロックを作る可く先づ北支の開發に手を染め、漸次南下するであらう」と豫測する者もあり、上海では市の北部や、閘北卽ち上海事件で燒打ちを喰つた北四川路一帶が日本租界になる等いふ斷言さへある

日本では支那 に歐米派と日本派とがあり、前者は稍ある每に歐米諸國の意を迎へ、其の援助を借りて日本派を打倒し日本の勢力を驅逐しようとして居るとの見方をして居るものが多いが支那側にいはしむれば、人によつて何どといふことはなく、ただ支那を理解して呉れ、援助し、同情して呉れる向には好意を寄せる丈であるといつて居る、從つて國際借款にしても、相手は英米可なり、日本亦不可ならず。

要は政治的に 拘らず、建設事業に寄する援助ものならば何國の國からでも喜んで借りるとの意見を抱い居るものが多い、私は何も支那の肩を持つ譯ではないが、所謂自覺しつつある支那の現狀よりすれば、之が自然の途で、又支那人の眞意と思ふ、明かに歐米派だとか日本派だとか區別つけて輕く日本に楯ついたり、歐米に媚びを呈したりして居ると斷ずるは早計に失する嫌ひだ、殊に最近の **日本の勢力の** 進出や、歐洲諸國間の紛糾は、歐米賴む可からず、日本賴る可しとの考へを一般に抱かしめ、たとへ恐る可きは日本であつても、財的の援助をして呉れるなれば喜んで受け樣との氣運に向つて居る、最近續々日本に來航する支那人の中で、相當此の種の意見を日本に求めて行くのが多い樣に見受けらるるのは其の一證據である、昨年春の例の天羽聲明以來、歐米諸國は其の對支進出に際し特に **日本の顔色を** 見て居るのは事實である、英國にしろ、米國にしろ、口にこそ支那の復興は自力更生に俟つ可しなどといつて居ても、內心は援助を與へたいのだ、米國は銀政策で支那から一方ならず恨まれて居る故、殊更に好意の押賣りをし度い腹らしく、過般來支の經濟視察團の報告は明に之を裏書きして居る、農村は極度に疲弊し、都市の金融は極端に枯渇し、更に天災地變は年から年中絕ゆることとない **支那の現狀を** 救ふ爲めには、外力の援助が一等必要である、自力更生等盛んに唱導されて居る、それは支那の國情からしても、又彼等の機に迫せる狀態からしても、いふ可くして行はれ難い事に屬する、孫逸仙は建國大綱に外資を輸入して建設を謀れといつて居る、然も所謂國難時期の今日には盛んに其の必要が力說されて居る、英國勢力の失墜、我國の對支策からいへば至極結構なことに違ひない、併し支那に植付けられた彼等の勢力は根強く、又其の權益は大きい、從つて若し其の **急激な撤退が** 假りに行はるるとしたならば、支那自身のみならず、我日本亦一大影響を蒙るに決つて居る、依つて北支の開發等いふも、對滿洲國投資關係や其の他の理由で、既に其の實行を見越い今日、ただ無暗に外國資本の支那に入り來るのを排斥するのは當を得て居ないといふ可きだ、之迄屢々なされた外國の對支借款は、共同借款より、利權獲得を目標とする政治借款に墮し、遂に支那を手に負へぬ意見として了つた併し時勢は今や刻々に變化を來して居る **日支の關係は** 抗日、排日から恐日となり、今日では畏日を抱いた親日に移りつつある、然も一面我が眞意は段々と支那一般に諒解せられ、其の對日感情は和らぎ、今一足といふ所迄漕ぎ付けられて居る、支那の國土は廣大で資源は無限にある、其の開發には **一億や二億の** 端金では どうにもならない、然も一旦開發された曉には、四億の大衆の需要する物資は實に莫大なるものとならう、かういふ見解からすれば英國の金可なり、米國の資本不可なし、どし〳〵之を取り入れさせて其の立直しや建設に使ふ可きである、要はただ我國がリーダーシツプとなり、夫々の國と好く諒解を遂げ、決して歐米諸邦が恣な行動に出でない樣にすれば良いので、此の意味からしてレイス・ロス化が其の豫定だと稱する二ヶ月間に充分の研究、調査を遂げ、歸途再び日本に立寄つて支那の開發及び建設の援助に就き忌憚なき意見の交換を我が政府と行つて貰ひ度いものである（九、二十四）

日、滿爲替をパーで固める策
兩國財政首腦部會議で 日本側の支持を懇請

【東京四日發本社特電】滿洲國幣制竝に日滿爲替協定に關する日滿兩國財政首腦部會議は三日午後二時より大藏省に開催先づ滿洲國側星野總務司長より最近に於ける滿洲國財政、金融情勢を說明した後滿洲國政府は滿洲經濟並に日滿關係の實務から見て日滿爲替がパーに安定するを妥當と認め、本年春銀本位を離れて以來この形勢の馴致に努めて來た結果、去る八月二十六日を以てパーは實現した、政府は今後に於て日本圓對國幣圓パーの基礎の下に貨幣價値を對內並に對外的に安定せしめたい意向であるから日本側に於ても之が實現に可及的に援助されたいと、滿洲國幣の日本圓へのリンク政策を表明すると共に、日本側の支持を懇請して午後七時散會したが、遲くとも本月末迄には爲替安定の具體的方策實施に關し日滿間に一致した結論に達するものと觀られてゐる

總督府新發案の 臺灣油田開發策
補助金百十八萬圓を計上し 三ヶ年に六本を深掘さす

殖產局礦務課が來年度豫算に油田試掘獎勵補助金百十八萬圓を要求して財務局の認むることとなつたことは既報の如くである、昭和九年度の補助金豫算は僅かに十萬圓であつたものを **十年度に** は三十萬圓に增額したが、一油井を掘るのに百萬圓乃至百十五萬圓の巨費を要する事業に對し僅か一本當り五萬圓やそこらの補助金を交付したんでは大した助けにもならぬとあつて本年からは此の補助金制度の畢竟を全く改革し且つその金額も大增額することとしたのである、卽ち原則として補助井一本につき總費の半額を總督府から補助し、その油井は必ず三千メートル以上の深掘りをなさしめ、不幸にして油層や瓦斯層に到達しなかつた場合には殘方なくその損害を **總督府と** 石油會社が折半して負擔し、幸にして掘り當てたならば會社は交付金を略二ヶ年間で回收し三年目から四ヶ年の年賦を以つて總督府の補助金を返還することとし、その返還されたものは次の油井掘鑿の補助金として之を何回も使用しやうといふ譯である、右の樣な趣旨のもとに計上された十一年度の總督府豫算は前記の百十八萬圓で、此の方法を差當り **三ヶ年間** （補助金總計二百七萬圓餘）だけ繼續する豫定である、一油井當りの補助金の額が多いだけに三ヶ年間に指定される補助井は六本、詰まり一年に二本の割となるであらう、而して此の補助井は最も有望と推定される個所卽ち背斜軸の相の最も良いものを選び、之に對し思ひ切つて深掘りを試みやうといふのだから或は一本の油井を一ヶ年では掘り盡せず從つて前記の三ヶ年計畫は實際は四年かかる豫定である

林業部が實施する 造林木の間伐試驗
森林經營價値の向上に必要

中研林業部の來年度豫算は新規事業として認められたものは熱帶造林木の間伐試驗（經費約一萬圓）で之は內地に見られざる臺灣特有の熱帶造林木に對し夫々適宜な間伐を行ひ以つて森林經濟價値の可及的向上を圖らんとする **重要試驗** である、造林木は之を植えてから十年前後を經過すれば必ず間伐する必要に迫られて來る、此の間伐といふのは樹種により或は林相の濃淡により更にその地域の氣象狀況等によつて一概にはいへないが、とにかく一定の間隔で拔き取らねば收穫時における材積が著しく減少する結果になる、卽ち造林木の本數と材積とは逆比例的な關係にあり間伐を施したものは之を施さないものに比し材積は三割乃至五割の增加を來す由である、併し作ら一度び **間伐方法** を誤まるときは却つて收穫高を減少せしめる結果ともなるので、豫め如何なる條件のもとにある如何なる樹種は如何なる基準に從つて間伐すべきかの標準を調べて置く必要がある、そこで林業部は嘉義郡の中埔及び恆春の兩試驗支所と竹林所管轄の適宜な地域とに於てチーク、ダルベルギアシツソー、木麻黃、相思樹、楠、琉球赤松、沖繩松等の熱帶造林について夫々の間伐試驗を行はうといふ譯である

酒造用米 三菱へ落札

總督府專賣局では四日午後三時酒造用粳玄米百十五萬キロを購買入札に附したが十七萬三千六百五十圓で三菱商事へ落札した、入札價額は次の通りである

三菱商事	一七三、六五〇圓
三井物產	一八〇、三九〇
加藤商會	一八〇、七四五

納入工場別にすると臺北三十萬キロ、樹林三十萬キロ、宜蘭五萬キロ、臺中二十五萬キロ、屏東二十五萬キロで納入期日は十月二十五日である

馬鹿にならぬ鷄糞 全國の生產六億貫
窒素は大豆粕よりも速攻性 農林省試驗場での研究

我が國に於ける[illegible]養鷄事業の發展に伴ひ農林省の[illegible]が國に於って、[illegible]羽數に[illegible]年の一千九百五十二萬羽に、昭和八年に二千九百九十[illegible]萬羽に[illegible]し、[illegible]十五[illegible]萬羽から二十四[illegible]に增大してゐる、從つてその

◇**副產物** たる[illegible]きも、大正十二年に三億九千八百萬貫から、昭和八年五億九千六百萬貫價格一千九百萬圓に達し、これが利用如何は、我が國家經濟に相當の影響を及ぼすものがあるので、農林省では、自給肥料增殖の見地から先づこれが肥效に關し、農事試驗場をして研究せしめつつあつたが、この程漸く完成した

◇**右試驗** は小型柏木鉢に土壤を詰め、硫安區、無窒素區、鷄糞區と、標準的な[illegible]區を設け、區名に該當する肥料の窒素量を加へ、水田及び畑の狀態として所定の溫度を保つた、供試鷄糞の風乾百分中の成分は次の如くである

	%		
水分	八・三三	尿酸態窒素	一・二九
灰分	[illegible]	尿素態窒素	〇・五
土砂	[illegible]	アンモニア態窒素	〇・四
全窒素	三・八	燐酸	[illegible]
全炭素	[illegible]	加里	[illegible]

右の肥料成分が含まれ、この鷄糞を土壤に添加した當初に於て、加用窒素の四割前後が急速に有效化したが、鷄糞の窒素の大部分が ◇**有效化** するに要した期間は、水田狀態では三日以內、畑狀態では七日、冬季畑狀態では二十一日と推定され、鷄糞の窒素は大豆粕窒素より速效性であることが判明した、これを實用的見地から見ると鷄糞は水田に施した方が早く肥效を現はし窒素の肥效の程度は、主として尿素窒素の形態に支配されることが判明したわけである

アルミニユームの 關稅引上か
關稅調査委員會に附議 來會議に提案

關稅調査委員會幹事會は十月中旬開催され、關稅改正品目選擇について審議される事となつたが、就中アルミニユームの關稅引上は必至と見られて居る、卽ちアルミニユーム工業は昭和九年から漸く國產工業として確立し既に外國品よりも優秀たるの生產されるに至り且つその能力から見ても最早や自給に達しつつあるので國產工業保護の立場から關稅引上げを行はんとするものである、而してこの引上案はさきの委員會に於て大藏省側の反對から流產に終つたが各國共斯業へは可成り手厚い保護政策をとつて居るので我國獨り放任策をとるは明らかに關稅政策の失敗なりとする議論も多いので今回の委員會には可決され來議會に提案されるものと見られて居る

臺北組合銀行週報
（九月二十八日現在）（單位千圓）

項目	當座預金	特別當座預金	通知預金	定期預金	諸預金	預金合計	金銀有高
組合銀行合計	6,866	27,927	4,712	17,655	4,967	62,127	5,574
前週9月21日	6,283	27,822	4,690	17,613	9,473	65,890	4,981
前年9月29日	7,723	24,795	8,773	15,181	3,270	59,742	6,140

項目	割引手形	手形貸付	證書貸付	荷付爲替手形	[illegible]	當座貸越	貸出合計
組合銀行合計	39,489	17,583	45,065	5,077	580	739	108,533
前週9月21日	39,278	17,533	47,538	5,365	608	699	111,021
前年9月29日	36,283	19,168	55,414	4,817	749	795	117,256

臨時利得稅は 意外の增收見込
七十九萬圓豫想のものが 九十九萬圓と查定さる

臺灣に於て最初の臨時利得稅の納稅告知書は第三種所得稅の夫と共に去る四日を以て全島に配布されることとなつた之に就て總督府財務局では本年度に於て七十九萬圓見當の稅額を收入し得るものと豫想して居たが實地に當つて同稅法の規定するところに據り查定をしたところ九十九萬圓となつた、此の內法人關係の稅額は決算期にかける事業成績の都合で未だ確定して居ないが、個人の方の臨時利得稅は總額約二十四萬圓で其の納稅者の數は全島を通じて六百八十八人である、いま其の業別の人數を擧ぐれば左の通りである

物品販賣業	[illegible]人	問屋業	二人
製造業	一三	金錢貸附業	一〇
料理店業	一四	旅人宿業	一
運送業	一七	仲立業	[illegible]
鑛業	一六	印刷業	二
請負業	[illegible]	代理業	一
計	六八八		

之を金額より見れば物品販賣業者の十四萬五千圓が最高で之に續いては製造業者の六萬圓、[illegible]業者の七千圓といふ順序である

規則改正後の 地租徵收實績
豫定の九割九分四厘を收入
前年より八十萬圓の增加

臺灣地租規則改正後に於ける第一回の地租徵收は、既報の如く去る九月二十五日を以て終了したので其の徵收額竝びに之に關する詳細の事は此の程全部督府財務局に到着し報告濟みとなつた、之に據れば今回の徵收は規則改正の結果として前年同期に比して稅額八十萬圓の增加となるので、財務局當局では各州廳側と充分に連絡を取り、都市街庄吏員其の他の公務員と共に、一般納稅者に對して同規則改正の趣旨に就き宣傳周知せしむるやう多大の努力を拂ひ、且つ納期に當つて更に督勵に勉めた結果豫定額の九割九分四厘といふ好成績を收め、之を前年同期分の九割八分[illegible]に比し五厘方の增進を示して居る、この好成績の原因として第一に全島農村の好景氣を數へねばならないが、其の外に自治制度の實施に伴ふて納稅觀念の向上を來たし納稅者の理解を馴致したこと、稅務當局その他が多大の熱意を以て之に當つた結果と見られて居る、いま今回の成績の步合を前年同期のそれと比較すれば左の如し

州廳別	昭和九年前期	昭和十年前期
臺北	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]
澎湖	一・〇〇〇	一・〇〇〇
臺東	[illegible]	[illegible]
花蓮港	[illegible]	[illegible]
平均	[illegible]	[illegible]

因みに澎湖廳は他の例に於て然る如くに十割に達し、最下位の臺北州も九割八分八厘の成績を示して居ることが知らるるわけである

本年上期中の 鐵道運輸業績
輸送は頗る圓滑で 貨客共に前年より增收

本年度上半期鐵道運輸業績を通覽するに一時天候不順に於ける[illegible]、肥料の入荷增加等に依り貨物[illegible]し貨車不足を來し輸送數量に於ては前年同期に比し一割以上の增加を來せるにも不拘大[illegible]たる一期米が米價や農民の懐具合の關係で一時に殺到せず又[illegible]との打合せを充分にして對策を講じた爲[illegible]的に見て非常に圓滑なる輸送に終つたと云へる、同期間に於ける貨物數量並に收入は左表の如くで前年度同期に比して貨物では二十九萬六千九百六十七噸（步合〇・一二九）收入では六十萬八千五百十二圓（步合〇・一〇二八）の何れも激增を示してゐる、米は前記の如き影響で前年に比し九萬九千三百噸の減少を來してゐるが砂糖は持越糖の增加に依り十割以上の增加を示し石炭、肥料、木材をはじめ其他一般貨物に於ても本島經濟界好況の反映として昨年度に比してそれ〳〵增加を示した、客車に於ても一、二等客の減少に對し三等客は四十七萬二千人の增加で收入でも十三萬圓を增してゐる

局線收入（單位千圓）

		前年對比增
客車	[illegible]	[illegible]
貨車	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

連帶收入（單位千圓）

		前年對比增
客車	[illegible]	[illegible]
貨車	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

乘車人員

		前年對比△減
一等	[illegible]	[illegible]
二等	[illegible]	[illegible]
三等	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

貨物發送噸數

		前年對比△減
米	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
雜貨	[illegible]	[illegible]

製糖工場めぐり（十四）
臺銀の整理に寄與した昭和製糖（中）
宜蘭は早植本位で進む 玉井は米價高の脅威なし

[illegible]の分布と氣溫や日照時數が右の如くであるから宜蘭に於ける十十一年期甘蔗の生育狀態は頗る良好に僅り九月末現在に於て早植は一尺二寸六分、晚植は一尺[illegible]

良好作況

宜蘭製糖所の甘蔗生育狀態

[illegible]

甲當收量

十、十一年期原料甘蔗作付面積と甲當收量を示せば

[illegible]

就中宜蘭には社有地五百餘甲あり之に買收地を加へて會社の自由になる土地が約千四百甲ほどあるが自作甘蔗畑中最も出來榮良好なのは三星農場（九十甲）で每年四十五甲宛甘蔗を栽培してゐるが古株を利用しての早植に成功し、甲當收量二十萬斤といふ實績を擧げ新植と同じ成果を擧げてゐる

玉井工場 區域には[illegible]天田一千三百八十三甲を有し此の內十、十一年期の甘蔗作付豫定面[illegible]（早植）で八月末の[illegible]

[illegible]は何の痛痒もなく[illegible]作付が極めて容易であるのは玉井の一大強味で甲當り收穫も玉井が最高で而も步留高く八、九年期に一割四分強を示してゐる玉井は

季節風の 被害なきこと步留高き一因とみられてゐる次に宜蘭製糖所の作付面積を期別にみると

[illegible]

植付濟は 自作四百三[illegible]甲、一般作三千百五十[illegible]甲計三千五百八十二甲にて之を地方別にみると

[illegible]

十一、十二年期の甘蔗作付豫定面積は新式四[illegible]のみにて六千二百八十九甲にして此內八月末迄の植付濟三千二百九十九甲に達してゐる、[illegible]たる竹山、大湖を加へた八月末迄の[illegible]

株 現物賣買 東京株式取引所 大阪株式取引所 短期取引員 一般取引所 岡米吉商店 米 期米 林米 [illegible]

臺中米價（四日）

[illegible]

商況（四日）

臺米現物相場

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島內肥料相場

[illegible]

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

堂島前場先限兩建 控除主なる手振

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

堂島米況後場

[illegible]

堂島雜觀

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況前場

[illegible]

東京株況後場

[illegible]

大株雜觀

[illegible]

爲替

臺銀建値

[illegible]

大連銀票況前場

[illegible]

上海票金市況

[illegible]

絲況

大阪綿絲後場

[illegible]

大阪棉花後場

[illegible]

大阪人絹後場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

砂糖

大阪淸算後場

[illegible]

穀肥

大連特產

[illegible]

大連特產前場況

[illegible]

都會化粧（89）

岸田國士 作
田中良 畫

霧の中（七）

照子が東京驛の建物の中へ足を踏み入れたのは、七時三十分であつた。昇の姿は何處にも見えなかつた。彼女は、却つてほつとした氣持で、その喫茶室へ歸つた。

昇は、六時きつかりに、同じ場所へ出かけて行つた。見違へるやうな風體をした昇が、眞面目な顔をして近づいて來た。

「照子さん、しばらく……」

「ほんとに……」

と彼女は、ぎこちなく腰をかがめた。

「よく來て下さいました。昨夕はもう絶望かと思ひました。」

「絶望」といふ言葉が、彼女の胸を鋭く衝いた。

しかし、彼の眼を見てゐると、そこには少しも暗い影のやうなものは浮かんでゐなかつた。寧ろ、不思議なくらゐ澄徹つた瞳の、幼い表情があるばかりである。

「こんなところで話をするのはおいやですか。あつちの廣い方ならいいでせう。二人つきりで、誰も見てないところといふのは、今日のやうな會見には不向きでせう。」

さう云つて、彼は、僅に笑つた。

二人は汽車の時間表を吊り下げてある、あの大ホールの眞ん中へ、改札口の方を向いて並んで立つた。

「ええと、今度の下りは……と、まあそれはいいとして、早速ですが、僕の手紙の意味はおわかりになりましたか？」

「ええ」

彼女も釣り込まれて笑はうとしたが、急に笑へなくなつた。

「兄貴とは、ほんとにどういふ風になつてるんだか、それを伺ひたいんですけど……」

「どうつて、別に……。まだなんでもありませんわ。」

「まだつていふのは……？早晩、結納でもなさるおつもりですか？」

「そんなこと、あたくしにお訊きになつたつて……」

「ぢや、端的に云へば、あなたはあの兄貴を好きなんですか？」

「好きなところと、さうでないところとありますわ。」

「好きなところはどれくらゐ好きで、嫌ひなところはどれくらゐ嫌ひだか、それが僕にわかるといいんだがなあ。」

「……」

それはさうであらうが、彼女は、自分にさへそれがはつきりわからないのである。「嫌ひ」といふ言葉は、向うが勝手に使つたのだから、自分に責任はない。昇に對して、常に消されないある氣持を、これ以上說明することは餘計なことだ。まして、好きな程度をなんとして口に出すことができよう。これこそ、何物にも代へ難いと云ふより外はないのである。

「ぢや、さういふ意味でなら、僕だつて、嫌ひなところばかりぢやないでせう。あ、こんな馬鹿なことを云ふんぢやなかつた。僕は、今日はただ、あなたの率直なお返事を聞きさへすればいいんですよ。あなたはわざく此處へ來て下さつた。これで僕の第一の希望が容れられたわけです。どういふことを云ひにいらしつたんですか？それを伺つた上で、僕は、自分で決心をつけます。默つて引退る方がよければ、潔く默つて引退ります。それは僕のあなたに對する當然の義務だと思ふんです。」

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表
【七・三〇】全國氣象通報（東京）
【八・〇〇】衞生メモ（東京）
【九・三〇】家庭百科問答（臺北）△十七歲の男子每晚夢を見ます △肉類の鑑別法について
【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北第二高等女學校伊地知たづ答）△栗飯△茶碗蒸
【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）午後のプログラム發表（各局）野球中繼（東京）東京大學野球聯盟秋季リーグ戰…明治神宮外苑野球場より中繼…明治對法政、帝大對立教

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報（臺北觀測所發表）
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）（野球中繼ある場合は中止）△映畫物語「お父さんはこれ？」（小國比沙志作）島耕二 △歌謠曲 一、旅すがた（千島時雨作詞、山下五郎作曲）綠川五郎 二、浮世こほろぎ（大木淳夫作詞、服部良一編曲）淡雅子 三、歸らぬ君（永田哲夫作詞、秋吉盛二編曲）綠川五郎
【〇・五〇】經濟市況に引續き、內臺定期船航路時刻及び後段列車時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表
【二・四〇】全國氣象通報（東京）
【五・〇〇】子供の時間（東京）お伽漫談「モダン浦島」德川夢聲、伴奏指揮磯田宗吉
【五・二〇】コドモの新聞（東京）
【五・二五】英語講座（臺北）英文一讀 一小說と歌謠研究（第十一講）小山捨男
【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）濟南童謠とピアノ…獨唱―河野鈴子、ピアノ伴奏と獨奏―辻本久子 一、童謠イ、動物園（西岡水朗作詞、長妻完至作曲）ロ、野原の時計（島田芳文作詞、長妻完至作曲）二、ピアノ獨奏 イ、スケルツィーノ（ハンドロック作曲）ロ、タランテラ（ホーモン作曲）ハ、白鳥（サンサーンス作曲）三、童謠 イ、お猿の顔（野口雨情作詞、長妻完至作曲）ロ、魚屋さん（島田芳文作詞、長妻完至作曲）ハ、林檎のお家（林柳波作詞、長妻完至作曲）
【自六・三〇至七・〇〇】交通安全週間の夕（臺北のみ）講演「交通安全週間實施に就て」臺北州警務部長石川定俊 講演△交通安全週間中の所感 三卷俊夫
【六・三〇】吹奏樂（東京）（晴天の場合は日比谷新音樂堂より中繼）（雨天の場合は日比谷公會堂より中繼）海軍軍樂隊（合同）一、行進曲「聯合艦隊」（酒井慶造作詞、山田耕作作曲）（指揮聯合艦隊軍樂長高村吉一）二、歌劇「メリー・ウイドウ」圓舞曲（レハール作曲）指揮第二艦隊軍樂長山田金次 三、大幻想曲「大軍艦の晩技」（ローガン作曲）指揮第四艦隊軍樂長川崎照得 四、行進曲「軍艦」（鳥山啓作詞、瀬戸口藤吉作曲）指揮橫須賀海兵團軍樂長原崎源司
【自七・〇〇至七・二五】ラヂオ・ドラマ（臺北のみ）母の戒め（臺北交通安全協會作）ガジュマル放送劇團 放送指揮平間千三郎、伴奏指揮赤松文雄
【自七・〇〇至七・二五】常磐津（東京）（濟南のみ）本朝廿四孝（狐火の段）淨瑠璃常磐津駒代外
【自七・二五至八・〇〇】浪花節（大阪）（濟南、臺北）森田の馬場 東天嘯、東天紅
【八・〇〇】時事解說（東京）
【八・二〇】時報（東京）
【八・二二】獨唱とピアノ（臺北）獨唱―神代將忠、ピアノ獨奏と伴奏―渡部初雄 一、獨唱イ、樂に寄す作品八八ノ四（ショーバー作詞、シューバート作曲）ロ、海邊（ハイネ作詞、シューバート作曲）二、ピアノ獨奏 イ、ガヴォット（グルック作曲）ロ、華麗なる圓舞曲作品三四ノ一（ショパン作曲）三、獨唱 イ、汝は吾が憩ひ 作品五九ノ三（リッカート作詞、シューバート作曲）
【九・〇〇】落語（レコード演奏）一、旅行―柳家金語樓 二、錢形―柳家權太樓 三、芝居狂―三遊亭金馬
【九・二〇】氣象通報（臺北觀測所發表）放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース（各局）公示事項告知事項（各局）明日のプログラム發表（各局）
【附記】臺南のみ六・〇〇より八・〇〇まで「臺下州竹山郡の夕」

國民よ注視せよ!!

汎米航空會社に
比島特權を授與す

遂に完成せんとする
太平洋橫斷定期航空

マニラ本社特置員 **磯海國敏**

九月の大統領選擧のため、七月開會後間もなく休會が宣されたる比島最後の立法議會は、去月二十三日再開され、俗にマスト・ビルと稱される緊急不可缺の法案のみを審議中であるが、二十七日上院は汎米航空會社に特權を賦與せんとする重大法案を通過し、直ちに下院に廻付されたが、下院も時を移さず協贊するものと信ぜられる

磯海特置員

本法案は我が海軍筋の手痛い非難を蒙り、且つ日本諸新聞のセンセーショナルな攻擊を受けた汎米航空會社の太平洋橫斷定期航空計畫を完成するに必須の法案であつて、同法案下に比島は汎米會社に對して、凡有る便宜と特權を許可してゐる。即ち同社は比島と米國その他諸外國間の旅客、貨物、郵便の空輸事業を行ふため、比島內でサーヴイスするを得といふもので、特許期間は二十五ヶ年の長期になつてゐる

同法案の第二條に依ると、汎米會社は加州を發して、布哇、ミッドウエイ島、ウエーク島並びにグアム島を挾んで西航する太平洋橫斷航空路の終點として、マニラ或はその附近の地を使用し得、唯に旅客補給のためなら比島內何れの地何れの海上をも便宜離着陸場として使用し得ることとなつてゐる

第三條に依ると汎米會社は特權を利用してマニラの終點及び比島內各地の離着陸場には廣大な地域を占有することとなるらしく、又米國陸海軍の軍事的考慮に基き、比島總督が使用せぬ方がよいと考慮したものを除けば政府所有又はその管理下に在る比島內一切の飛行場設備は汎米會社の使用に提供されやう、汎米會社が獲得した飛行場使用地には燈臺、燈塔、ドック、無電器、傾斜路、格納庫その他一切の飛行設備が設置される豫想である

× ×

特に注目すべき一點は米國政府が汎米會社の右太平洋橫斷航空を許可し、太平洋上の各島嶼を中繼着陸場として使用するを許した際布哇、グアムは素より、ウエーク島の設備一切に對して戰時の無條件召上げを條件とした如く、比島の特權に對しても、米國政府が特權を留保してゐる點である、戰時緊急の際比島內の設備に際して米國政府當局は飛行場設備と裝備全部を任意召上げて使用し得るといふ點である、右と同樣の特權は比島總督にも留保されてゐる、因みに比島は八千有餘の島嶼から成り、交通は極めて不便なものであるうえに、陸上の交通も貧弱な點を自動車道路で補うしてゐる現狀なので、航空路の開設には米比兩政府共に從前の急に迫られてゐる

然し目下のところはバギオ―マニラ市間の北ルートとマニラ―ネグロス・イロイロ間の南ルート二本位なものが、定期航空路として開通してゐるに過ぎぬ

× ×

然し米國陸軍は軍事的見地から比島內に航空網を設置する計畫を昭和三年來着々と進め、米國陸軍比島駐屯軍司令官フランク・パーカー少將は比島巡察隊、その他マニラ、エーアタキシー會社、イロイロ・ネグロス航空會社等と協力して、盛んに比島各地の飛行場設備に努力した

之は表面不時着陸場或ひは商業飛行の促進を名を以てされてはゐるが、軍事は軍と密接な關係があるといふよりは軍事的見地から建設されてゐると云つてよろしい

ベーカー少將に昨年秋にも南方比島のミンダナオ島全島を飛行隊を率ゐて探檢し、飛行場豫定地を限なく踏査した外、去八月十二日には五機を率ゐて比島の最北端バタネス群島に飛行し、バシー海峽を越えて臺灣とは指呼の間に在る島イツバヤット島に飛行場をみつけて來た。又同群島の本島たるバターン島には、既に飛行場建設工事が進捗中であつたが、此の工事振りも親しく調査して來た

又越えて九月二日には飛行隊の將校を率ゐる數機を連ねて再び南方に飛び、同十九日に至る十八日間延べ飛行距離六千哩に亙つて充分に調査した

× ×

最も力を入れた所はボルネオ島に接壤するスルー諸島とミンダナオ島（特にダヴアオ、サムボアンガの兩州）であつた、此の折はマニラ以南に所在する無數の飛行場は一つ殘らず少將親ら調査したと報告されてゐるが、米國が特にスルー群島の如き英、蘭領に近い方面に有力な大佐中佐級の將校團を引具して游弋した事實は、蘭領東印度に絡む英蘭兩國の紀約說と結んで興味ある推測を生んでゐる

ベーカー少將今次の大調查飛行と時を同うして、比島內務省はミンダナ島ダヴアオ州內二十二ヶ所の飛行場豫定地の工事を近く起工する旨發表した。此の二十二ヶ所は少將昨年の南方飛行で決定された地である、その他ダ州以外のミ島諸州にもそれぐ飛行場が設けイロイロ・ネグロス航空路を一氣に延長するプランである

× ×

折しも米國來電に依れば、今春米新造クリッパー飛行艇の試驗飛行を、布哇、ミッドウエー、ウエークの各島と加州間に盛んに行つて着々と劃時代的な太平洋橫斷飛行の下稽古をやつてゐる汎米會社は一歩一歩を延ばして二十八日にはグアムまで一氣に翼を延ばす旨を傳へてゐる

又汎米會社の太平洋橫斷路と聯絡してマニラを爪哇と連絡するプランが研究されて居り、それがため前記イロイロ・ネグロス航空會社支配人スキート氏はバタビアに赴き、同地の和蘭―爪哇航空會社（アムステルダム―バタビア間の空輸事業に當つてゐる）當局と協議の結果契約成り、來年一月を期して比島はシコルスキー四三型二十二人乘水陸兩用機又は十四人乘ダーグラス旅客機をマニラ―バタビア間に就航せしめることに決して九月中旬マニラに歸來した

× ×

之で米國加州…マニラ間は汎米會社の手で、マニラ…バタビア間は和蘭爪哇航空會社の手で、バタビア…アムステルダム間は同じく同社の手で、アムステルダム…紐育間は同社と汎米會社の協力で茲に世界一周航空路は始めて完成されるのである

それが今回の立法で漸く完備を見、來年一月から實現を眺めるとすれば片田舍比島もいよく本舞臺に出られる譯である

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申込下さい電話や面會は御斷りします

私生子の名をなくしたい

私はある田舍の郡役所にをる給仕です、給仕として二年餘で認められて雇にさして戴いたのですが、向上心といふか、一雇員で滿足せず普文でも突破して警察界に身を投じ、御國の爲に働きたいと思つてゐます、併しお恥かしい次第ですが私生子です、私生子だつて人だと思つて來ましたが、近頃人から巡査は勿論私生子は何になる權利もない、第一世間が認めてくれないと聞いてがつかりしました、何とか戸籍をとりたいのですが、知られるのも恥かしく、母は南部に稼ぎに出て留守、相談相手がありません、私生子といふ名をなくする爲に、他家の籍に入るべきでせうか、入籍するなら內地人の家に入りたいと思ひます、どういふ方法がありませうか（一青年）

私生子でも日本國民である

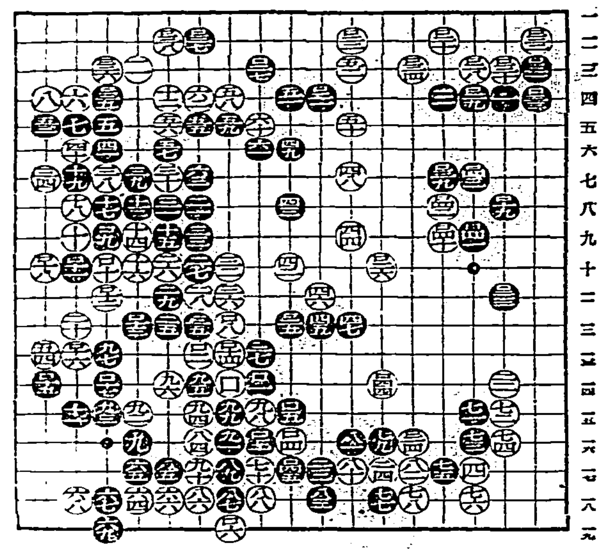
私生子だつて官吏となり、又公職に就く資格がないとか權利がないとかいふ事は絶對ありません、ほんとに「私生子だつて日本國民だ」といふ意氣込で、向上の一路をまつしぐらに進つて下さい、がつかりすることなんか一つもありません、必ずしも警官にならないでも、今のまじめさをそのまま伸ばしてさへ行けば、立派な役人になれませう

然し私生子の名をなくなす方がよいにきまつてゐるから、第一父親に認知して貰ふ運びをつけなさい、それがどうしても出來かねる事情ならどこかの家の籍に入れて貰ふ、內地人でほいそれと籍に入れてくれる人はどうでせうかね、あれば結構だが、とに角信頼してゐる內地人の上司に一度御相談しなさい（係）

日本棋院 春季大手合戰譜

（第六局の五）

四段 中村勇太郎
先二先 先番 初段 松林茂比古


い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

○二六 との一〇
●二七 るの三
○二八 にの三
●二九 にの四
○三〇 はの三
●三一 ろの三
○三二 ろの二
●三三 ろの四
○三四 への三
●三五 たの四
○三六 たの三
●三七 わの二
○三八 かの二
●三九 ほの七
○四〇 ほの九
●四一 にの九
[illegible]

戰評 [illegible]

萬なかだち

求職 一行一回 金貳拾錢
其他 一回 金參拾錢
匿名 倍額

女事務員採用 保證人 二十歲より二十五歲まで 巴自動車商會

少女店員採用 本人急來談 臺北市榮町三丁目 ヒカル食堂

女中さん入用 數名 二十歲以上 北投 八勝園

小店員入用 年齡拾八迄 出來者希望者履歷書携帶來談 臺北市太平町 大和洋行

女店員臨時入用 年齡貳拾迄 希望者履歷書携帶本人來談 臺北市太平町 大和洋行

男ボーイ入用 正午より二時まで本人來談 カフエーモンパリ 電五參貳

見習看護婦募集 榮町一丁目電二四〇一番 天野醫院

電話四一三八番讓度し 電三〇〇六番 太平町電話店

讓 撞球場器具貳臺目下營業中 市內北門町電話四六八番 京川商店

貸電話と崩賣 小額入金 月賦販賣 本町二電三六二六 三成社

貸家 六疊、四疊半、三疊 家賃拾六圓 北門町八 原川 電一八〇三

オサルモ
グリコ
ホシイ
ダロ

秋
福助の足袋が
出揃ひました
福助足袋・家庭足袋・萬歲足袋・寶船足袋・大衆足袋

ウテナ水白粉

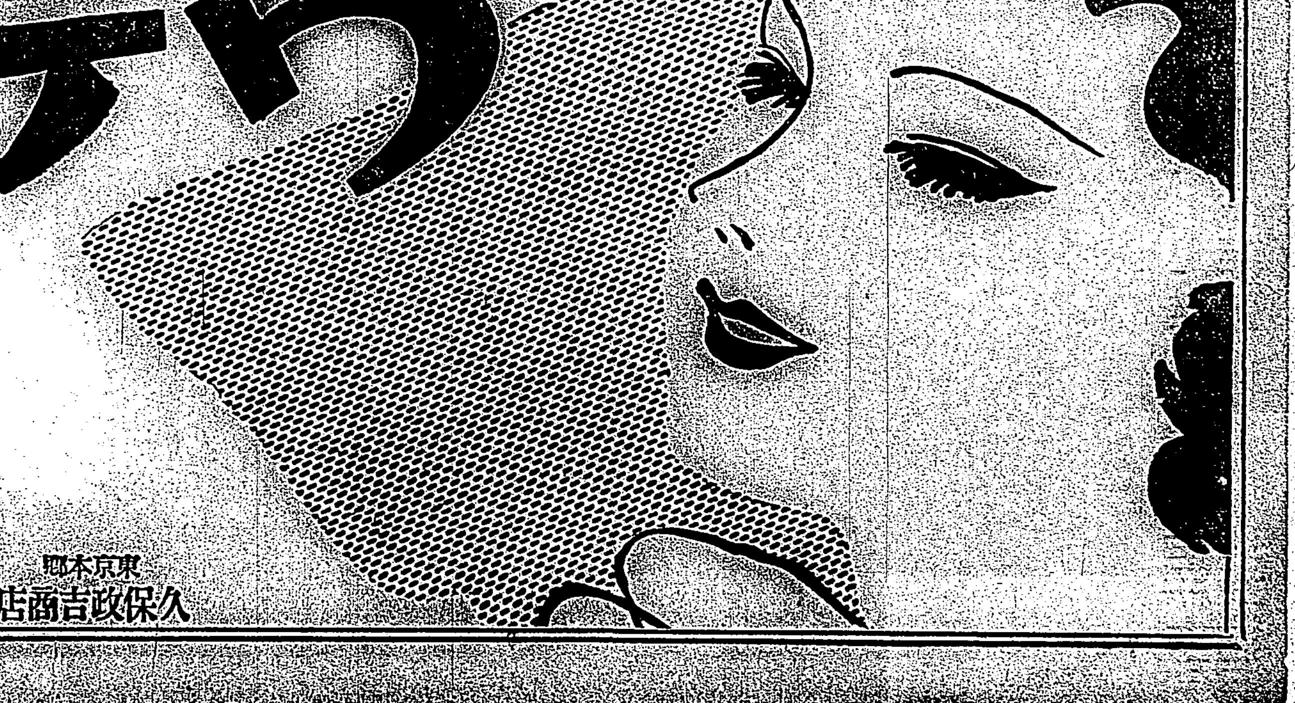
ウテナの
綺麗さは
美人の肌を
そのまゝ活かす
自然の美しさです

肌色が
オークルが
一つけで
あなたのお化粧に
美しい革命を起します

ウテナの
八色は
明るい肌色、濃肌色
スポーツ美の健康色
オークル一號（赤）
オークル二號（赤）
ブルン（茶褐）
白色とナチユレル

各色
二十二錢、五十三錢

東京本鄕
久保政吉商店



基隆

△臺北州修學校生徒三百名は四日基隆に來て水族館旭ヶ丘砲臺等を見學して同日歸校した

△基隆に於ける港務打合會は四日午後一時から合同廳舍にて開催、國子築港所長梅田港務官、桐林校務課長、近江港灣會長、桑原市尹、加藤參謀長、林憲兵分隊長、兩警察署長、遞信部井上航路係長出席入出港船舶諸手續き並に檢疫の簡捷、觀光客の案內、要塞地帶の取締り等各關係者が誠意を以て觀光客の便宜を計るべく具體的な事はそれぞれ關係係員に指示する事となつた

花蓮港

△花蓮港廳ではアミ族蕃人の敬神思想鼓吹と生活用式改善の一助として祭式講習會を開催して第一回は林田村に開催したが第二回を來る十日から五日間玉里小學校に開催することになつた、講習生は附近蕃社の功勞ある青年先覺者で約三十名の豫定である

△花蓮港第三大隊では來る十日から三日間タロコ方面に山地行軍を行ふが第一日は峽口迄自動車に搭乘しそれより徒歩でバタガンを經てタビトに向ひ第二日はタビトより海鼠山の線を突破し逐流に出でバタガン一泊第三日はバタガン發夕刻歸隊の豫定

本島人の大衆に選擧知識を普及

あすから南門を振出しに

臺北市が講演會開催

臺北市では新地方自治制度の趣旨の宣傳は保甲會議、町會等を通じて一通り行つて來たが今度改めて本島人有權者大衆に對し左の日程で選擧に關する講演會を開催する事になつた講師は南署管內は吉田市庶務課長、北署管內は栗浦助役が當る筈である、猶此外に北署管內だけは井上北署長が自ら出馬して選擧取締規則の大要を講演する

南署管內

日	時	場所
十月五日	午後七時半	南門小學校
同　六日	同	古亭町保甲事務所
同　七日	同	大安公學校
同　八日	同	壽小學校
同　十二日	同	老松公學校
同　十三日	同	龍山公學校
同　十四日	同	東園公學校

北署管內

日	時	場所
十月五日	午後七時半	建成小學校
同　六日	同	蓬萊公學校
同　七日	同	太平公學校
同　八日	同	日新公學校
同　十二日	同	大橋公學校
同　十三日	同	大龍峒公學校
同　十四日	同	朱厝崙公學校

花蓮港廳下の産馬奬勵計畫

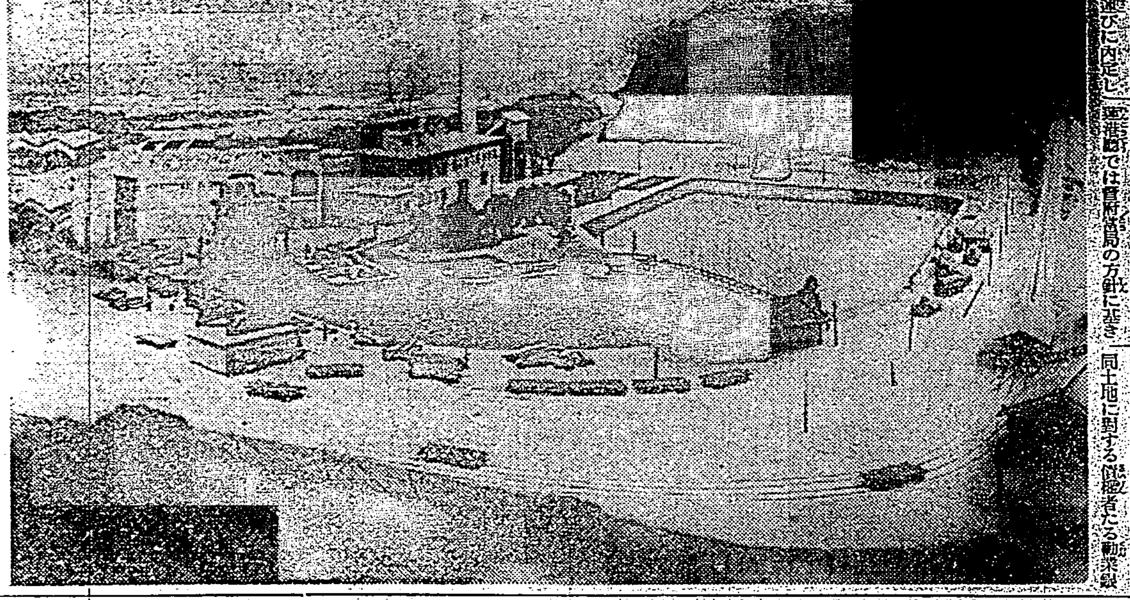
明年度に六千餘圓要求

【花蓮港電話】總督府の産馬計畫は愈々明年度から取運びに內定した模樣であるが、これと同時に花蓮港廳では督府當局の方針に基き産馬奬勵を實施する方針の下に明年度豫算に計上六千餘圓を要求することになつた、右の計畫は毎年督府當局より牝馬五十頭の交付を受けこれを廳下各庄村及び本島人、蕃人に對し農耕及び運搬用として奬勵普及するにあるが本島人及び蕃人は從來馬匹の飼養經驗がなくこれが指導管理に多大の苦心を要するので廳當局としてはこの方面に力を注ぎ將來は農業及び運搬用として廣く一般に普及せしむべく力瘤を入れてゐる

日新町の空地基隆市へ讓渡

勸銀臺北支店でも考慮

【基隆電話】基隆市の目拔き通り日新町に在る木村久太郎氏の土地二千八百九十四坪を市の緊築上、市の所有地にすると云ふ木村氏土地處分問題は前協議會員を中心に工作を進められてゐたが山下助役、角田庶務課長、山內小路二、松浦新平、田尻與郎五氏は四日出北、同土地に對する債權者たる勸業銀行支店に赴き市の財政狀態を詳さに說明の上銀行が之を他へ處分されては市の緊築上計畫してゐる諸事業に支障を來すから何等か適當の方法を以て市に讓り渡されたき旨の意見を述べたが銀行としても御希望に添ふ樣考慮して見ようと云ふ事になつた



臺博林業館の內部（寫眞第一會場）

頭分

竹南郡頭分庄農事改良實行小組合の成績優良なるは既に定評があるが今回更に去る九月十一日の小組合長會議をきつかけに郡下四十九の小組合は十月卅日迄の間に三十ケ所に於て總會を開催し十九項の重要問題に就き實行決議をなし何づれの組合も熱心に實行を強調し就中住家堆肥豚舍等の震災復舊共同作業園の經營等は素晴しい成績を擧げてゐる

中壢

△中壢小學校秋季體育會　中壢小學校では來る六日午前九時より同校校庭に於て秋季體育會を盛大に擧行する

△吉田郡守夫人の挨拶廻り　新任吉田郡守夫人は四日上山庶務課長夫人の案內にて街內の主なる箇所に新任の挨拶廻りをした

△羅姓宗親會　郡下楊梅庄に於ける羅姓宗親會は例年の通り來る六日午前八時より二重溪本祠に於て例祭を行ひ終つて楊梅座で盛大な懇親會を開催するが同姓關係者多數出席を希望すると

竹南

△新竹州竹南街産業組合は去る二日竹南國語講習所において濱田産業主事福田郡屬臨席の下に臨時總會を開催し復興資金借入最高限度二拾萬圓及び貸付金最高限度三千五百圓也全組合員異議なく承認し次に組合の對外的信用を擴大せんが爲めに在來の有限責任出資金一口に付二倍の保證責任に組織を變更する事に決議され終りに復興産業に就いて懇談があつて十一時半散會した

△中港信用組合は來る五日頭分信用組合は來る六日にそれぞれ臨時總會を開き組織の變更貸借期間の延長貸借金の最高限度の改定總代制等に就いて附議されるが兩組合とも千人近くの多人數で總會當日には相當賑ふことであらう

竹東

△新竹州內原警務部長は國勢調査世帶表整理事務視察の爲め去る三日午後一時三十分竹東郡二重埔派出所及び郡直轄內監督區に臨み視察を遂げ午後三時歸竹した

△竹東郡橫山庄では改正地方制度施行を祝ぐ爲め去る一日祝賀會を催す筈であつたが國勢調査最中事務多忙の爲め四日に延期盛大に擧行した

△竹東街では今秋選擧の資金を期する爲め去る三日午後一時街內の有權者三百餘名を竹東公會堂に召集し甲木郡守より選擧の精神、吉田街長より選擧規則に關して詳細なる指導講演を爲し盛會の裡に午後三時閉會した

鑑定係主任取調べらる

新竹州刑事課で

【新竹電話】新竹州紅茶同業組合中壢農業倉庫紅茶再製工場鑑定係主任小原新二氏（三）假名は先月三十日より州刑事課に於て取調べを受けてゐる、事件の內容は再製紅茶茶葉出荷が檢査址と合致せぬと云ふにあるが、從業關係等もあり取調べの結果事件が如何に進展するかは今の所不明である

大野司令官上京

馬公要港部司令官大野中將は管下軍狀上奏並に督府官會議出席のため小柳副官を隨へ來る十三日頃馬公發上京の豫定である

大溪商工會の實業大會議案

三項目に亙り決定す

大溪商工會では來るべき全島實業大會提出議案につき役員會を開き左の如く決定した

一、西部海岸に道路法施行方面に築港河川整理の急務と重要諸港の修築改善進方を總督府に建議の件

理由

一、西部海岸に於ては幹線道路として近年漸やく縱貫道路の施設完成を見るに至りしも未だ州市街庄內の交通及連絡上完全なる郡市里道を經なく道路の改善施設完備せざるを以て地方交通の利便と地方産業開發の爲め最も適當なる道路法を實施して陸路交通の改善統制を期すべし

二、河川に就ては本流の河川は既に督府に於て歩調を進めつゝあるやうに聞くも積極的のものにあらず百年河淸を待つが如き感あり遺憾に堪へず其他全島各州下に散在する第二位に屬する支流の整理は地方農民の最も要望する所にして要するに河川整理の結果護岸突堤の成功により之れが爲得る所の新生耕地數百萬甲に上り之に伴ふ産業の增收又數千萬圓に達するは明なり國家百年の基礎工事として其急設を望むものなり

三、西部海岸に於て曾て主要諸港の地位に數へられたる舊港、鹿港、東石港、東港等の各港は共に重要性に鑑み急速に修築改善を要望する以所にして本島の海島たる地理的關係は水産資源の開發上最も有利なれば決して輕視すべきものにあらざるを以て西海岸に於ける右諸港の築港を速進し漁港に貿易に本島產業の伸展を期すべし

一、商工業地帶拓進方總督府に建議の件、一、農村經濟復興の爲肥料の製造官營方總督府に建議の件の二件を附してゐる

馬公の野球大會

澎湖體協支部主催本年秋季野球大會は來る十七、十九、二十日の三日に亙り馬公城外球場に於て例年の通り硬、軟球の試合が行はれる筈で五日午後體育館に於て各團代表會議を開き愈々決定する筈

宜蘭で外來客に各種のサービス

驛前に案內所と卽賣所

【宜蘭電話】宜蘭實業協會商工部に宜蘭小賣人組合では博覽會期中他地方よりの觀覽者に對するサービス方法を攻究中であつたが愈々左の如く決定目下建物その他準備中である、場所は宜蘭驛前通り空地卽ち宜蘭座裏に工費約千五百圓を投じて百三十坪のバラックを建て外來者の案內所、宜蘭名產品の陳列卽賣所、闘の陳列場等を設け外事貿易局より出品の最新式踏み機械を据付け作業の實況をも公開し宜蘭街役場でも經費として五百圓を支出し後援することとなつた、猶右の外會期中適當の期間を選び宜蘭街內ショウウインドの裝飾競技會を開催すると共に街內の美化にも相當力瘤を入れ外來者を喜ばしめる筈である

基隆市の交通安全週間

【基隆電話】基隆市に於ける交通安全週間は州下各地と共に四日より開始されたが、これより先き基隆署交通係では市內各指要箇所に警報板を掲げ又各小公學校でも交通安全に關する唱歌を教へて大いに交通道德に對する宣傳に努めてゐる尚自動車による宣傳行列は五、六日中に行ふ筈

生きてゐた死亡者

國勢調査に漏れては大變と　十五年ぶりに歸鄕

【基隆電話】基隆郡七堵庄瑪陵坑字東勢坑七三番陳（[illegible]）は前科數犯の罪を重ねて近隣でも鼻つまみ者となり相手にされぬので、今から十五年前飄然本居地を出た儘消息を絕ち近所でもてつきり死亡したものと認め、昭和四年の春からは完全に死亡として屆け出てゐた所、同人は今回計らずも國勢調査の行はれつゝあることを知り調査漏れすれば國籍を拔かれるものと考へ數日前ひよつこり十五年の放浪の旅から本居地の我家に歸つて來たが同人は全く天涯孤獨の身でその住家も風雨に曝されて廢屋に等しいものなので目下旅に鶏籠をやつてゐるが、近隣の人々も昔の憎しみを忘れ何かと情をかけてゐるといふ國勢調査の生んだ一エピソードである

中壢街の摸擬選擧

好成績に終る

【中壢電話】中壢郡に[illegible]は四日午前九時より中壢公會堂に於て摸擬選擧會を行うたが定刻立會人着席、村上選擧長より開會の挨拶あるや振鈴けたゝましく鳴り響くと同時に正門を開き投票人一齊に雪崩打つて受付に殺到し、一々到着番號を受取つて入場選擧長立會人等立會の上投票函の空虚なるを投票者に示し夫々投票せしめ正午投票終了、午後一時より開票した結果楠木正成二十一票の最高點を獲得し以下十名迄を當選者と決定、午後三時四十分無事終了した當日は吉田郡守、上山庶務、中澤警察兩課長、其他郡職員、山木大湖郡守、楊梅郡警に郡下各街庄長助役職員等多數參觀、會場の設備は頗る行屆き何となく緊張の氣を抱かしめ十二分の効果を收め得たので來る十一月の選擧には誠に心強いものがあつた

臺東線の增車計畫

哀れにも大削減

五十九萬餘圓の要求に對し

僅か七萬圓を承認

【花蓮港電話】花蓮港臺東線[illegible]十二粁餘の[illegible]ランスが取れず[illegible]年も既に二十萬圓の[illegible]してゐる、[illegible]の切迫しの[illegible]は增加する一方[illegible]

責任感の強い壯四公の林何訓導

實子の死をよそに國調に從事す

【宜蘭電話】宜蘭郡下の國勢調査は大體に於て三日迄に終了したが本島人調査員により國勢調査美談ともいふべき事實が三日に至り判明、係員を感動せしめてゐる、それは郡下壯四公學校訓導林何玉安氏で同氏は郡下第百八十三調査區第七調査員として調査事務に從事してゐたが一日午後に至り數日前から重病中であつた同氏の四男林[illegible]の狀態が惡化したので家族のものが同人の歸宅を求めたが同訓導は調査員としての責任を痛感し歸宅を背ぜず午後五時頃全部の仕事を了へ歸宅した時は既に死してゐたとのこと同訓導の強い責任感には郡守以下係員も痛く感激し近く國調當局[illegible]野口郡守[illegible]同訓導の行爲を上申し何等かの方法で表彰すべく考慮中である

派出所落成式

【宜蘭電話】宜蘭郡警察課管內の[illegible]

基隆郡の鑛業事故

【基隆電話】鑛業部事故二件▲四日午後零時十分基隆郡瑞芳坑坑內に於て坑內給士鄭阿[illegible]が坑內で休憩中運搬の外れた炭車一臺が惰な勢で逆行し來り同人はその下敷となつて無慘の卽死を遂げ又居合せた坑夫[illegible]も[illegible]の重傷を負ふた▲[illegible]同地本山五坑內を通行中落盤あり哭惡した調子に足をすべらして坑內に墜落全治二週間を要する重傷を負うた

基隆の國調美談

【基隆電話】國勢調査の生んだ美談が基隆に一つ――それは基隆市役所庶吉田富太郎氏で今回の國勢調査に當り第百二監督區第二調査區調査員を命ぜられ瀨川町方面の調査に當つた所開始まもなく病臥中であつた妻が危篤に陷つたと去月二十八日長らく臺北に在住病院の通知が市役所を通じてあつたにも拘らず歸宅せず再度歸宅を促す依頼があつて同僚もすゝめた結果氏もやうやく納得、おひる頃から一寸歸宅しただけで翌二十九日早朝には再び出勤し人が挨拶をきいても『たいした事はない、友人に後を頼んで來た』とて多くを語らず國勢調査ははげみ無事任務を果した、この氏の行爲はたちまち傳へられて稱讚の的になつてゐるが氏の妻女は依然重態で家庭には十二になる長女が看病に當つてゐるだけであつたと

公金を橫領した外交員

入院中を捕はる

臺北市京町三の十一高橋洋服店の外交員栃木縣鹿谷郡大宮村字米三四五藤田雄近（三）が最近フイに姿を消して行方不明となつたので店主が彼の跡始末を調べると去る二月頃から主家の洋服を持ち出して入質したり貸付代金の集金を着服することと前後二十回約八百圓を橫領されたことが判り臺北北署の岸總林兩刑事がその行方を探索中のところ藤田は不逞な金で遊興三昧に耽り揚句の果てはひどい花柳病に罹つてこつそり赤十字病院に入院治療してゐたところを數日前發見され目下北署に引致取調べ中である

葬儀車の新設を要望

新竹市民が

【新竹電話】新竹市には未だ葬儀車なく、島內主要都市中葬儀車を持たぬは新竹市のみと云つた形で據年の協議會に於て葬儀車購入の件が提議されたが未だ實現の運びに至らず偶々四日榮町某氏令息の葬儀の爲めタクシーによつて葬儀堂に運ばんとした所その時になつてタクシー業者は死人を乘せると將來の營業に及ぼすとて俄にこれを拒んだので式場に間に合はず葬儀なく消防用の運搬車を以て間に合せ葬儀は豫定より約一時間延延し會葬者を困惑せしめたこの事實に直面した人々は愈々來年度に葬儀車の購入を要望してゐる

小手川清春氏の個展

帝展系の新人小手川清春氏は五日六日の兩日基隆クラブで油繪個展を開催する由

三井支店異動

臺北森田氏淸津出張所長に榮轉

三井物産では三日付次の通り人事の異動發令があつた

臺北支店肥料主任　森田　銀吉
淸津出張所長を命ず
高雄支店肥料主任　田口　隆
臺北支店肥料主任を命ず
名古屋支店肥料次席　加野吉太郎
高雄支店肥料主任を命ず

森田氏の後任田口氏は大正六年の帝大出身で三井の神戶、大阪兩支店を歷任肥料通として知られた人加野氏は森田氏と同期大正七年の東京一つ橋出身十餘年を歐米に暮し歸朝後淸水、名古屋に於て專ら米及化學肥料を擔當して來た活躍の士であると

佛化靑年會月例會

臺北佛化靑年會では五日午後七時から稻江會館に於て月例會を開催する由

福井軒が蜂蜜カーロ

臺北榮町福井軒本店では今回臺北名物として純良原料蜂蜜に香料バナナ、パイナップル、新高等を配合し風味ある蜂蜜カーロを賣出したが[illegible]味の損れがなく發賣に[illegible]話が考案され好評を博してゐる

辨金本店のサービス

臺北驛前の元菊水跡カフエー跡を改築した辨金本店（支店は京町二）ではそば、うどん、丼物專門に大いにサービスに努めると

大和靑年團で常備團員募集

臺北市大和靑年團では常備團員に缺員が出來たので左記要項により十名位を新に募集する事になつた　十七歲以上の男子、團の主旨に贊同し互に修養せんとする眞面目の士、申込先は大和町四丁目高瀨商店內同團事務所

圓通寺ピクニツク

臺北趣味登山會では六日中和庄の圓通寺に子供婦人に適する大衆的ピクニツクを催す一般參加を歡迎す、行程六粁、午前八時市バス坊渓線終點集合、午後四時歸北の豫定、會費四錢

求刑二件

十二名共謀の上、六千餘圓を騙取した大規模な賭博詐欺事件が四日地方法院山崎裁判長係、北川檢察官關與の下に審理された求刑があつた、臺北市下奎府町一ノ二四陳王（四）陳法（五三）懲役四年、王新丁（三五）三年六ヶ月、陳海（四〇）黃茂己（三〇）三年、陳炳欽（三三）李萬金（三九）黃吐（五）二年、朱石城（三一）陳石樹（二八）一年六ヶ月、周琪（三三）李金土（三）一年　判決言渡しは二十一日

[illegible]引續き基隆市西町四ノ二佐野小次郎（假名）の長女（八つ）に對し暴行を加へた西町五陳發財（二）に對し岩本檢察官は懲役二年を求刑した　判決言渡しは未定

大正幼稚園の運動會

臺北市大正町の大正幼稚園では六日午前十時から同園にて秋季運動會を催すことになつた、同園では父兄の參加を希望すると

へゝ、おはなし會

[illegible]で一部二部三部に分つてゐる、入場無料

けふの催し

△新興宣誓　五、六兩日午前九時から午後四時迄本社講堂にて
△臺北競馬　五、六兩日川端競馬場にて

地方色

新竹

▲何か知らいとて殺より知いことはないと云ふが[illegible]ては個人經濟だつてさうだが況んや一國と云ふべき州に於ては殊更一加減に腐り切つて了ふのが當然だろ▲增田明朗知事が「我が州々々の言葉を口にしない事」大いに州民も好い加減に腐り切つて了ふのが當然だろ▲增田知事は就任と共に「我が州々々の言葉を今後は絕對に口にしない事、大いに州民をことなく奮起せしめてゐる▲全く自ら滅入つては何事も進取的事業は出來ない、借金が何だ、將來發展すべき幾多の事業を自らの力で守り立てゝ行くことにしようぢやないか」との第一聲を發し州民をことなく奮起せしめてゐる[illegible]大いにやるべしである、個人にでも借金して大いに儲けることが理想である▲州の事業なと大いに積極的に働きかけ州民の爲お互ひに引込思案を拋擲すべきである、とも增田知事は云ふ▲州廳所在地の新竹市の施設が何かに職員の增加等數々の抱負を持つて居る樣で州廳所在地元新竹市の當局は今や原點に還してゐる▲役所にして明哲の增田知事に今や州民の期待は負ひ切れぬ程に掛つてゐる[illegible]

人事

△田中茲氏（臺灣銀行花蓮港支店長）本店詰となり六日朝出發する（花蓮港電話）

今日の船

（△印は貨物船）

▲出港

船名	時刻	行先	會社
△第十七盛丸	前十時	安平	商船
△盛通丸	午後	淡水	同
△海平丸	同	安平	同
岩手丸	前十時	大連	郵船

▲入港

船名	時刻	發地	會社
△甲子丸	午前	淡水	商船
名古屋丸	未明	門司	同
△照光丸	午後	西貢	同
△盛岡丸	前六時	若松	郵船
吉野丸	後三時	門司	同

▲在港

船名	場所	會社
高千穗丸	第二岸壁	商船
鳳山丸	第一岸壁	同
めなど丸	第七岸壁	同
西東丸	（入渠中）	同
△桐葉丸	第十五岸壁	丸一

登錄商標
「日ノ本毛布」
保存ニ安全ナル P.I.P.（special）
加工ヲ施シテアリマス
各地代理店ニテ販賣中
日本毛布共販株式會社
大阪市東區南本町四

玉突台
世界的選手
鈴木龜吉商店
東京市芝區田村町
御報カタログ送呈
只今特賣中

慢性淋疾の逆療法發見さる

慢性淋病は無效の尿道側管並に後部筋肉に病巢を作り時候の變り目、過勞、飲酒の場合に現はれ樣なたらをするのである。其場合尿道に注射して治療する方法であるが大抵十日間位で現症は消散する。併し全治したのではない深部の病巢には深山な淋菌が蟠居してゐる。是を全滅せしむるには（一）永く注射するか（二）大熱を加へて殺菌するか（三）手術によつて病巢を取り去るか此三つの治療法よりないのであるが現在は尿道に第一の療法をとつて居る近來專門家が專ら研究しつゝある療法の一つとして深部病巢の淋菌を全部尿道へ追ひ出す方法であつて是が完全に出來得るならば素晴らしい發見であつて自然慢性淋病の根本治療が解決されませう度々本紙上に發表紹介せる酒でのむ慢性淋病藥ゴノモトの發見者は十八年前より花柳病治療の研究を續け共同生活[illegible]内服專の新薬腦を發表してゐる慢性にもう一つよくきく藥がなく更にくく研究の結果遂に斯かる慢性の專門藥ゴノモトを發見したのである、本劑は成熟燒其他の處方より成る散藥であつて二日に一回夜寢る時酒にて服用し、或は水にて服用するのであるが淋病に惡い酒を利用した所に興味があり、逆療法とでもいふべき新しい藥品である。本劑を服用すると、發熱、發汗を催し副作用又は胃腸を害する事なく、殺菌、利尿の作用を適確に發揮する。勿論日々の仕事に差支なく家庭、外出先にてもヒミツに服用出來る新劑である。殊に慢性で飲酒、過勞の時出たり、如何にしても淋絲のとれぬ人、時々尿道や後部の痛む人、尿道肛門の蟻走り感じ睾丸筋から足腰へ引つり痛む人永く膿のとまらぬ人、小便に血の出る等惡性の方は大抵二瓶服用した上顯微鏡で尿の檢査をすると良い效果は以來疑病者の便の性病者が本藥で治癒した者も多いが一々此處に記す事は紙面の關係で省略する。何れもきつゝある藥の作用に驚嘆して淋病治療界最大の權威ある所以なり。未知の罹病者は早く服用して治療せよ。

ゴノモトの價は慢性用大型一瓶十五回分金十圓、中型金六圓、急性用一瓶金三圓の三種ある、送料各十錢、海外四十錢を添へ發賣元東京市下谷區御徒町三丁目上野交番前住友銀行裏通り共榮製藥所（電話下谷六三二七番）振替東京二一八五八番へカワセか振替で送金すれば個人名で密送する由、代金引替は切手廿錢前送の事

臺北市榮町　吉越廣生堂
臺北市京町　丸三本店
臺南市本町　角谷愛國堂

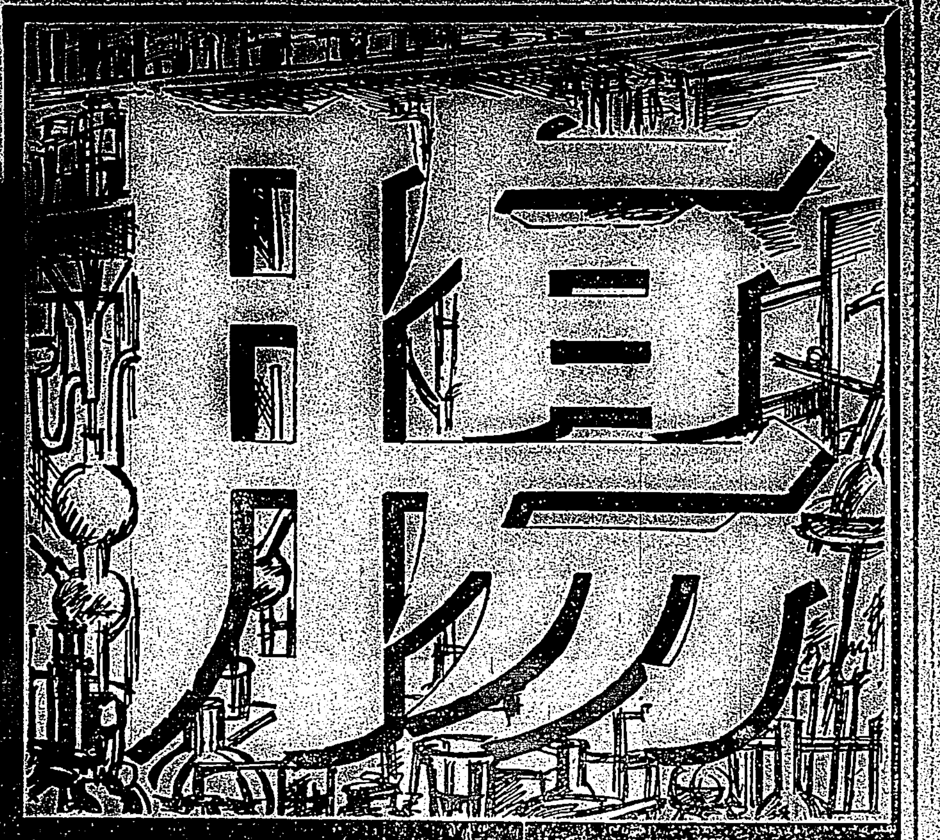
に特約販賣す、尚不明の點は三錢切手封入發賣元へ申込めば親切に回答す。

性的障害！

弱小〇性的神經衰弱の人

一般性の發育不全、神經衰弱小並に性的神經衰弱に惱める者は、青年、中年、初老年を通して都會及び外に多いのであるが人に語るを恥ぢ人知れず惱み苦しむ、人生是程不快な事はない、成功する男子は皆性的健康者である、是と反對に弱小者は社會の落伍者となる、此病氣の原因には種々あるが一括して、先天的性器の發育不全、手淫、過度の房事、酒煙草の濫用、酒、麻醉、淋病等である、藥家は性病治療に就て十八年前より專門に研究し來り、多數の病者につき實驗應用し、遂にしく研究の結果前記の諸症に對し極めて合理的に而も顯著に奏效する內服用ホルモン綜合の新治療劑エモゴールを發見せり、本劑は容易に手に入らざる熱帶地方に棲息する某內なる動物の睾丸ホルモンを主劑とし更に特殊な藥物、植物より成政せる強壯劑な精分を綜合配劑したる藥品にして使用方法は一日一回の服藥にて奏效ある貴重藥なり、本劑の服用により生殖腺の無萎を賦活し衰弱を完全に良にし、疲れる神經を呼び起し、弱小を次第に强大にするはたらきをする、百聞は一見にしかず前記の諸症に苦しむ病者は先づ五圓分の服藥を切に勸む、從來市場に販賣せる單一ホルモン又は一時的同效藥品との比較をなし其眞價の判斷を乞ふ次第である又婦人の不〇症發育不全及性的ヒステリーにも奏效する故是非試みられよ、服用せる諸種の病症と思ふ人は一度來訪あれ詳しく治療方法に就て御相談に應ず、又包莖の人即ち發育不完全者にて器械其他の療法效なく惱める人も來談せよ、安價に出來得る治療法あり御報す、エモゴールの定價は十回分金二圓、廿回分金五圓、四十五回分金十圓百回分金貳拾圓、送料各十錢、海外四十錢を添へ發賣元東京市下谷區御徒町三丁目交番前住友銀行裏共榮製藥所（電話下谷六三二七番）（振替東京二一八五八番）へ申込は個人名で密送す、代金引替の御注文は切手廿錢前送の事。

神經衰弱!!强力ホルモン



胃腸榮養 わかもと

粉末及び錠劑

治療は活性ヘーフェ菌時代

腸治療法の進歩と變遷

對症療法 ↓ 乳酸菌療法 ↓ 活性ヘーフェ菌療法

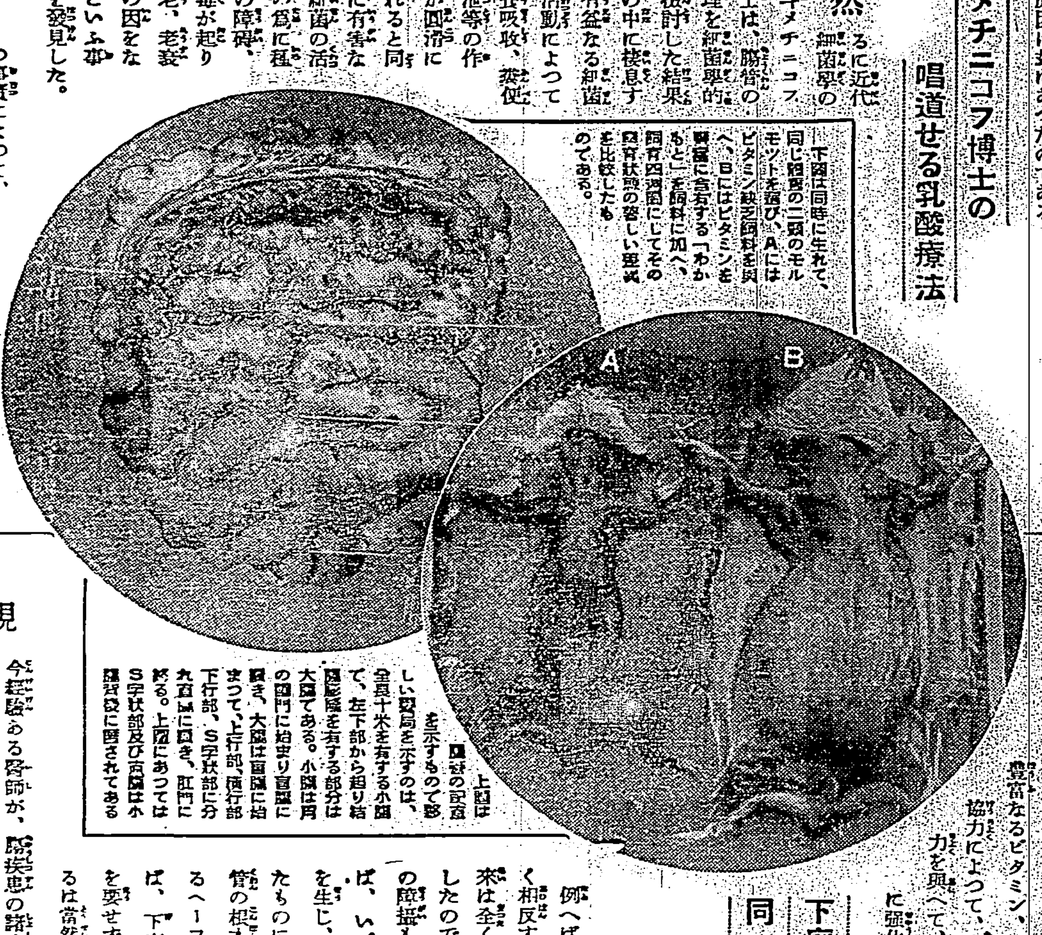
腸疾患が難治とされる原因は？

腸管は全長二十呎、面積八千平方糎に達する長大な器官であつて、その生理機能が複雜多岐なるだけ、障碍も決して單純でなく、種々の型や原因が錯綜して現はれるのを常とするから、從來の對症療法の如く、下水管が閊えたからこれを押出し、水の漏る個所にはセメントを塗つて防ぐといふ樣な、單純な處置を以てしては容易に解決しないのは當然であつて、一度腸疾患に罹れば、一生腸で苦勞するといふ原因は茲にあつたのである。

メチニコフ博士の唱道せる乳酸療法

然るに近代細菌學の泰斗メチニコフ博士は、腸管の生理を細菌學的に檢討した結果、その中に棲息する有益なる細菌の活動によつて榮養吸收、排泄等の作用が圓滑にされると同時に有害なる細菌の活動の爲に種々の障碍、中毒が起り早老、老衰等の因をなすといふ事實を發見した。

この事實によつて、腸內に有益なる乳酸菌を與へて有害菌を抑へ、腸內の殺菌、淨化を圖るのがメチニコフ博士の唱道した乳酸菌療法であり、一時治療界を風靡したのであるが、この療法の最大缺點は、乳酸菌そのものが、きはめて弱く、乾燥狀態に置けば直ちに死滅し、これを藥劑として蓄ふれば、間もなく効力を[illegible]といふことに[illegible]



下圖は同時に生れて、同じ體質の二頭のモルモツトを選び、Aにはビタミン缺乏飼料を與へ、Bにはビタミンを豐富に含有する「わかもと」を飼料に加へ、飼育四週間にしてその發育狀態の著しい差異を比較したものである。

上圖は腸管の配置を示すもので著しい彎曲を示すのは、全長十米を有する小腸で、左下部から起り結腸膨隆を有する部分は大腸である。小腸は胃の幽門に始まり盲腸に續き、大腸は盲腸に始まつて、上行部、橫行部、下行部、S字狀部に分れ直腸に續き、肛門に終る。上圖にあつてはS字狀部及び直腸は小腸背後に匿されてある

人體內に生活を開始し病原菌と戰ふヘーフェ菌

この不便を除去して、腸治療界に革期的の進步をもたらしたのは、ヘーフェ菌の發見である。ヘーフェ菌の生活力の強靭さは乳酸菌と同日の談でなく乾燥狀態に置けば却つて永年その效果を變ぜず、しかもこれが一度人體內に入るや、體溫と體水分とにより、俄然として自己の生活を開始し、強力なる乳酸酵素を發生し、有害菌の撲滅、毒素の吸着、血液の淨化を圖る許りでなく、生物界隨一といはれる豐富なるビタミン、ホルモン性物質等の協力によつて、腸管の組織細胞に活力を與へて、その機能を根本的に強化するのである。

下痢も便秘も同一劑にて消退する病原治療

例へば下痢と便秘とは全く相反する障碍として、從來は全く異る處置を必要としたのであるが、この二つの障碍もその原因を尋ぬれば、いづれも腸組織に異常を生じ、その機能が衰弱したものに他ならぬから、腸管の根本組織に活力を與ふるヘーフェ菌療法によれば、下痢も便秘も異る處置を要せず、一劑にて消退するは當然である。

現今經驗ある醫師が、腸疾患の諸症狀に對して、まづ第一に「わかもと」を處方するのは、「わかもと」が殆ど行詰まつてゐた腸治療界に光明を點ずる、本邦唯一の藥用活性ヘーフェ菌劑であつて、發見後數年ならずして我國藥品中第一位の生產高を有し、海外市場にまで信用を博せる、世界的發見だからである。

飲食物中毒及び急性腸カタルに對する效果

然らば「わかもと」は、所謂慢性疾患にのみ有効であつて、急性の腸疾患には迂遠あるかといふに決してさうではない。例へば飲食物中毒あるひは急性腸カタル等の場合、「わかもと」の大量（粉末二乃至三瓦錠劑八乃至十二錠）を二三十分間置きに與へれば、胃腸內に有害物が殘存する間は吐瀉あるひは下痢を續け、全く清淨となるをまつて、疲憊せる腸管細胞に活力を與へ、直ちに吸收可能なる榮養素を補給して、衰弱を防ぎ、體力の維持を圖るから、早期に手當をすれば、殆ど患者は就床の必要なく、從來のヒマシ油を與へて腸內容を排出し、後整腸劑を與へ、少くとも滿一日の絶食後漸次流動食より、普通食に移るといふ方法に比すれば眞に隔世の感がある。

腸の組織を強健化して再發の憂ひなし

元來腸管は、全身に榮養を給與すべき根幹であれば、腸管の虛弱は、榮養不良、貧血、衰弱等を來すのみならず、屢々神經障碍、高血壓等を起して早老短命を免かれざるは、既にメチニコフ博士も說く所であるが、「わかもと」は前述の如く、無力あるひは衰弱せる腸管の細胞を覺醒強化して、榮養吸收、糞便排泄を圓滑にする許りでなく、殺菌作用により血液を淨化し、すべての腸疾患を病因より驅逐するから、他の化學藥劑の如く、一時症狀が退するも服用を中止すれば忽ち再發するといふ惧れなく、永續しての效果を保つを特色とする。

「わかもと」に代用藥無し

「わかもと」は上述の如き優秀なる諸效果を具備し、他の療法によつて滿足なる效果を收め得ない慢性衰弱諸症に對して、顯著なる實績を示しつゝあるが、近來本劑の聲價大なるを利用して、ヘーフェ劑或ひは麥酒酵母劑の名を冠せる類似藥頻出し、利益のみを追ふ藥局中には、これを「わかもと」と同樣の效果ある如く宣傳する向も少くない。併し乍ら「わかもと」は、製法至難なる發明特許藥にして絶對に模倣を許さず。名稱類似するとも效果においては多大の懸隔あること、各大學の權威ある比較試驗の成績に徵して明かである。

藥價低廉

粉末三十日量
錠劑三百錠入
一圓六十錢

全國藥店にて販賣するも、直接發賣元より送藥を望まるゝ向には藥價のみ送金次第一個にても發送す

發賣元　東京市芝公園
株式會社 榮養と育兒の會
電話芝 1175 1176 1177 1178 1179 1170 [illegible]0338
振替口座東京一七〇〇番

適應症

慢性衰弱症　肺炎・肺結核・腸結核・肋膜炎・カリエス・貧血・脚氣・神經衰弱
胃腸諸症　胃腸カタル・胃酸過多症・胃アトニー・胃擴張・胃潰瘍・食慾不振・便秘及下痢
虛弱乳幼兒　消化不良・緑便・便秘・虛弱人工榮養兒・腸カタル
妊產婦衰弱　つはり・產前產後の衰弱・乳汁分泌不足・胎兒の榮養
疲勞老衰　中年期衰弱・早老・スポーツ・勞働・エネルギー補給

愈よ十日を期し盛大な臺博開會式

首相代理を始め名士を迎へ新裝の公會堂で

四十年間に積み重ねて來た統治の成果を展示し更に將來への飛躍を期するため百數十萬圓の巨費を投し全島の官民あげて之が爲に力を集中する事年餘、努力酬いられ今やそれが威容漸く整ひ我等が待望の始政四十周年記念臺灣博覽會は愈々開幕の本月十日午前九時三十分新裝なれる第一會場內公會堂大ホールにおて官民多數參列の下に開會式を擧行、南方文化の精粹と產業の金字塔を各地より蒐集する百萬大衆の前に豪華な陳列物の如く繰展げる事となつた、此の歷史的な盛儀たる博覽會開會式には總理大臣代理として佐藤法制局參事官、拓務大臣代理として杉田殖產課長、宇垣朝鮮總督代理として矢島農林局長等が夫々參列する事に決定し、佐藤氏は七日、矢島氏は九日の便船で杉田氏は九日北陸諸港の歐洲航路第一船箱根丸で來臺する

蓬萊丸神戶出港

博覽會關係者も便乘

【神戶四日發本社特電】赤司初太郎氏、佐藤法制局參事官その他博覽會關係者は蓬萊丸に乘船した

赤司氏談 滿洲製糖も成立したが、自給自足迄にはまだ／＼十數年は要するから悲觀としての心配は少しも要らない、伊、エの開戰で市場は頗る活況を帶びて居るが一概に走り過ぎることは禁物だ、景氣の良い裏には不景氣があるんだから、それが爲め糖界も一時は景氣を謳歌するかも知れないが、ほんの一時に過ぎないだらう

尚平塚長官夫人、松木幹一郎社長夫人も同船した

梅花大歌舞團八日に來臺

臺博南方館出演の上海京劇の來臺に次いで同じく臺博を目がけて上海梅花大歌舞團一行が來る八日來臺する事になつた因みに同團は上海における二大歌舞團の一であり內地の寶塚に匹敵し一行五十餘名女優二十餘名の外フイリツピンヤズバンド十七名が加はつてゐる何同團の來臺は南洋三葉合同映畫配給社の招聘によるもの十八日より一ケ月間永樂座に於て開演の由

博覽會には團體で行く

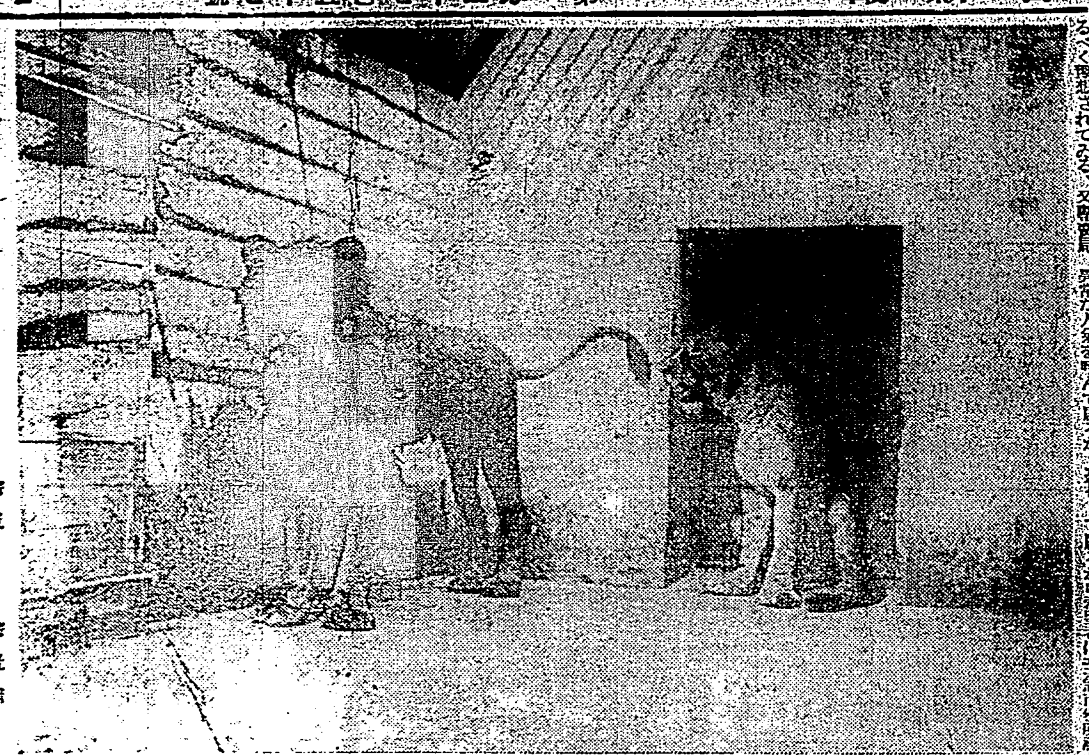
日糖だけでも三千人

臺北商工會議所にては各會員關係各社の打合せにより臺博に對し成るべく多くの見物團體を送るべく決定した、即ち職務に支障を來たさざる程度に於て各社所屬の職員職工を交代で出北せしめ博覽會見物をなさしめる樣といふ計畫で大日本製糖だけでも優に三千人を送り得るとの見込みだし、その他の各社を合すれば一萬人近くの人數となるべく豫想されてゐる、又專賣局遞信局等にても各所屬員の職員職工を動員して臺博見物をなさしめる譯で、博覽會當局としても大銀行會社等にかける右の樣な計畫の成るべく多からんことを希望してゐる

臺博の前賣り入場券殘るは僅かに四千枚

一兩日中には賣切れさう

景品總額三千六百八十圓（特等五百圓一本、一等十圓百本等）を投じて全島に二十萬枚賣出した臺博抽籤附入場券の前賣は各地共異常な人氣を呼んで居るが、臺北市の分八萬枚中七萬六千枚をとつくに賣り盡し僅かに四千枚を殘すに止まる上々の景氣で、此の調子では一兩日の間に賣切れになるだらうと見られて居るから希望者は至急市役所社[illegible]



エチオピア系のライオン

上野から圓山動物園へ

上野動物園から今度圓山動物園に新入りに來たライオン夫婦、お婿さんは聖と云ふお名前で當年四歲、お嫁さんは日出子さんで大つ共に永田青嵐居士から頂いたお名前です、お婿さんのお父さんはムッソリーニを向ふに廻して頑張つて居るエチオピアの生れ、聖君はエチオピアの仔に當ります道理で立派な顏をしてゐるではありませんか

犧牲者を出した驅逐艦

寫眞は上初雪（夕霧も同型）下睦月（初月と同型）〇人物は上右夕霧艦長成田忠良少佐、左初雪艦長有田貢少佐、下右死亡せる睦月乘組[illegible]大尉、左重傷の夕霧乘組[illegible]大尉

五十六勇士合同海軍葬

橫須賀海兵團營庭で

【橫須賀二日發】第四艦隊大演習殉職者故坂井大尉以下五十六勇士の英靈を永久に祀る合同海軍葬は四日午前十時から橫須賀海兵團營庭で執行され、[illegible]大臣[illegible]以下多數將星の參列あり盛儀であつた

南國情調豐かな海の人力車・舢舨

臺灣博の開會を目前にひかへ基隆で一齊にお化粧

【基隆電話】內臺定期船が基隆へ入港した際一番先に目に付き强く印象に殘るものは南國情緒に富んだ獨特な色彩を持つ舢舨であらう海の人力車たる舢舨は現在二百六十ばかりあり岸壁から岸壁へ五錢十錢と云ふ人力車同樣の賃金で客を運んでゐるが臺博を控へ水上警察では九月末一齊に之が檢査を行つた結果何れも船體の修繕の上綺麗に塗り替へたので一層色彩が引き立つた始めての渡臺者に南國情緒を味はせるに充分であると

ふ全く手に負へぬ强かものであると

鐵道部購入の新車續々と到著

きのふも鋼鐵製が四輛

博覽會開會を間近にひかへて本年度鐵道部購入の新車は續々と到著しつつあるが、四日も鋼鐵二等客車二輛、同三等車一輛、手荷物車一輛が臺北驛に到著した

博覽會場から金物を盜む

張り込んでゐた北署員が不良三人組を逮捕

最近目下建築中の臺北新公會堂內臺博第二會場に侵入して建築用の鐵板、鉛、銅線等を片つ端から盜みつさらうて行く鼠賊がゐて當局を惱ませてゐた折柄、臺北北署の[illegible]防犯係り刑事が張り込んで漸く左の三人組の札付きの不良少年を逮捕して取調を[illegible]

臺北市下奎府町二ノ四五[illegible]

臺北市上奎府町一ノ五一[illegible]

同町一ノ四九[illegible]

同名等はところで[illegible]つた古物屋から復盜みをやるとい[illegible]

軍艦百廿餘隻東京港に入港

芝浦岸壁から羽田まで見物人で空前の賑ひ

【東京四日發】[illegible]

いと鮮やかな「交通整理ぶり」

大稻埕の安全週間第一日

交通安全週間第一日の臺北大稻埕は太平町を一巡すると二丁目から六丁目まで十四ケ所の十字路丁字路にはカーキ色の制服制帽に身を固めた大成、城北、大稻埕の各靑年團員のあざやかな自治的交通整理振りだ、左右前後からひつきりなしに疾走して來るバス、ハイヤー、貨物自動車、オートバイ、荷車、自轉車等を實に上手く誘導され手さばきの一擧手で整然たるゴー、ストップを命じ分けてゐる傍ら步行者の犯則者にも一々丁寧な注意や說諭を與へてあの雜沓街上を今日ばかりは全く安全地帶と化してゐる

趣旨の徹底に各機關を總動員

ラヂオ放送その他で

四日より博覽會開會當日までの七日間を交通安全週間とし當局總動員で目的の達成を期して居ることは既に報じた通りであるが、より良く趣旨を徹底させるために臺北州保安課では同時に次のプランを立てて居る、即ち五日午後六時半より臺北州石川警務部長の交通安全に關するラヂオ放送及びラヂオドラマ、七日を交通安全祭として午前中飛行機上より宣傳ビラ十萬枚と臺博各館共通入場券を散布し午後は自動車約四十臺を連ねてその宣傳をなし、八日には同じ趣旨に關する小公學校兒童のラヂオ放送が行はれる筈である、尚臺北南署では交通巡查數十名を增員し各十字路に五名づつ配置され一名は指示器の下に、他の四名は四隅にあつて交通の安全を期する事となつた

◇七日（月）△前一〇、一二臺中驛發△同一一、二八二水驛著△同二、〇〇水社著（涵碧樓泊）

◇八日（火）△前九、二〇同發△同九、五三魚池著△後〇、一七外車埕著△同一、二五二水驛著△同二、三二嘉義驛著（嘉義泊）

◇九日（水）△前八、〇五同發△後二、二五阿里山著

◇十日（木）△前九、四〇同發△後二、二六嘉義驛著△同四、五〇烏山頭著△同六、二五臺南著（鐵道ホテル泊）

◇十一日（金）△前一〇、〇八臺南驛發△同一一、二二高雄驛著△後九、三〇高雄驛發

◇十二日（土）△前七、〇五臺北驛著（吾妻にて朝食）△同一〇、〇〇臺北發△同一〇、四〇草山著△後五、〇〇同發△同五、四〇臺北著（吾妻泊）

◇十三日（日）滯在（博覽會視察）

◇十四日（月）△後二、一八臺北驛發△同二、一〇基隆驛著△同四、〇〇出帆高千穗丸

故床次遞相の遺骨故鄕へ

【東京四日發】故床次竹二郎氏の遺骨は四日午前十時東京驛發下關行第九列車にて政界、官界各方面多數の見送りを受け故山に歸つた、尚六日午後二時より鹿兒島市山下小學校校庭において縣民葬が執行される筈

宮崎縣から四十一頭の牝馬

新竹の競馬に出場

【新竹電話】新竹競馬の事は全島から期待され照會狀や問合せの手紙が殺到し新竹州畜產會を面喰はせてゐるが既報の內地移入の牝馬七十頭は規格に合致した馬を選定した結果、鹿兒島の馬は値段その他が折合ず宮崎縣の馬四十一頭を購入し四日基隆著、五日新竹著の豫定である、競馬の方法も從つて島內馬百四、五十頭が欣然參加することにより大部趣を異にし內地馬に對しては新竹市號とか竹東號或は桃園號とか各郡に因んで各郡名を附し賞金を各郡に與へると云つた新規な方法を採る模樣で詳細は近日中に確定の豫定である

一、二等局長電信局長會

愈よ十日から

全島一、二等郵便局長及び電信局長會議は十日より四日間遞信部會議室に於て左の順序で開催さるる事となつた

△第一日 事務打合

日蓄及び横濱ゴム邦人の支配に移る

外人所有株をいづれも買收

爲替管理委員會を通過

【東京四日發本社特電】外國系資本に屬する會社を漸次本邦人支配下に收めようとする政府の政策は自動車工業法案の制定を初め外國系會社の買收合併となり[illegible]て居るが今回更に英國コロンビア・グラモノフオーン會社と日米蓄音器共立企業との間に日本蓄音器（コロンビア）株及アメリカ、グツドリツチ・タイヤ會社と古河電氣工業との間に横濱護謨製造株買收契約が夫々成立した結果、何れも株式の過半數が邦人の手に歸する事となり[illegible]認可する事となつたが株金額は次の如くである、日蓄株買收金二百八十萬圓、横濱ゴム株買收金二百八十八萬圓、計五百六十八萬圓

菊池武夫男の視察日程

[illegible]菊池武夫男爵[illegible]に左の[illegible]

官民合同で謝大使の歡迎會

新竹市公會堂にて

【新竹電話】謝介石氏の歸鄕を祝ふべく新竹州下官民合同の歡迎會は四日午後零時半より新竹市公會堂に於て開催された、參會者三百二十五名に達し、嬉しいことにはその半分が本島人諸氏であつた、一同を代表し增田知事より鄭重な歡迎の辭を述べたるに對し謝氏は臺灣語を以て

知事閣下を始め貴顯紳士多數御集りの上私の爲めに斯くも盛大な催をして下さつたことに對し新竹出身の私から御招きすべきでございますのに洵に感激に堪へません、只今知事閣下より過分の御賞めの言葉を戴きましたが、滿洲國建國は日本の絕大なる御後援の賜に外ならず、私の如きは唯驥尾に附して働いたのみで汗顏の至りに堪へません、本島人の私が今日の地位を得ましたのは全く總督閣下始め皆樣の御力によるもので深く肝銘致し、將來益々粉骨碎身して働きたいと思考してゐます、私の考は既に新聞等で御承知のことと思ひますので再び繰返しませんが、本年は臺灣始政四十周年の目出たい時に當り自治制が施行されましたがこれは本島人諸氏に對する一つの試煉であると思ひます、四十にして惑はずとの言葉の通り本年を一區劃として更に一步進め諸氏の御活躍を願つて止みません

と述べ滿場の拍手を浴びて閉宴、午後二時閉會した

稚氣滿々でも强盜は强盜

そそのかされた三靑年に懲役七年又は五年の求刑

犬にもビクつく樣な臆病な若者が强盜の片棒を擔いだ許りに五年七年と云ふ刑罰を求められた事件が四日臺北地方法院山崎裁判長係りで審理された、基隆郡貢寮庄[illegible]坐岸三二陳[illegible]（二〇）同庄[illegible]六三簡石[illegible]（二〇）同庄[illegible]岸二二八陳阿毛（二〇）の三靑年は同庄[illegible]二三蔡長春（三〇）と云ふ强か者にそそのかされて昨年一月二十五日夜同庄[illegible]北勢坑一三九[illegible]方へ押入り[illegible]を繩で縛し正廳の机脚に結び付け老婆を[illegible]天井から吊下げテンデに强盜刀を突付け凄文句で脅迫、たつた六十錢の强盜を働いたのであるが[illegible]首魁の蔡だけは落ちつき拂つてゐたが、他の三名は、犬の聲にビツクリして强盜刀をほうり出して逃げただけ意氣地なく泣き出して叩頭し逐一犯罪を認めたが岩本檢察官は稚氣滿々たる强盜だが强盜罪を免れることは出來ないとて首魁蔡長春に懲役八年、陳[illegible]、簡[illegible]に七年、陳阿毛に五年の求刑をなした判決言渡しは九日

少年ルンペンの一掃を計る

二名の專任を置いて

臺北北署防犯係りの保護少年（不良少年の敬稱）のブラツクリストに記名されてゐる數は今日現在百四十六名の多きに上つてゐる、而して彼等の內にはほんの僅かな少數の先天的に盜癖を持つものを除いては全く家庭敎育の缺陷から終生取り返しのつかないやうな不良兒を生む結果となつてゐることが既多各方面よりの調査により明かにされてゐる、彼等の大部分は自家を持たぬ少年ルンペンで、よし家があつても他人同樣寄りつくどころか或は驛や公共建物の屋根裏甚だしいのになると商店の空箱等で寢とし、スリ、空巢狙ひ、忍び込み、少し氣の利いたのになると數名が隊を組んで巧に詐欺を働くやら、その道の大人も及ばぬ程の大膽と巧妙な手段を弄して相當大掛りな竊盜をやらかすといふ始末で、それ等の被害はコソ盜だからといつて決して馬鹿に出來ない程多額に上り、一方また少年の前途について非常に憂慮される狀態に鑑み、北署では臺博も旬日に迫つてゐることとて之等の盜難防止と少年風紀上の見地から何とかして不良兒一掃を計らねばならぬとなし、特に臺臨時の防犯係り刑事を保護少年係り專任となして今後徹底的取締りを行ふこととなつた

神宮水上競技きのふ開始

盛大な入場式擧行

【東京四日發】第八回明治神宮體育大會の劈頭を飾る水上競技の第一日は昭和十年度日本選手權大會を兼ねて四日午前九時三十分から神宮プールに於て華々しく開始されたが之に先立ち九時には一般選手參加の下に盛大な入場式が擧行された、次いで陸上其他の競技は十月廿九日より十一月四日まで外苑競技場を中心に展開される

入選の臺灣選手

第八回明治神宮體育大會水泳競技第一日は四日神宮プールに於て擧行されたが同日臺灣派遣選手は左の如く入選した

△二百米自由型豫選 一著 大家一止 二分二三秒六

△女子百米平泳豫選 一著 山際春枝 一分三七秒

△女子五十米自由型豫選 三著 田中留子 三四秒八

△新人男子百米自由型豫選 A組 一、大塚（高雄商工）一分二秒四

△新人女子百米自由型豫選 A組 二、田中（臺中高女）一分二三秒二 B組 一、小山（臺北一女）一分二二秒二

尚選手權男子四百米自由型豫選B組一著の根上（立敎）は四分四五秒八の日本新記錄を出した

臺灣港灣從業員組合の結成準備會開く

【基隆電話】今度新に組織なつた基隆市日新町日本海員組合出張所內に事務所を置く臺灣港灣從業員組合では既報の通り七日午後七時から公會堂に於て創立總會を開催する事に決定したがそれに先立ち四日午後七時から組合員代表二十餘名會合、組合事務所樓上に於て結成準備會を開催し大會の順序其他に關する打合を行つた

大谷光瑞氏が『臺灣島の現在』を出版

上梓を待ち十三日渡臺

【東京發本社特電】一昨年大[illegible]臺灣島の現在といふ臺灣の產業を分科的に解剖した八百ページに亘る大著出版のため人任せにできないと自らその校正に當るため十名の學生と五名の助手を引きつれて來た。京都の本願寺に籠つた本のできるのをまつて臺灣總督府の臺博參觀の招待に出席すべく來る十三日[illegible]

を語る

滿洲國の產業は漸く形ができたと云ふ程度、目鼻がつくのはこ二三年はかかる。滿洲國は產業に一億萬圓の投資を計上して居ながら滿鐵に任しきりではダメだ。これに比べて臺灣の產業は飛躍的で全滿洲に匹敵するものがある。滿洲は氣候から云つて半年はダメ。だから滿洲の面積は半分とみてよい。不毛の地が半分だから結局四分の一だけだ

臺灣は山のてつぺんまで耕せるが滿洲は山の耕作はダメだ。あのちつぽけな臺灣が滿洲の產業に匹敵することは吾人にもよく[illegible]（大谷光瑞氏）

東京火災
火災 海上 運送 信用 傳書
自動車 盜難 硝子 森林
保險

臺博記念の演藝の夕

あす警察會館で

臺博記念演藝の夕は六日午後七時から明石町警察會館で開催する歌謠曲、ハーモニカ、三曲、舞踊等で賑かに前景氣を添へるため臺灣藝術社で主催したものである

臺北競馬

五、六の兩日

大臺博の前奏曲として華々しく開催された臺北秋季競馬は愈々本日と明六日の優勝レースで幕を閉ぢるが秋風に躍る優駿の大競走は豫想通り前半二日の投票は九萬七千であつたが後半は十二萬を豫想され四日間計二十二萬を一般に豫想されて居る、全島競馬ファンは擧つて來北しこの大競馬に陶醉するであらう

けふの勝馬豫想

第一競馬（五頭立）1コマツヒメ 2アケボノ、注意馬ラツキー

第二競馬（六頭立）1マツミドリ 2コスモス、注意馬ヘルメス

第三競馬（十一頭立）1早駒 2金花 3ライジングサン、注意馬七五三

第四競馬（九頭立）1コレカラダ 2川波 3ヒノキ、注意馬セント

第五競馬（九頭立）1フクフク風 2英造 3アサヒ、注意馬タマヒメ

第六競馬（五頭立）1勝玉 2ヘルシゲ、注意馬ウメ

第七競馬（七頭立）1イチロクケン 2第二ヘキレキ、注意馬若駒

第八競馬（十一頭立）1肥後錦 2酒超 3ケント、注意馬君駒

第九競馬（八頭立）1チクボ[illegible] 2ヒーロー 3モンペリ[illegible]

第十競馬（八頭立）1サツマニシキ 2ピピ[illegible]

第十一競馬（七頭立）1ホマンチ 2キヤンデ、注意馬火の用心

第十二競馬（七頭立）1ワメガネ 2カニウ、注意馬スピード

今川臺南州知事

九日基隆に著く

【臺南電話】上京中の今川臺南州知事は五日早朝東京發歸臺の途に就き九日基隆著の豫定で十日臺北における博覽會の開會式に出席の豫定で臺南へはそれ以後になる豫定

新富町の小火

四日午後七時頃臺北市新富町四ノ九[illegible]染店の縫工場にて雇員が作業中カンテラより引火したが大事に至らず近隣の者が消火した

けふの天氣

△北部地方 東の風 曇

△臺北地方 東の風 晴

△明日の滿潮 十二時三分（午後[illegible]）

（臺北測候所發表）

特別廣告
花柳病 皮膚科
大栗 巖

二大サウンド版 同時封切 本日
伏見信子 立松晃 田中春男 伏見直江 小金井勝 泉清子 大久保[illegible]
稲吉扇乃芳
濡れた千両箱
[illegible]館

軍司令官の菊池男招宴

寺內司令官は四日午後六時三十分から官邸に目下來臺中の菊池男を主賓として招宴し[illegible]等その他の陪席あり、歡談に時を過し九時すぎ散會した

辯護士會が臨時總會

來る十一日

臺北辯護士會では十一日午後一時より臺北法院內辯護士控室において臨時總會を開催し二十六、七日に行はるる辯護士大會に關し協議をなす事となつた

臺博期中遊覽飛行
旅客機空輸於臺灣
四日朝飛抵松山飛行場

既報日本航空輸送會社。于臺博開期中。實施遊覽飛行。及將來欲常置于臺北飛行場之六人乘旅客機一臺。去二日午前八時。由加賀要助氏操縱。鈴木善助氏同乘。發福岡。空輸于臺北。該機是日午後二時五十五分抵那覇。遊覽飛行後。宿同地二晚。去四日朝。檢點發動機。至六時五十五分。發同地飛向臺灣。是日臺北天候快晴。有南東風五米。松山庄臺北飛行場。早朝有中瀨博覽會事務總長。堀田交通局總長。野口國防義會支部長。藤田遞信部長。軍司令部有高橋兵器長。山本經理兩部長。遞信部有慶谷。佐倉兩氏。臺灣國防義會航空部員。日本空輸社員等參集。一諸歡迎準備完了。至午前十時二十二分。該機英姿現于南陽方面。未幾通過飛行場。直至臺灣神社。乃轉方面。執著陸姿勢。至二十八分無事抵陸。自發福岡。至臺北。所要飛行時間。計九時十七分。距離千六百粁。

贈呈花束
擧祝杯犒勞

飛行服之加賀。鈴木兩氏下機。受一同握手。受博覽會宣傳班撮影後。受博覽會協贊會贈呈花束。由鶴田暢子孃之手。呈于兩氏。次一同擧祝杯。犒其遠來之勞。繼有加賀操縱士。向堀田總長。報告出發以來經過。安田氏代理協贊會長。述謝辭。遞香空輸臺北支所長答辭。然後散去。而地上部員。即將飛機。曳入于愛國格納庫。

一路無不安
得完重任

右據加賀操縱士及鈴木機關士交談如左。幸無事得完此大任。不勝喜悅。自福岡至臺北空路。天候甚佳。全無不安。得以愉快飛行。本朝亦快晴。六時五十五分。發那覇。八時二十五分。經過宮古島上空。未幾發見石垣島與那國島。因有南東五米乃至六米追風。故保持高度一千米。出二百粁大速力。比豫定。較早抵臺北。博覽會期間中。欲逵臺飛翔于臺灣上空。

交安田氏
空輸社長書信

加賀飛行士。携帶日本航空輸送會社社長原邦造氏欲寄與平塚博覽會長。及松木協贊會長書信。呈于協贊會安田氏代收云。

米穀大會
農相代理來臺

本月十四五兩日。臺北公會堂。將開米穀大會。內地出席人員。第一班按九日著臺。然其人數比當初豫定可減。僅九十名。第二班約四十名。計百三十名。但沖繩米商視察團二十名若全部出席。則全部達百五十名。大會列席關係者。即農林大臣代理森參與官。同米穀局內地彙外地課長橫山敬教。兒玉主任屬。大日本米穀會會頭阪谷男爵代理副會頭渡邊鐵藏。同專任幹事梅原保諸氏。而與臺灣有關係之堂島米取理事文箭郡次郎。加賀卯之吉氏等。亦決定來臺云。

拓相代理杉田課長
渡臺臨臺博開會

東京四日電。拓務省秘書課長杉田方郎氏。來十日臺灣博覽會開會式。爲代理拓相出席。四日午前十時半發東京驛。五日搭乘下關出帆箱根丸渡臺。

植物園修古館
陳列標本
十日無料公開

舊府商衙一部分。遷徙于植物園內。由中央研究所林業部。利用陳列標本。今回乘臺博開會之機。陳列木材。森林。山地各種副產物標本。及島外林業關係參考品等。以充實內容。命名修古館。按來十日起公開云。

黃色葉煙草
發育甚佳
按收五十萬圓

移民村唯一黃色葉煙草。現正栽植者。有二百四十六甲。發育甚佳。按十二月中。將見收穫。最優良者。瑞穗。古野村草分二處。其他亦佳。今後天候若順調。一期分按收五十萬圓。右據耕作指導員永松技手。所談如左。本期發育良好者。其最大原因。爲雨量甚適。發芽狀態亦佳。今後若依然順調。當稱近年來之新記錄也。

米穀會支部
開礎商會

大日本米穀會臺灣支部。去二日午後四時。假鐵道旅館餘興場。就來十四五兩日。于臺北市公會堂。將開第二十八回大日本米穀大會。開種々礎商。役員出席近百名。三宅支部長叙禮。次貝山支部副長就內地出席會員來賓之臺灣視察日程招待。其他大會堂之順序。詳細說明後。各係役員別。另爲協議。俾勿遺漏云。

海上勞働界
復見多事
多籌設組合等

既報新日本海員組合。欲設根據地于本島。日前派常任委員藤崎多郎君來臺。調査後歸內地。今回復率責任者永野信重氏來臺。去二日歷訪基隆水上署。其他叙禮。顧永野氏之來臺。將設臺灣出張所。于基隆或高雄。氏常往來高雄。基隆活動。俟與辰馬汽船會社協議。決定其一。總之。本島海上勞働界。有日本海員組合。及港灣從業員組合。新日本海員組合等。故兩派之爭鬪。今後愈見猛烈。于本島海上勞働界戰線。將見多事云。

花蓮港廳山地開發
先調査作物之適否
然後編成適當開發案

督府計畫山地開發。以四年繼續事業。自十一年度實施。爲是花蓮港廳。亦基于督府方針。樹立開發山地。當廳下。擁有三萬五千甲。右面積中。原野及山腳地帶。擬利用栽培農產物。造林。牧畜業。及實施水利。土木事業等。最初欲先調査山地。確認農產物栽培。造林適否。然後編成適當之案。以資開發廳下產業云。

意軍暴狀
神祕國外相
訴諸聯盟

神祕國三日電。神祕國外相奚愈氏。三日致電聯盟事務總長。訴意軍暴狀。電報全文如左。神祕國政府。接世羅將軍。十月三日午前電報。有傳之理事會。及聯盟加盟各國等語。據其電報。意米飛行機。三日朝。多侵入亞路哇。及亞爾啟拉特。肆行空中爆擊。婦女子其他一般非戰鬪人員。多數死傷。家屋亦多破壞。戰鬪已進亞雅麥州。此等事件。發生於神祕國領內。侵害國王國境。違反意神兩國條約。

所出手段
自衞必要
意代表部覺書

寿府三日電。意國代表部三日對聯盟事務局。提出覺書。大要如左。神祕軍指揮者。及兵卒間攻擊的精神充滿。過去屢求戰鬪。最近精神發露。神祕國王。九月二十八日。親電聯盟。其發出動員令。完全不見意國政府。九月四日。提出聯盟報告。足證神祕國攻擊行動。及適殺慘虐行爲。過去十年。意國實受其害。今也總動員令布告結果。此攻擊的行爲。一層重大。且含危險。意國政府。照安全保障基礎的理由。迅出自主的行動。現在事態。意國政府。討衞利卑利駐在軍統帥官。不得不付以自衞上必要諸手段。臨機施行權限。此等立場。實所自認。

意大利外務次官斯梅智　署名

四人俱放
送諸戰線

亞府三日電。神祕國王。三日釋放各監獄囚人。送諸戰線云。

聯合艦隊第四艦隊
艨艟百二十餘隻
堂々入東京港

東京四日電。海國日本所誇之聯合艦隊並第四艦隊之艨艟百二十餘隻。三箇月訓練已終。四日朝來。堂々現於東京灣頭上。卽自羽田海面。雜入東京港投錨。四日午後二時。全艦隊集。芝浦岸壁。至羽田海面。凡見空前壯觀云。

第四艦隊殉職
合同海軍葬

橫須賀三日電。第四艦隊大演習殉職者。故坂井大尉以下五十六勇士英靈。永久祭祀之合同海軍葬。四日午前十時。在橫須賀海兵團營庭執行。伏見博恭王。同博義王兩殿下。暨大角海相。以下將星多數參拜云。

累犯者
作成名簿

一經犯罪者。往々易於再犯。臺北州下三犯以上累犯者。多至五千七百名。然各州此等危險累犯者。於刑務所服役中與否。帳簿甚不明瞭。事件勃發時。其犯罪雖酷似前科所爲。其人在監中或出所。一一須照會刑務所。則不得判斷。現代刑事警察上。遺憾至大。臺北州刑事課。欲謀檢擧迅速。防止累犯。凡竊盜。強盜。詐欺。恐喝。脅迫。傷害。暴力行爲。智能犯各累犯者。欲作成詳明名表也。

郵便車夫失足
被轢嘔血
生命危篤

蘇澳郡蘇澳庄蘇澳字粗坑呂聰之長男年二十七。去三日午後一時頃。由白米溪運搬砂石。欲填厝地。至該溪防波堤附近橋上。忽失足。被後面臺車所轢。頭部耳門。腳筋背部等。負傷八處。陷于人事不省。諸臺車夫見之。急爲扶入蘇澳蔡村公醫處。應急治療。然負傷太重。生命頗危。其父逢此無妄之災。痛不欲生。聞者皆爲下淚。

意求德援
牽制英法

羅馬三日電。意國援首相三日夕刻。求見德國大使哈善氏。密議多時。首相告以聯盟對意經濟的財政的制裁適用之時。求德援助。此擧在牽制英法。今後意德關係進展。頗堪注目。

意神戰爭
意軍勝矣
我陸軍觀測

東京四日電。意神開戰既報。我陸軍當局。觀測如左。兩國只而宣傳戰。不得而解決紛爭者。觀之從來兩軍動靜。已不可能。意軍先覇優秀空軍。爆擊神祕國各要地。或爲適當方法。戰鬪初期。轟[illegible]敵國領土重要都市。近代戰之要諦。神祕國。因此蒙損害極少。人畜被害。精神的打擊相當。神祕國民。全爲恐怖。如或恐怖戰爭。意國目的達成。意國之意。不在占領神祕國。而在使之知意軍實力之強大足矣。要之。戰爭意軍必勝。其目的在將各種權益。意軍到處必戰。其間歐洲政局。於我國有大影響也云。

定例閣議
外相報告時事

東京四日電。四日定例閣議。午前十時三十三分。開於首相官邸。岡田首相以下。除大角、宇垣兩相外。全閣僚出席。廣田外相。報告意神開戰情報。內容如左。[illegible]爭。我國觀戰武官不行。次山崎農相。報告全國米作收穫豫想。十一時三十五分。會云。

聲震山地
神祕軍後退
意砲兵隊砲擊

亞府三日電。據智良禮州知事。致神祕國王報告。意軍三日卽三日深更到。意軍三日早曉空爆。地上部隊。續續進出。進亞路哇北方國境線附近。布以砲列。意國砲兵隊。三日長時砲擊馬說武河流域以南一帶山地。爲之震駭。結果該地帶伏之神祕國兵後退。悉見後退云。

神祕國王
發總動員令
檄告全國民

亞府三日電。神祕國[illegible]

意神兩國間之紛糾
其二
英法意之關係

歐洲戰後。戰勝國之英法。標榜平和。組織國際聯盟。意在使飛揚跋扈之德國。不復爲害。加盟強國。英法而外。得日本意大利之加入。却不能得美國之加入也。夫推翻廢內訌。安逸腐敗。甘自暴棄之民族。始一蹶不能復興。彼富研究心愛國心有爲之德意志民族。雖遭際歐洲之敗戰。照結城下。然而臥薪嘗膽。終有捲土重來之一日。殊如此數年來德意志之國勢恢復。與德意志世仇。而且國境相連之法國。宜乎其不能默置之也。意黑衣宰相。親近代武器之可畏者。莫甚於空軍。乃力圖空軍之整備。法非聯意。則不足以緩和德國之脅威。而且法意兩國。皆深慮德國之合併墺國。兩國利害關係一致。其步驟亦不能不自然一致。是故當伊田氏之來巴黎。皆問國聯欲阻止意國吞併神國。不知貴國。肯與以後援否。向使時法國即答之曰否。則國際聯盟。一不以滿洲事變無用之干涉故。遺日本之脫退。不難以優勢之艦隊。集中地中海。以封鎖意國。或閉鎖蘇士運河。以杜絕意國經濟之來路。及物資之需求。今則不然。意國事急。必轉而聯德。聯德則經濟之來路。及物資之需求。不難向日本及德國兩國。武還而英國。別求去處。所謂制裁。及封鎖之效力甚薄。是故英國對於意神之紛糾。其方針始終一貫。要求作國際的行動。夫英國之所以不滿於意之併神者。一爲意之併合神國。則英之利益。直接被其侵害。二爲英國全人口十分之九。爲有色人種。多慣慨意國之橫暴無理。盛出以與慣的言動。三爲今秋要行總選擧。現政府若不極力支持國際聯盟。勢必被反對黨所乘。雖然外交。或爲圓熟巧妙之英人。容易措辭不發。先示對意之讓歩案。以探其決心。其內容卽承認提供神國之經濟獨占權。如鑛山採掘。鐵道敷設。道路建設。意國民之移住。及其他農業土地權益於意政府。以外爲代神國承認割讓神國領一部於意國。及意國兵隊。得常駐神國。及關於行政警察。意政府之權限。然而不定左右黑衣宰相。牢乎不變之既定方針也。（未完）

關泗濃號
進言於總督
生產黨幹部

大日本生產黨臺灣事務局關泗濃號問題。去四日。由同局幹部橫尾。淸水。片野。佐川四氏。訪問中川總督。提出進言書。並會談一時餘。乃退去。又同黨。對安保辯護士。擬再發送勸告書云。

古屋井川兩辯護士
四日決定不起訴
商銀問題至是告終

去九月十八日。以商銀恐喝嫌疑。被強制收容。同二十七日釋放之古屋。井川兩辯護士關係。所謂商銀事件。檢察局繼續愼重合議結果。于四日午前。決定不起訴。兩辯護士收監後。巷間有種々風說。似與重大事件。其實全係商銀事件。兩氏被檢擧理由。一、商銀株主總會一箇月前。買同行株券事。一、于株主總會。強調總會法律的無效之事。一、總會無效告訴。提出取下事。一、大橋氏訴訟謝金五千圓。生野氏八千圓。由商銀取受事。一、該謝金取受書。由商銀一邊作成但書（對商銀並關係會社勿爲敵對行爲勿提起無效告訴）署名捺印事。一、對自收監辯任之生野氏謝金。法律的果既支拂與否等。推測爲十分恐喝嫌疑。嗣經檢察當局。連日究問結果。以古屋井川兩氏。于生野氏入刑務所後。同情其家庭。而不檢討生野氏之案。爲之代理。該謝金全部交與大橋生野兩氏。本人等不私一文。生野氏之謝金。以法律的視之。雖有非難之點。然以道義的觀之。有考慮餘地。田氏由商銀依託。提出和解等諸點。善得檢察當局諒解。該事件于法律的。異常微妙事件。而經當局合議結果。遂至決定不起訴。又與商銀之關係。因受忠告。小宮辯護士。探仲介之勞。將生野氏謝金中之二千圓返還。島內起衝動之商銀事件。至是始告終結也。

賭團十七名
求刑懲役

日前新竹州新竹市東門町。大通商行。陳戊貴。年三十二。以外十六名賭博事件公判。三日午前九時。開於新竹法院。和田係官對犯行人。細審結果。由內田檢察官。求刑於左。訂八日午前九時判決。陳戊貴。懲役十個月。其他八個月。七個月。五個月。

天井後
發見爆彈等
電力基出張所

電力會社基隆出張所。[illegible]天井後。不知何時。置。爆彈七發。[illegible]

始政四十周年
臺灣博覽會記念
全讀者優待大福引
對全讀者遍贈景品
景品總額一萬五千圓

來十月十日。將開始政四十周年紀念臺灣博覽會。爲資紀念。本紙對全愛讀者。有景品總額一萬五千圓之大福籤。

抽籤期日　來十一月二十日

抽籤場所　臺灣日日新報社

當籤者發表　來十一月三十日

景品引換期間　自十二月五日起至同月十五日止

景品引換場所　本社及各地取次店

景品目錄

特等	額面五百圓公債	二本
一等	額面百圓公債	五本
二等	美術置時計	十五本
三等	臺北四季曲片（二枚一組）	二百五十本
四等	臺灣六法	五百本
五等	伊藤公揮毫一視同仁詩書額面	

◎五等乃對特等至四等之當籤者以外全讀者贈呈

注意。右福引抽籤券。贈與九月末日現在之月極讀者。又此際訂二個月繼續新聞讀者贈呈

臺灣日日新報社

南人期待安平築港
來十五日擧起工式
官民將擧大祝賀會

臺南市民。多年期待安平築港工事。經定來十五日上午十時。在安平擧起工式。市民以築港工事之實現。於臺南市面。呈振興上。大有關係。自前卽有祝賀會。種々計畫。爲此所關。市當局於去二日午十時。集會市內重要人士。[illegible]佐々木。紀錄。津田。高欣。陳鴻鳴諸氏。[illegible]席。會議後。決定當日安平起工式告終。再於臺南市公會堂。擧官民合同大祝賀會。入夜市民與各小公學生。將出提燈行列。四日下午二時。擬集各學校長。官署員。商議其事云。

訂誤一則

前報大甲郡大甲街庄尾洪丁木宅。於去二十八日夜十一時半分。由牛厩發火一節。查田乃是同庄六六番地陳允居之牛厩發火。特爲訂誤。

[illegible]

宜蘭
開祝賀會

宜蘭街。于二日爲地方制度改正記念。是日正午。在街公會堂。開祝賀會。參加各官民二百餘名。是夜七時。由宜蘭街教化聯合會。主催映畫會。並題林技師一卷。農之公民三卷。與其就職六卷。是夜觀衆近千餘名。極呈盛況。

農林運動

州立宜蘭農林學校運動會。訂來六日（日曜）。假該校擧行。若逢雨天。則變更于次回日曜云。

是々非々

北港郵局。再添加伸給有經驗之人。當窓仔口何如。使用又以外如電話亦希望迅速圓滑也。（一商人）

去二十一夜八時頃。某公學小使。對窓仔口頁悲書。被郵局員。追至後些毆打。負數日之傷。（某地作事）

州交郡下。某庄長某支員。及學校訓導某。在當記家賭四色牌。被分室刑事檢擧。聞該庄長。及色鬼。曾通油米之要。後託聯合會長。爲之調停息事也。（人言如是）

臺北市太平町五丁目。爲太平大橋。永樂三公校兒童出入要路。而合種自動車之來往。及自轉車。皆速力過速。非常危險。望當局設一路標。指定爲徐行何如。（人命關天）

員林
太惡作劇

員林街內。數日來有接到好逗之信函者頗多。使人迷惑不紗。員林郡警察當局。對此亦爲助長迷信之擧。現正在搜查中。聞若得判明爲誰所爲者。決定嚴罰之云。

講習製帽

員林郡溪湖庄當局。此回爲獎勵家庭副業。自去九月二十六日起。十日間。對庄管下設置七處。沖繩帽子製造講習會。由鹿港街方面。聘請十二名女教師。招集女子四百餘名。爲講習生。以庄役場勸業係村記等。爲指導擔任者。每日自午前七時起。至下午五時。熱心講習。按六日擧終了式。聞成績良好。此後決定擬開第二回講習會云。

嘉義
木橋架築

嘉義郡新巷庄新巷。至同庄番婆中間之新巷溪溝。係臨草創者。兩期中三四箇月間。不能交通。今回由庄當局。計畫架築木橋。工事費按千七百餘圓。對臺南州。申請補助五百八十圓。一日認可。不日入札興工。

行試運轉

嘉義地方振興協會。所經營之乘合自動車。新車十六。經已配到。定來十日運轉開始。二日嶽新採用閱習中之女車掌。向全市內試運轉云。

登山口塔

嘉義市爲宣傳阿里山及新高山。卽將中央噴水池廢止。以該地址。建築一大廣告塔。高百五十尺。工費五千圓。經去八月中着手工事。因臺博開會將至。目下包辦人日夜行工。按至臺博開會期完竣。而將來塔上。欲大書阿里山新高山之登山口。俾外來客在列車中。能先窺見云。

臺南
新制祝賀

嘉義郡溪口及民雄兩庄自治制實施祝賀會。及多年勤務之協議員區委員表彰式。經三日午前十時半。各在役場會議室開催。然受表彰者。溪口庄十名。民雄庄八名。各由庄長授與表彰狀及記念品。同十一時半閉式云。

開報告會

在鄉軍人會分會。爲提實軍備。前曾向該郡有志。募捐兵器購買資金。擧各界共寄。得良好成績。計購步銃四十挺。則三八式三十挺。訓練用南部銃十挺。茲欲報告該購入。定來六朝。於番子田驛附近國母山。開射擊大會。兼延請捐欵者蒞臨。開報告會云。

懸謎戈射

臺南市大宮町三丁目黃阿興氏。案山好謎學。茲訂來十二日晉九月十五日午後七時半。於其黃阿興氏。任人戈射云。

詩壇

秋日宴請代天宮　林木波

秋日宴交臥虎山。綠樹陰移[illegible]。行吟印客乡詩肴。絕對風先下茶杯。信步登山策杖攜。仙宮晒耶[illegible]。邀賢我欲頌其比。福地何妨日就。

陶硯陶先生

不作詩翁退隱名。居然歸里一、先生。當時佛印靈山住。惟有蘇瞻與契盟。

中秋宿代天宮

兩三燕葉翠空齊。風靜窗前影掃階。底事作詩忙竟夕。頻將花月入吟懷。殘燈挑盡未成眠。腦角秋花夜月妍。寂靨山中諸籟靜。更無蟲語到床前。

高山文社擊鉢錄
文字飲

雪漁　詞宗選

元　承順

風流詩酒興偏長。雅契群英共擧觴。鮑似蘭亭開宴日。醉餘大塊好文章。

眼　子清

詩詞餘海久流芳。合醴純醪引酌長。孔孟文章公瑾酒。何成吾味有餘香。

花　雪漁

聚奎星象應文昌。雅會廷開論壘場。放誕風流揮醉筆。偏教墟射斗牛光。

小說
偵探案
絞死藝妓（三）（雪）

女中見客與美人口氣。勢將衝突。不敢在室中伺候。退出室外。爲掩双扉。然仍不遠去。立於距室幾步。屏息以窺其動靜。旋聞美人泣。而客亦泣。似兩人相對泣。忽聞客詞嚴擲。又聞美人答曰。我以負主人債欵。身不自由。一步欲出門。須得主人許允。且出非有客召不可。既云客召。需要有墨頭錢。卽今日之經濟狀態。我所深知。自然不敢要求。但空手而歸。二次如此。三次如此。主人必疑有情郎。禁不許我行。我亦無辭以辯。我今日之遇來。因請命於主人。主人頗爲諸諾。他日郎再召。不能來。倘不得而知。郎須諒我之苦心。勿使我進退維谷。又須知我非薄情婦。以我之境遇。想不如死爲幸福。客嘆一口氣曰。我非不知卿之苦境。亦非不知花界之規例。與鴇母之殘酷。特以相聚已之。一旦別。何能忘情。卿云欲死。不如俱死爲快。言大。兩人皆嗚咽成聲。女中知兩人爲盟相知。來此幽會。亦不管如何。自接應他客去。且行且思。彼五十許男兒。其情懷尚如二十許靑年。眞生成慾情。那女爲休息。酒氣半消。因就閒時計。正鳴十下。自言曰。我一中去後。初大接待之女中。略中不得已。取殘羹冷飯食之。入廚房。惟宿值之人在。既女睡死至於此時。翻身而起。走出廚房。管賬者告之曰。四番生客。究竟宿與不宿。速往問之。欲宿好將姓名登入宿泊簿。不然警官來查不便。那女中自去。則見障子緊閉。女中不敢過啓。在外以手叩扉。低聲問曰。客睡乎。不應。通叫數聲。又全不應。曰何如此之熟睡。眞不可思議。乃徐啓障子。探首一窺。但見那美人外衣拋擲案旁。赤著双足。蓋被假臥。那與歡會之客。竟不知何處去。時夜色已深。四邊寂靜。冷氣森々。使人衣袂。女中股慄。走回帳房通知。帳房命客引二人。隨女中去看。那美人假臥如前。全無人側。女中伸手搖其肩。高聲欲喚之醒。他竟不醒。因去其所蓋之被。則見其色被綢腰帶。全頸纏繞。氣息已絕。女中與二客引。皆不寒而慄。相叫走出。因無生命案。上下騷然。就館內搜索則靜寂。絕無形影。由館主人報明該管警察署。

躍進臺灣創
一新紀元

臺博前人氣旺盛。第二會場設置之海女作業實演館。乃由世界有名之眞珠場三重縣志摩眞珠灣沿岸居住之淸淨無垢少女。於白耳義製大玻璃水槽內。恰如在怒濤洶湧之太平洋海底作業。公開此景象也。宛轉見之。橫轉逆轉。如木葉飄落。如虹如綫。兩名海女。交錯盤旋於水中之妙技。人耶魚耶。令人懷疑莫釋。一水適々。隔幾百里之臺灣。於陸上得以坐觀海女作業。此其實演給卷。令人拍以讚嘆。信可以制勝場也。館內海女所採取之本場養殖眞珠。將以實費提供。想各位婦女。必能滿足也。

（寫眞第二會場內海女館全景）